

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	科人 701	科学と人間生活 ○	身近な事物・現象についての探究的な学習により、科学的な見方を養う工夫がされている。持続可能な未来へ向けての取組等が紹介され、興味・関心を持たせる内容になっている。	各部分に「中学校とのつながり」があり、既習内容と関連付けながら学習できるようになっている。「章末確認テスト」によって学習内容の理解度を確かめられるようになっている。	大きな写真やインターネットを用いた動画など、視覚的にくらしと科学をつなぐよう工夫されている。また、観察、実験ごとに、事故防止の注意マークを目立つように付している。	科学技術の発展に伴う環境問題に触れ、科学の在り方を考えることができる。難しい内容は進度に応じた指導ができるように工夫されている。	自然と人間生活との関わりや科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する実験や観察を通して主体的で探究的な学習ができるように工夫されている。
7 実教	科人 702	科学と人間生活 ○	日常生活や私たち自身の身体、自然環境と日常生活との関連についての題材が多く取り上げられており、科学と人間生活との関わりを理解できるように工夫されている。	物理・化学・生物・地学の4分野がバランスよくまとめられており、それぞれの分野で基本的な概念が理解できるように工夫されている。	本文と関連図版が見渡せるレイアウトになっている。また、コラムや観察、実験などの関連項目を参照しながら、多角的な視野を持って学習できるように工夫されている。	地球環境への問題意識を高めることを底流に置き、科学の果たす役割を理解できるようになっている。観察、実験を安全に行えるように配慮されている。	身近な話題と丁寧な説明、豊富な図や写真により、科学と科学技術に対する興味・関心を養い、主体的に観察、実験を行うことで科学の基本的な概念と科学的な思考力を身に付けられるように工夫されている。
61 啓林館	科人 703	高等学校 科学と人間生活 ○	体験的な活動を通して自然や科学技術を理解できるよう、各所に「観察」「実験」「実習」を設定しており、科学的な見方・考え方はたらかせ、興味・関心を高められるよう配慮している。	各部の冒頭に学習内容に関する課題の例を示し、学習への導入を助けている。章末には「考えてみよう」を設定し、生徒が自ら課題を解決できる取組となるよう工夫されている。	図や写真等を紙面上部に掲載し、視覚的に認知しやすい。「TOPIC」では、日常生活や社会との関わりを幅広く扱い、学習がより深められるように工夫されている。	二次元バーコードが適宜配置されている。巻末資料に実験の基本操作や単位、指数の表し方などを設け、科学的に探究できるよう配慮されている。	文章は平易かつ丁寧に、結論が明確に伝わるように配慮されている。また、生徒自身が観察や実験を進められるよう丁寧な手順を示し、安全上の注意を注意・安全マークなどによって喚起している。
104 数研	科人 704	科学と人間生活 ○	日常生活に根ざした身近な題材を幅広く扱い、生徒の興味・関心を喚起し、さらに、培った科学的思考を自らの将来や生活に還元し、生涯にわたって学び続ける態度を養えるように工夫されている。	各章の冒頭に「Q」を設け、目的意識を持って学習に取り組めるよう構成している。各節の末尾の「チェック」や章末問題により、学習の定着が図れるように工夫されている。	各項目を見開き2頁で構成し、生徒が学習しやすくなっている。簡便に行える「実験&観察」や「やってみよう」を適宜配置し、体験を通して科学的に理解できるように工夫されている。	デジタルコンテンツが充実している。章末には内容に関連した仕事やニュースなどを設け、科学の有用性を意識できるように工夫されている。	豊富な図や写真により、生徒の学習意欲を高めるよう配慮がされている。学習に関連した具体的な話題を設け、日常生活や社会的課題に向き合い、生徒自ら問題解決が図れるように工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活 ○	親しみやすい身近な題材から地球規模の環境までを視野に入れ、科学を学ぶ意義や有効性を実感させ、科学に対する興味・関心が高められるように工夫されている。	章の冒頭に「振りかえりと基本事項」を設け、既習内容と関連付けて学習ができる。各テーマの末尾の「振りかえろう」により学習内容の定着が図れるように工夫されている。	各テーマを見開き2頁で展開し、学習しやすい構成である。「ポケットラボ」や「探究」「TRY」などを設け、科学的なものの見方・考え方を養うための工夫がされている。	各項目におけるデジタルコンテンツが充実している。「Step up」「TOPIC」などのコラムが随所であり、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。	分かりやすい記述により、科学に親しみを持って進められるよう工夫されている。実験・観察を重視し、実践を通して、科学的に探究するために必要な資質・能力が育まれるよう配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	物基 701	物理基礎	導入では、身近な事象に対する疑問を取り上げ、生徒に興味・関心を持たせる工夫がされている。問題解決に向けた考え方が示されており、学習内容の理解を助ける構成になっている。	学習の要点や中学校での既習事項が一目で分かるようにまとめられている。演習問題が充実しており、基本から発展までバランスよく掲載されている。その解説も丁寧で分かりやすい。	中学校での学習内容をデジタルコンテンツで確認できたり、実社会における物理学の応用について考えさせたりするなど、物理学を学ぶ楽しさや物理学の有用性を実感できる。	理解を深めるための動画やシミュレーションなどのデジタルコンテンツが豊富に準備されている。項目ごとに二次元コードが掲載されていて使いやすい。	身近な物理的物事や物理現象について、探究の流れに沿って授業が展開できる構成になっており、主体的かつ対話的な活動を通して、科学的な思考力や判断力を養うための工夫がされている。
2 東書	物基 702	新編物理基礎	物理現象に関する基本的な原理や法則を系統的に学ぶことができる構成となっている。歴史や日常生活との関連が詳しく記述されており、物理学の有用性を実感しながら学習できる。	導入から課題設定、実験から考察までの一連の過程が分かりやすく順序立てて記述されており、探究的な学習方法の基礎を身に付けられる構成と内容になっている。	導入からまとめまでが、見開き2頁で完結する構成となっており、非常に見やすく分かりやすい。また、ページごとに○×形式の問題があり、理解の確認に有効である。	例題やチャレンジ問題など、演習問題が充実している。また、より詳しい解説が見られる二次元コードが掲載されており、自学自習の手助けとなる。	身の回りの物理現象に関する写真や図が数多く掲載されており、理解を深める一助となっている。また、実験を扱った内容が多くあり、結果例が示されているので、効率よく課題解決能力が育成できる。
7 実教	物基 703	物理基礎	内容が精選されており、主体的に対話的な学習を取り入れやすい構成となっている。「発展」や「参考」など関連する内容の補足説明が豊富であり、系統的に自学自習を進められる。	節末のまとめが充実しており、理解の確認や復習に有効である。特集ページでは、疑問を解決するためのポイントを解説するなど、知識や技能の習得と科学的思考力の育成を行うことができる。	生徒の立場での疑問や気付き、教師の立場での発問や確認についての記述が、吹き出しの形で随所に掲載されており、科学的に考察する態度と能力の育成にかなげることができる。	QRコードを読み取ることで、理解の手助けとなる動画やアニメーションなどのデジタルコンテンツを利用することができる。	導入部分では、身近な物理現象に対して生徒が抱きやすい素朴な疑問をクイズ形式で問いかけることから始めるなど、生徒の科学的な探究心を刺激し、主体的な学びにつなげる工夫がされている。
7 実教	物基 704	高校物理基礎	基本的な事項を中心に扱っており、内容が精選されている。説明に関する記述も丁寧に簡潔にまとめられている。基本的な原理や法則を無理なくスムーズに学習することができる。	特集ページでは、物理的思考には欠かせない作図等の演習が書き込み式で取り入れられている。実験では予想の項目を設け、対話的な学習が進められるよう工夫されている。	例題や問題が充実している。例題の解説では、考え方を記載するだけでなく、生徒がつまづきやすい計算も詳しく説明されており、自学自習を行いやすいように工夫されている。	紙面上だけでは理解しづらい物理現象の理解を深めるためのデジタルコンテンツが充実しており、QRコードを読み取ることで動画等を見ることができる。	周囲と協力して行う作業や結果の考察など、対話的かつ探究的な学びにつながる工夫が随所に見られる。内容も精選されており、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業を展開しやすい構成となっている。




発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	物基 705	高等学校 物理基礎	基本的な原理や法則を身に付け、他者とコミュニケーションを取りながら課題解決を行うプロセスを重視した構成となっており、思考力・判断力・表現力を養うことができる。	物理学の基礎を身に付けるための演習問題が充実している。「深めよう」「力だめし」など、図や式に対する問いかけや、実験を題材とした問題もあり、科学的思考力が育成できる。	科学的に考察するために必要となる探究活動の進め方や物理量の扱い、測定値と誤差の扱いについても記載されており、生徒が主体的に探究活動を行えるように工夫されている。	見出しの横にQRコードが配置され、動画やWebページにアクセスしやすい構成となっている。導入において生徒の学習意欲を高められる。	身近で実社会と関連する物理現象や、生徒が疑問に感じやすい項目について取り上げた「参考」や「なるほど」等があり、生徒の興味・関心を喚起するだけでなく、生徒の自主的な学びにつなげられる。
61 啓林館	物基 706	高等学校 考える物理基礎	基礎的・基本的な内容を大切に、丁寧に記載されている。物理の原理・法則を活用した身近な例が多く示されており、生徒の理解を容易にする工夫がされている。	動機付けのための記述や写真が充実しており、興味・関心や疑問を持ちながら能動的な学びができるようになっている。系統立った学習が進むように配置されている。	力や速度、加速度のベクトルについて図示する際、混同や誤解をしないよう、色や形を区別して記す工夫がされている。また、探究する能力と態度が育まれるように「力だめし」が掲載されている。	科学的な自然観を育てるため、「探究」「実験」「やってみよう」のコーナーが充実している。各節の冒頭にQRコードがあり、デジタル教材にリンクすることができる。	日常生活と関連付けて、基礎的・基本的な事柄について興味・関心を持って学ぶことができるよう工夫されている。探究心が高まるよう、実験に関する内容が充実しており、理解を助ける構成になっている。
104 数研	物基 707	物理基礎	日常生活に関連した題材を多く扱っている。物理的な概念や原理・法則を体系的に学習し、確実に身に付けられる。学習指導要領を超える内容は「発展」で補われている。	運動とエネルギー・熱・波・電気・物理学と社会の順で、系統的に学習できるように構成されており、演習問題が豊富である。巻末の資料編に発展的な内容が補足されている。	各章の導入に身近な物理現象が示され、学習内容との関連が理解しやすいよう工夫されている。節末にある「学んだことを説明してみよう」では、表現力を養う工夫がされている。	二次元コードが随所にあり、実験映像やアニメーションなどが利用できる。持続可能な社会の形成に参画する態度が養われる内容も取り扱われている。	物理学を系統的に学習できるよう構成されている。また、基本的事項から発展的内容まで取り扱われており、高度な思考力を養えるよう配慮されている。最新科学技術、SDGsについても詳しく取り上げられている。
104 数研	物基 708	新編 物理基礎	身近で親しみやすい題材を取り扱っており、物理学の基本的な概念や原理・法則を、興味を持って無理なく身に付けられる。やや難しい内容は「Zoom」で丁寧な説明がされている。	運動とエネルギー・熱・波・電気・物理学と社会の順で構成され、各分野が網羅されている。巻末資料では、物理学に必要な数学の基礎が丁寧に解説されている。	写真やイラストにより、日常生活と学習内容との結びつきが理解できるように工夫されている。「例題」「問」などの演習が充実し、学習内容の定着が図られるように配慮されている。	「台所のサイエンス」など、多くの生徒に興味を持たせる工夫がある。二次元コードが随所にあり、学習内容に関連した実験映像などが利用できる。	基礎・基本を身に付けさせるための実験が豊富である。日常生活と関連させながら、科学技術等に関する知識が得られる構成となっている。「Column」や「特集」を通して、興味・関心を持って学ぶことができる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	物基 709	高等学校 物理基礎 ○	身近な物理現象を多く取り上げ、親しみやすい題材になるよう工夫されている。発展的な内容も豊富で、生徒の理解度に応じて柔軟に学習できるよう構成されている。	運動とエネルギー・熱・波動・電気の順で系統的に学習できるように構成されている。着実に理解できるように、各章で特に重要な内容を、適宜「特講」として取り上げている。	学習内容と日常生活や科学技術との結び付きが理解できるように工夫されている。実験・観察を重視し、難易度別に項目が設けられており、主体的・対話的で深い学びの実践に活用できる。	ユニバーサルデザインフォントが採用されており、読みやすい。学習内容と関連する「Movie」があり、パソコン等で視聴できる。問題の解答等はWebで閲覧できる。	身近な内容から発展的なものまで網羅されており、生徒の理解に応じた柔軟な学習活動が可能であり、デジタルコンテンツも充実しており、物理現象を視覚的に理解できるような工夫がある。
183 第一	物基 710	高等学校 新物理基礎 ○	学習の導入部には日常生活と関連する題材が取り上げられており、物体の運動と様々なエネルギーへの興味・関心が高まるように構成されている。	運動とエネルギー・熱・波動・電気の順で系統的に学習できるように構成されている。学習事項を細分化し、1テーマを見開き2頁で展開しており、学習しやすい。	補足的な内容や高度な学習内容を「Plus」で扱い、学習段階に応じた対応が可能となっている。「トピック」を適宜配置し、興味・関心が高まるよう工夫されている。	学習内容に関連する「Movie」があり、パソコン等で視聴できる。問題の解答・解説はWebで閲覧することができる。	内容を精選して見開き2頁の構成としており、きれいにまとめられている。日常生活に関連した物理事象を取り上げるとともに、随所に書き込み式の特集ページがあり、基礎学力の定着が期待できる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	物理 701	物理	各章の導入部分にある身近な現象についての問いかけと、章末にあるその問いに対する考え方が、生徒の興味・関心を喚起し、主体的に学ぶ意欲を高める一助となっている。	A5よりやや大きめの紙面サイズで、見開き一面の情報量が十分に多く、補足や図、写真などを数多く掲載しているため、物理現象を視覚的に捉えられる構成となっている。	学習内容の理解を深めるために、「考えてみよう」などを各所に配置し、生徒が議論して考えをまとめ、報告するなど、協働的な学習を行うための工夫がされている。	生徒がつまずきやすい内容には、アニメーションや実験映像などのデジタルコンテンツが豊富に準備されており、理解を深めることができる。	身近な物理現象を多く取り上げることで、生徒が興味・関心を持って主体的に取り組むことができる内容となっている。また、巻末の演習問題が充実しており、理解を確認し、応用力を育成することができる。
7 実教	物理 702	物理	物理の基本的な概念や法則などの系統性を重視しながら、発展的な内容もバランスよく掲載されている。また、B5判の紙面の広さを十分に活かし、図が見やすく説明も分かりやすい。	「例題」「問」「節末問題」など、演習問題が充実しており、解説が丁寧で分かりやすい。また、「発展」などを通して、生徒の応用力を養えるよう工夫されている。	「コラム」や「参考」など、生徒が主体的に学び、理解を深められるよう工夫されている。節末のまとめでは、学んだことを自分の言葉で書かせるなど、表現力を養うことができる。	「予想してみよう」「振り返り」「節末まとめ」など、生徒の主体的で対話的な学びにつなげるための工夫が随所に見られる。	生徒の主体的な学びをサポートするためのQRコードが教科書の各所に配置されており、紙面の図や説明だけでは理解しにくい事象の動画やアニメーションなどのデジタルコンテンツが充実している。
61 啓林館	物理 703	高等学校 物理	物理の基本的な原理や法則から発展的な内容まで幅広く学習することができる内容となっている。また、物理の内容と関連したニュース等を取り上げ、生徒の興味・関心を高めている。	式の導出方法とその考え方が詳しく掲載されており、学習内容をより深めることができる。また、演習問題も充実しており、特に、例題の解説は記述が詳細で分かりやすいものとなっている。	学習内容と関連する写真を掲載したり、物理の歴史や最先端の話題を数多く取り上げたりするなど、生徒の科学への興味・関心を高めるための工夫が随所に見られる。	学習内容の要点をまとめた「参考」が豊富で充実している。各所に配置された二次元コードから関連する動画等を視聴し理解を深めることができる。	実験や実習に加えて「探究」の項目が掲載され、生徒の探究的な学びを引き出す工夫がされている。学習内容の補足や関連する事項の確認など、生徒の主体的な学びにつなげることができるよう配慮されている。
61 啓林館	物理 704	高等学校 総合物理1 様々な運動 熱 波	基礎・基本を重視しており、各分野の内容が丁寧に示されている。また、身近な材料を用いた実験を数多く取り上げるなど、生徒の探究的な学びを引き出す工夫が随所に見られる。	物理と物理基礎の内容を全て網羅している。基本的な法則や概念など、関連性が高い物理の各分野の全体像を把握しやすい構成になっており、物理を体系的に学ぶことができる。	身近な話題での導入動画が生徒の興味・関心を喚起する。また、実験や探究活動の動画や外部リンクがあるなど、生徒の自学をサポートするデジタルコンテンツが充実している。	教科書の各所に配置された二次元コードにより、物理基礎と物理の両方のデジタルコンテンツを視聴できるなど、系統的な学習が行える。	「参考」では、学習した内容の実生活における応用例が示されており、物理の有用性を感じながら学習を進めることができる。また、生徒が自ら学ぶ意欲を高められるよう工夫されている。
	物理 705	高等学校 総合物理2 電気と磁気 原子・分子の世界					

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	物理 706	物理	科学的な見方や考え方を はたらかせ、見通しを持っ た実験・考察を行うことが できる。日常生活に関連し た題材が多く扱われ、主体 的に学習に取り組めるよう 配慮されている。	基本的な概念や原理・法 則が確実に身に付くように 体系的に配列されている。 既習内容を振り返りながら 系統だった学習が可能であ り、理解を深める発展的 内容も扱われている。	学習内容を基に思考力を はたらかせながら考察する 問題が適宜扱われている。 難しい内容であるが、重要 なものを「Zoom」として取 り上げ、詳しく解説してい る。	物理現象の法則性を 見出して理解したり、 学習内容と関連付けて 理解を深めたりする実 験が扱われている。必 要な知識についても丁 寧に補足されている。	実験や問題演習が充実して おり、物理学に対する意欲・関 心を高めるとともに、物理的 なもの、見方、考え方が養 われるように配慮されてい る。また、物理が系統的に 学習できるよう構成されて いる。
104 数研	物理 707	総合物理1 力と運動・熱	科学的な見方や考え方を はたらかせ、見通しを持っ た実験・考察を行うことが できる。日常生活に関連し た題材が多く扱われ、主体 的に学習に取り組めるよう 配慮されている。	基本的な概念や原理・法 則が確実に身に付くように 体系的に配列されている。 既習内容を振り返りながら 系統だった学習ができると ともに、理解を深める発展 的内容も扱われている。	学習内容を基に思考力を はたらかせながら考察する 問題が扱われている。分冊 化をすることで、生徒の物 理的な負担軽減につなげる だけでなく、系統的な指導 が可能となっている。	物理現象の法則性を 見出して理解したり、 学習内容と関連付けて 理解を深めたりする実 験が扱われている。必 要な知識についても丁 寧に補足されている。	実験や問題演習が充実して おり、物理学に対する意欲・関 心を高めるとともに、物理的 なもの、見方、考え方が養 われるように配慮されてい る。また、物理が系統的に 学習できるように構成されて いる。
	物理 708	総合物理2 波・電気と磁 気・原子					
183 第一	物理 709	高等学校 物理	観察、実験などを通して 物理の基本となる概念や原 理・法則を理解できるよう 学習項目が偏りなく扱われ ている。また、「発展的な 学習事項」が適宜取り上げ られている。	探究の全ての過程を経験 できるようになっており、 探究の方法を習得できるよ う配慮されている。各節の 冒頭には、物理基礎との関 連を図りながら学習できる よう工夫されている。	基礎・基本の重要な内容の 「特講」、応用力養成の「チ ャレンジ」といった特集ペ ージが設けられており、生 徒がそれぞれの適性に応じ て理解を深められるよう 配慮されている。	学習内容と関連する 「Movie」が用意され ており、物理学と日常 生活や社会との結び付 きについて、興味・関 心を持って学習できる よう工夫されている。	図表等を効果的に配置する など、興味・関心を喚起する 工夫があり、様々な学力の 生徒に対応できるよう 配慮されている。物理 学の重要性を認識しながら 理解が深められ、キャリア 教育につながるよう工夫 されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	化基 701	化学基礎 ○	基礎的・基本的な内容を確実に習得できるように、本文が、平易な文章で、分かりやすい記述となっている。図や写真も多く盛り込まれており、内容の理解を助ける工夫がされている。	系統的に理解を深めることができるよう構成されている。内容を更に深く理解するために、「コラム」や「PLUS」が設けられるなど、学習内容に軽重がつけやすいよう配慮されている。	科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けられるよう配慮されている。各編の最初では、話合いや実験の予想、実験計画ができるようにしている。	二次元コードを付すことで、理解を深めたり、興味・関心を高めたりする工夫がされている。色づかいなどユニバーサルデザインにも配慮されている。	興味・関心を高めるだけでなく、学習内容を生活の中で活用できる知識として身に付けられるよう工夫されている。また、学習内容を他教科の内容と関連させたり、視点を変えて考えさせたりすることができる。
2 東書	化基 702	新編化学基礎 ○	基礎的・基本的な内容を確実に習得できるように配慮されている。また、中学校までの学習と関連付けながら学習できるように、側注に「中学校で学んだこと」が設けられている。	冒頭で学習内容に関する写真を用いるなど、興味・関心を高めるような工夫がされている。また、見通しを持って学習に臨めるように、各節に問いやまとめが設定されている。	各編末に、探究的な過程に沿って取り組める実験や活動を「探究PLUS」として取り上げ、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養うような工夫がされている。	二次元コードを付すことで、理解を深めたり、興味・関心を高めたりする工夫がされている。観察、実験を安全に行えるように配慮されている。	内容に興味・関心を持った上で、見通しを持って探究的に学習に取り組み、振り返りも行えるよう工夫されている。また、自ら学習内容を振り返ることで、理解度を確認できるように配慮されている。
7 実教	化基 703	化学基礎 academia	基本概念や基本的な原理・法則を前提とした幅広い知識と教養が身に付くように配慮されている。また、発展的内容も織り交ぜながら系統的に学習できるよう工夫されている。	基礎から応用へ進展できるように、系統的に理解を深めることができる構成となっている。本文、例題、問題、実験の分量についても、バランスよく配置されている。	学習した内容や教科書の図・表、実験などを通して、「Thinking Point」「探究」「論述問題」を掲載することで、思考力・判断力・表現力を育成できるよう工夫されている。	随所に実験写真・実物写真が掲載されている。視覚教材の活用や参考となるWebサイトを通じた学習により、生徒が興味・関心を持つよう配慮されている。	日常生活や社会と関連の深い内容を多く取り上げ、探究する能力と態度を育てるような工夫がされている。問題が難易度に応じてバランスよく配置されており、知識や技能が定着するよう工夫されている。
7 実教	化基 704	化学基礎 ○	中学の学習内容との繋がりが意識され、基本的概念や基本的な原理・法則が身に付くように配慮されている。発展的内容については、必要性が大きいものを中心に取り上げられている。	主体的で体験的な学習が可能とするため、本文に合わせて「実験」を配すなどの工夫がされている。文章と図表の相乗効果によって、生徒の理解がより深まるよう配慮されている。	「やってみよう」「考えてみよう」「話し合ってみよう」などを示すことにより、主体的に取り組み、化学的に探究する能力や態度・方法を身に付けることができるよう配慮されている。	問題を本文の各所に掲載することで、知識面での理解の定着が図られている。また、参考となるWebサイトを通して学習できるような工夫がされている。	日常生活や社会との関わりを大切にし、身近な物質を意識しながら、興味・関心を高められるよう工夫されている。また、身近な物質や現象においても微視的に捉え、理解できるように配慮されている。





発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	化基 705	高校化学基礎 	中学校理科と関連する内容には、「復習」を設置し、積み上げ学習ができるように配慮されている。また、発展的な内容については、特に必要な項目を選び、補完的に記述されている。	日常生活に関わる内容を取り上げ、生徒が化学に興味・関心を持てるよう配慮されている。また、見開きで内容が完結する構成により、学習内容が整理しやすいように配慮されている。	簡単な実験を扱うことで実験に取り組みやすくしたり、巻末資料に基本操作などを記載したりするなど、実験に取り組み、その結果や考察について議論できるよう配慮されている。	本文や図と関連のある写真が適切に配置されており、学習項目に関連したインターネット上のコンテンツを利用して学習できるよう工夫されている。	基本的な概念や原理・法則の全体像が把握できるように内容が精選されている。また、見直しを持って実験を行い、化学的に探究する能力と態度を育てることができるよう配慮されている。
61 啓林館	化基 706	高等学校 化学基礎 	日々の生活に関わる物質や事象と化学の内容との関連を図り、興味や関心が高まるよう配慮されている。発展的な学習も取り上げており、個に応じた学習にも対応している。	「例題」「章末問題」などが適宜設定されており、学習内容が定着するように配慮されている。また、思考力・判断力を養うための問題が「思考力を鍛える」として取り扱われている。	教科書の各所に設定されている「探究」では、生徒が各過程を意識しながら実験を行えるように構成されており、思考力・判断力・表現力が高まるよう工夫されている。	各節の冒頭などにQRコードを掲載し、効果的なデジタル教材にリンクさせることで、節の学習がサポートできるように工夫されている。	基礎的・基本的な事項について丁寧に説明されており、視覚的に工夫された図や表、写真を積極的に活用することで、本文の記述内容が理解しやすいように工夫されている。
61 啓林館	化基 707	i版 化学基礎	内容が精選されており、スムーズに学べるよう配慮されている。また、日常生活と化学との関連が実感できるよう丁寧に説明されており、興味を持って学習できるように工夫されている。	日常生活に関わる事象や物質に、興味・関心を持って学習できるように配列されている。また、記述表現を簡明にし、学習しやすいように工夫されている。	図表・写真を本文内容のすぐ近くに多く配置し、文章だけでなく視覚的にも理解しやすいように工夫されている。	各単元の冒頭部分や演習問題に二次元バーコードが適宜配置されており、生徒の興味・関心を引き出し、自主的に学習ができるように工夫されている。	化学の基礎・基本を重視し、その定着が図れるよう工夫されている。また、科学的に探究する能力と態度が身に付くような題材を取り上げ、日常生活と化学との関連を意識することができるよう工夫されている。
104 教研	化基 708	化学基礎 	化学基礎で必要とされる基本的かつ重要な内容について、丁寧に説明することで、理解しやすくなるよう配慮されている。また、発展的な内容についても適宜取り扱われている。	科学的に考察する態度と能力が養えるように、冒頭には問いかけと学習目標、節末には学習内容を説明させる問いを設け、目的意識を持って主体的に取り組めるように工夫されている。	化学において重要な物質や実験に関するカラー写真が豊富で、学習内容のイメージがつかみやすい。また、複雑な内容はモデル化されるなど、視覚的に理解できるよう工夫されている。	全ての実験に実験映像のデジタルコンテンツが用意され、生徒が実験の予習や復習に取り組めるように配慮されている。	「発展」が豊富で、系統的な学習ができるように配慮されている。また、各所に探究の進め方や実験が豊富に掲載され、科学的な思考力や問題解決のために必要な能力を養えるように工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	化基 709	高等学校 化学基礎	内容が精選されており、スムーズに学べるよう配慮されている。また、思考力が必要とされる問題については巻末にまとめられ、生徒の理解度に応じて利用できるように工夫されている。	基本的な概念が理解しやすいように簡潔にまとめられている。図表やまとめは学習事項が整理しやすい構成となっており、学習する上でも視覚的に取り組みやすい。	化学の本質的な内容をモデル化し、視覚情報によって理解を深める工夫がされている。また、程度の高いものは巻末にまとめられるなど、取捨選択しやすいように配慮されている。	終章では、科学技術の発展や自然環境についての説明があり、社会的課題にも目を向けよう工夫されている。また、全ての実験に動画が用意されている。	図や表、写真を豊富に配置し、生徒が視覚的に学習内容を理解しやすいよう配慮されている。また、知識が羅列的・暗記的にならないように構成されており、理解力を高めることができるように配慮されている。
104 数研	化基 710	新編 化学基礎	基礎的・基本的な内容が、分かりやすい表現で丁寧に説明されており、理解が深まるように配慮されている。また、内容がイメージしやすいように図解も工夫されている。	各章の冒頭に、中学校で学んだ内容を復習として丁寧にまとめ、各編の流れに断絶をなくして、スムーズな学習ができるように配列が工夫されている。	化学において重要な物質や実験に関するカラー写真が大きく、また、見やすく扱われている。視覚的にも生徒が興味を示すように工夫されている。	巻頭特集では、化学が他教科や日常生活と関連していることを紹介し、化学をより身近に感じることができる資料やデジタルコンテンツが充実している。	中学校理科から違和感なく学習できるように系統性も考慮して内容が配置されている。また、日常生活に関わりの深い内容が分かりやすく掲載されており、化学への興味や学習意欲を向上させるよう工夫されている。
183 第一	化基 711	高等学校 化学基礎	基礎的・基本的な内容を丁寧に説明することで、理解が深まるような工夫がされている。また、各節の冒頭に問いかけを設け、自ら考える態度が養えるように工夫されている。	豊富な学習内容が、丁寧な記述や図表で分かりやすく説明されており、論理的に理解できるように配慮されている。また、発展的な学習事項も適所に配置されている。	生徒が無理なく学習できるよう、難解な理論には図解が設けられている。また、必要に応じて問が設けられており、知識の定着と応用力の育成ができるように工夫されている。	各単元に二次元バーコードが配置されており、動画が豊富に用意されている。また、随所に「TRY」を設け、主体的・対話的に学べるよう工夫されている。	豊富な内容を丁寧な記述で解説し、論理的に理解できるように工夫されている。また、化学が日常生活や社会と深く関わっていることを多数示し、主体的に探究する態度を養えるように配慮されている。
183 第一	化基 712	高等学校 新化学基礎	基本的かつ重要な内容を精選し、理解しやすくなるように配慮されている。また、重要な学習事項がもれなく取り上げられ、基礎から応用まで段階的に学習できるよう配慮されている。	重要な学習事項が分かりやすくかつ簡潔な文章で記述されている。また、全ての項目を2頁の見開き構成で取り上げ、理解しやすいように工夫されている。	図や写真等を解説付きで豊富に掲載することで、学習意欲を高める工夫がされている。また、理解を助ける要素が随所に盛り込まれ、視覚的にも興味・関心を高めるものとなっている。	各単元に二次元バーコードが適宜配置されており、知識の確認だけでなく、環境やエネルギーについても関連する動画が用意されている。	学習内容が精選されており、基本的事項を理解しやすくする配慮がされている。また、随所に物質の利用例の写真を取り上げ、化学が役立っていることを実感でき、より身近に感じられるよう工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	化学 701	化学 Vol.1 理論編	観察や探究活動を通じて科学的に探究する能力や態度を育成できるよう配慮されている。基本的な概念や原理・法則の理解を深め、化学を系統的に学ぶことができる。	Let's startでは、化学基礎の学習事項を示すだけでなく、発展的な学習につながる問いが示されており、学習内容を深めることができるように工夫されている。	探究的な学習展開になるように構成されており、観察、実験における一連の過程を通して、科学的に探究する力を育成することができるよう工夫されている。	各単元に二次元コードが配置されており、知識の確認だけでなく、実験動画や探究活動、SDGsに関連する内容が取り入れられている。	内容が豊富であり、生徒の関心・意欲を引き出すような工夫がされている。特に、理解を深めるために設けられている「PLUS」においては、図を効果的に用いて分かりやすく示す工夫がされている。
	化学 702	化学 Vol.2 物質編					
7 実教	化学 703	化学 academia	探究につながるテーマが多数取り上げられており、生徒の興味・関心を引き出す工夫がされている。基本的な概念や原理・原則が身に付く構成となっている。	無機化学、有機化学、高分子化学の各分野では、既に学習している理論化学分野と関連付けることで、それぞれの分野を理論的に捉えるよう工夫されている。	章末には、論述問題や節末問題があり、学習内容の確認が行えるよう配慮されている。巻末資料は、学習内容について探究し、理解を深められるよう工夫されている。	研究者インタビューなど、キャリア教育につながる工夫が見られる。また、探究編では、生徒の知的好奇心を高めよう工夫されている。	写真や資料等を効果的に用いることで、生徒の興味・関心・意欲を引き出す工夫がされている。章ごとに質問を投げかけ、その答えを紐解く構成になっており、学習内容を把握しやすい。
7 実教	化学 704	化学	化学基礎との関連を重視し、基本的概念や原理・原則が身に付く構成になっている。学習内容に関連する写真等が多く、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。	知識の整理とともに、実験例を適宜掲載することで、理解が深まるよう工夫されている。また、「理解度チェック」を用いることで振り返りができるよう配慮されている。	模式図や実験写真等が大きく掲載されており、分かりやすい。反応系統図を適宜掲載することで、生徒の知識の整理に役立つよう工夫されている。	会話形式を用いることで、内容の理解を助ける工夫がされている。有機分野や無機分野では反応のまとめがあり、活用しやすい。	写真や資料の掲載量が豊富である。また、適切な箇所に配置されるなど、効果的に学習内容を深めるよう用いられており、生徒の興味・関心を引き出す工夫がされている。
61 啓林館	化学 705	高等学校 化学	各節とも問いかけから始まるなど、興味・関心を引き出す工夫がされている。実験・探究活動を多く配置し、科学的に探究する能力が身に付くよう工夫されている。	各章の最後には、発展的な内容が設定されており、個に応じた学習にも十分に対応できるよう工夫されている。また、分量も適切である。	必要な情報が伝わるよう、デザインや配色についても配慮されている。「例題」「章末問題」「思考力を鍛える問題」などの演習問題が豊富で、適切に配置されている。	QRコードにより、実験動画を適宜示している。また、化学物質の身近な利用例の写真を多く取り上げ、関連するSDGsマークを付けている。	知識を問う章末問題だけでなく、思考力を養う問題が適宜用意されている。知識の定着、表・グラフを読み取る力、記述力などの様々な力の育成が行えるよう工夫されている。


発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	化学 706	化学 ○	基本的な概念や原理・法則が体系的に整理されて取り扱われている。実験結果の考察を通じて、科学的な思考力や、問題解決のために必要な能力を養えるように工夫されている。	日常生活に関連した身近な題材を多く扱うことにより、生徒が興味・関心を持って主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。	重要な公式や法則を別枠で示したり、重要で難解な部分には「Zoom」と示し、対話形式で丁寧に説明したりするなど、生徒の理解の助けとなるよう工夫されている。	理解の定着のために有効な問題や学習内容を活用する問題が豊富に扱われている。また、学習内容に関連した実験映像などが用意されている。	学習の到達点を明示することで、生徒が目的意識を持って主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。また、「学んだことを説明してみよう」では、概念の理解だけでなく、表現力を養えるように工夫されている。
104 数研	化学 707	新編 化学 ○	視覚的な分かりやすさと丁寧な記述により、要点が整理された構成となっており、化学の基本的な概念や原理・法則を確実に身に付けられるよう工夫されている。	日常生活に関連した身近な題材を多く扱うことにより、生徒が興味・関心を持って主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。	図や写真が豊富に取り入れられており、複雑な内容はモデル化することで、視覚による化学の基本的な概念や原理・法則について、興味を持って学習できるよう工夫されている。	理解度や知識の活用を確認する問題が適所に配置されている。また、学習内容に関連した実験動画やアニメーションなどが用意されている。	「問いかけ+学習目標」により、目的意識を持って主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。また、「学んだことを説明してみよう」において、表現力を養えるように工夫されている。
183 第一	化学 708	高等学校 化学 ○	化学の基本的な概念や原理・法則を、実験を通して自ら考え、科学的な見方や考え方を養えるよう配慮されている。また、難解な理論には図解を用いるなどの工夫がされている。	各項目をページ単位で展開することで、基本的・標準的事項が理解しやすくなっている。また、囲み記事が多く設けられ、学習段階に応じた指導ができるよう構成されている。	知識の活用を促す「TRY」が設けられており、自らが考え、話し合い、意見を交換する中で、他者の意見を尊重する態度が養えるよう工夫されている。	複雑な学習項目は、投げかけ文などを用いることで、生徒の理解を助けている。また、学習内容に関連する動画やアニメーションが用意されている。	化学と日常生活や社会との関わりが示され、化学の果たす役割を実感できるよう工夫されている。また、導入において学習内容の概要や「学習の流れ」を示し、見通しを持って学習に取り組めるよう工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	生基 701	生物基礎	日常生活や社会とのつながりを実感できる内容から導入するよう工夫されている。実習から思考の過程に沿って自ら課題を見出し、探究的に学習が進められるよう工夫されている。	本文は簡潔で内容が精選されており、発展内容も過度な負担にならないよう配慮されている。節の構成は生徒が主体的に課題を見出して学習を進められるよう工夫されている。	図や写真だけでなく二次元コードを用いることで深い学びにつながる工夫がされている。章末・編末にまとめや問題を設け、自学学習に対する配慮がされている。	巻末で、学習内容に関係する職業に就いている方へのインタビュー内容の紹介が掲載されており、生徒の興味・関心が高まるよう工夫されている。	見開き構成で、思考の過程に沿った本文構成となっており、図や写真も豊富である。内容も本文の分量が適切であるとともに、発展が必要に応じて学習できるように配置されている。
2 東書	生基 702	新編生物基礎	基礎的な学習内容が定着するように、身近な話題から実感できるよう工夫されている。幅広い知識を身に付けられるよう「コラム」や「発展」を配置するなどの工夫がされている。	本文は簡潔で内容が精選されており、既習事項を確認するための二次元コードコンテンツが用意されている。現在の学習内容の位置付けを示すナビを設ける工夫がされている。	主体的・対話的に探究するサポートとして、節ごとに学習の問いとポイントが設けられている。章末にまとめを設け、学習内容が確認できるよう配慮されている。	編末で、学習内容に関係する職業に就いている方へのインタビュー内容の紹介が掲載されており、生徒の興味・関心が高まるよう工夫されている。	見開き構成で、基礎的・基本的な内容の定着に向けて豊富な図・写真や学習内容を視覚的に理解できるよう工夫されているとともに、思考の過程に沿った本文構成になっている。
7 実教	生基 703	生物基礎	生物学の基本的な原理・法則が把握できるように配慮されている。内容をより深める最新の話題も学習内容として取り上げ、生徒の興味・関心が高まるよう工夫されている。	紙面サイズが大きく、豊富な図・写真が見やすく配置され、本文記述とも関連が図られている。単元冒頭に学習の目的が示され、スムーズに学習に取り組めるよう配慮されている。	工夫された図版や写真が多数掲載されており、生徒の学習意欲を高める配慮がされている。実験・探究では、簡単に実施できる作業などを扱い、取り組みやすいよう工夫されている。	二次元コードから参照できるウェブサイトには、資料が多数掲載されており、学習内容をより深く理解できるよう配慮されている。	B5判の大きな紙面で、学習に有効になるよう工夫された図や写真が多く、文章記述は丁寧かつ簡潔で分かりやすいものになっている。各所に生徒に主体的・対話的で深い学びを促す工夫がされている。
7 実教	生基 704	高校生物基礎	基本的な学習事項が定着するように、視覚的・直感的に理解できるよう配慮されている。また、生物への関心を高めることができるように工夫されている。	紙面サイズが大きく、豊富な図・写真が見やすく配置され、本文記述とも関連が図られている。本文は、短文で理解しやすい文章構成となっている。	マンガや日常会話をイラスト化するなど学習へのモチベーションを高めるよう配慮されている。実験・探究は、簡単に実施できる作業などを扱い、取り組みやすいよう工夫されている。	二次元コードから参照できるウェブサイトには、資料が多数掲載されており、学習内容をより深く多角的に学べるよう配慮されている。	簡潔な本文と関連図版が見渡せ、見やすいよう紙面構成に工夫がされている。生徒の興味・関心を高める特集を掲載し、思考力や判断力の育成につながるよう配慮されている。


発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	生基 705	高等学校 生物基礎 	生物・生命現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、自ら課題を設定し解決しようとする方法や姿勢を身に付けられるよう配慮された内容となっている。	各節のはじめに課題を示し、本文末尾には課題に対応したまとめを掲載することで、学んだ内容をすぐに振り返り、理解の定着を図ることができるよう工夫がされている。	紙面サイズが大きく、図版が多数盛り込まれ、二次元コードからアニメや動画を参照できるように工夫されている。編末には、学習内容が確認するための問題が設けられている。	探究問題や社会問題を扱った「考えよう」が設置され、生徒の自主的・自発的学習を促すための工夫がされている。	豊富な内容が体系的に配列されており、学習内容の定着を意識した構成となっている。探究活動も充実しており、資料を読み取る力や分析力が身に付くような探究的学びとなるよう工夫されている。
61 啓林館	生基 706	i版 生物基礎 	生物の多様性を踏まえ、生物に共通する原理・法則が理解でき、無理なく生物学の基礎学力を身に付けることができるよう配慮された内容となっている。	見開きごとに学習内容が完結するように構成され、各節には学習の目標となる「問い」と学習の振り返りとなる「まとめ」が掲載されており、学習のポイントを可視化している。	図版のスペースを大きく取り、図や写真が多数盛り込まれている。二次元コードコンテンツの解説動画で自学自習をサポートできるように工夫されている。	科学的な思考力や課題解決力を養うために「考えてみよう」「社会問題」が設置され、主体的で探究的な学びを促す適切な工夫がされている。	本文と図説のバランスが取れており、生物や生命現象に関する興味・関心を高め、思考力・判断力・表現力が身に付くよう工夫されている。二次元コードを要所に掲載し、理解をより深める工夫がされている。
104 数研	生基 707	生物基礎 	文章だけでは分かりにくい部分にイメージしやすい図を入れており、内容の理解が深まるように配慮されている。また、生物への関心を高めることができるよう工夫されている。	全体を3編・4章構成とし、各章は複数の節に分けられている。各節の目標で学習内容が明確にされており、思考力の養成のための「思考学習」が適宜配置されている。	本文と関連する図や写真は同じ見開きに配置されており、参照しながら学習することができるように工夫されている。複雑な内容も工夫された図により理解しやすいようになっている。	身近な話題や科学史を取り上げた「コラム」、詳しい内容まで扱った「発展」、生物写真などにより、生物への興味・関心を高めるよう工夫されている。	図や写真、動画を多用して生物や生物現象に関する興味・関心を高め、基本的な概念や原理・法則を理解できるよう精選されている。また、いろいろな生命現象の相互関係を学習できるように工夫されている。
104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎 	基本的な事項を簡潔に扱うとともに、段階を追って幅広い知識を身に付けることができるように「参考」「コラム」「Quest」を配置するなど、生徒の理解を助ける工夫がされている。	内容を編・章・節に分けて構成し、各節は、項目、小項目に整理されており、読みやすい。章末には「知識の確認」「補充問題」があり、知識の定着を図れるようになっている。	各節のはじめに、目標としてその節で学習すべき内容が簡潔にまとめられており、重要なポイントを常に意識しながら学習が進められるよう工夫されている。	各部分に、関連する動画へアクセスできるQRコードが配置されており、学習内容が着実に理解できるように工夫されている。	見やすい紙面構成で、本文と合わせて理解を深められる分かりやすい図や、本文に登場する生物をはじめとする多くの生物の写真、動画を取り入れ、生物学に対する関心を高められるように工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	生基 709	新編 生物基礎 ○	基本的な事項を簡潔に扱うとともに、段階を追って幅広い知識を身に付けられるように「参考」や「コラム」「Q&A」を配置するなど、生徒の理解を助けるよう工夫されている。	内容を編・章・節に分けて構成し、各節は、項目、小項目に整理されており、読みやすい。章末には「知識の確認」「補充問題」があり、知識の定着を図れるようになっている。	各節のはじめに、目標としてその節で学習すべき内容が簡潔にまとめられており、重要なポイントを常に意識しながら学習が進められるよう工夫されている。	各章末に「Human & Biology」を設け、学習内容をヒトの体のはたらきや人間生活と関連付けて理解できるように工夫されている。	見やすい紙面構成で、本文と合わせて理解を深められる分かりやすい図や、本文に登場する生物をはじめとする多くの生物の写真、動画を取り入れ、生物学に対する関心を高められるよう工夫されている。
183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎 ○	生物と生物現象に関して、共通性と多様性の視点から捉え、現代生物学の基盤となる内容、健康や環境に関する内容が掲載されており、幅広い領域が理解できるよう配慮されている。	既習事項を各章の冒頭に記述し、学びの連続性を示している。章末には「章末問題」と「知識を活かす」を設け、知識の定着と日常の理科の見方・考え方を養う配慮がされている。	習熟度に応じた読みやすい文章であり、視覚的に理解しやすい図・表・写真を組み合わせ、ストーリー性を重視して基本的な学習事項から積み上げて理解できるように工夫されている。	二次元コードが配置され、画像や動画が豊富に用意されている。「参考」や「発展」などにより、更に学習内容が深められるよう工夫されている。	本文と融合した「資料を用いた学習」「観察」「実験」「調査」を設け、普段の学習から探究的に進められる構成とし、生物及び自然現象に関する基本的な概念や原理・法則にたどり着けるよう工夫されている。
183 第一	生基 7.1.1	高等学校 新生物基礎 ○	生物や生物現象の多様性と共通性に関して、基本的な概念や原理・法則を幅広い領域から理解させるとともに、日常生活や社会との関連性が認識できるよう配慮されている。	章扉は、中学校とのつながりを配慮した構成になっている。各節末には、「学習のまとめ」と「知識を活かす」を設け、理解の定着と、学習内容を関連付けて考える工夫がされている。	各テーマを見開き2～4頁で展開し、学習しやすい構成になっている。観察・実験・調査、資料、演習から概念や法則を見出し、知識と関連付けて学習できるよう工夫されている。	二次元コードが配置され、画像や動画が豊富に用意されている。「TOPIC」や「発展」により、更に生物学への興味が深められるよう配慮されている。	豊富な写真と学習内容を視覚的に理解できる図版により、生命現象に対する興味を喚起している。日常生活に関連する話題を取り上げることにより、生物学を通して生命を尊重する態度が育成できるよう工夫している。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	生物 701	生物 ○	導入として日常生活や社会とのつながりが実感できる内容を取り上げている。実習や実験から思考の過程に沿って、課題を見出し、探究的な学習が行えるよう工夫されている。	見開きで、思考の過程に沿った本文構成となっており、図や写真も豊富に取り入れられている。節の構成は、生徒が課題意識を持って学習が進められるよう工夫されている。	学習内容を広げたり深めたりする「活動」が配置され、主体的・対話的に活用できるような工夫がされている。各章末等にまとめや問題を設け、学習内容の定着を図ることができる。	二次元コードコンテンツが充実している。編末で、生物学と日常生活や社会、職業との関連を紹介し、深い学びにつながるよう工夫されている。	特集や発展などにより、課題意識に基づいて生物学的に探究できるよう工夫されている。本文は簡潔で内容が精選されており、発展内容も過度な負担にならないように配慮されている。
7 実教	生物 702	生物 ○	生物基礎との関連も含めて、生物や生物現象の基本的な原理・法則が把握できるように配慮されている。最新の話題も取り上げ、生徒の興味・関心が高まるよう工夫されている。	各項の冒頭に目標が示され、学習の意義・目的が理解できるように配慮されている。側注のキーワードや各節ごとのまとめ、節末問題を置き、知識の定着を図れるよう工夫されている。	側注に「考えてみよう」を設けるなど、学びを深めるための工夫がされている。巻末に「ビジュアルナビ」を設け、生物等を写真や図でイメージできるようになっている。	QRコードから参照できるウェブサイトには資料が多数掲載されている。コラムや章末の特集により、生徒の興味や学びの意欲を引き出す工夫がされている。	文章記述は丁寧かつ簡潔である。紙面サイズも大きく、豊富な図等で見やすく配置され、本文との関連が図られている。実験や実習では科学的な思考を促し、学習内容を習得できるよう工夫されている。
61 啓林館	生物 703	高等学校 生物 ○	生物や生命現象に関する疑問に対して、基本的な概念や原理・法則を理解し、自ら課題を設定して解決しようとする科学的な知識や技能が身に付けられるよう配慮されている。	各章・各項目の冒頭に課題を示し、文末に課題に対応したまとめを掲載している。また、「探究」の項目を設置し、生徒が考えを深め、探究的に学習できるような工夫がされている。	本文に関連する図や写真が同じ見開きで配置され、内容がイメージしやすい。「資料学習」を設け、科学的な見方・考え方をはたらかせられるよう配慮されている。	QRコードでは実験や解説などの動画が充実している。「図鑑」や「参考」「発展」を設け、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。	文章は平易ながらも丁寧に記述し、結論も明確であり、豊富な内容が体系的に配置されている。探究活動も充実しており、自分なりに考察・推論し、課題解決的学習ができるよう工夫されている。
104 数研	生物 704	生物 ○	学習の目標を明記するとともに、重要語句のチェックや生徒の思考を促す問いを数多く設けており、基本的な事項から高度な事項まで、学習を段階的に進められるよう配慮されている。	各節の最初には「この節の目標」が明示され、本文を読み進める前に考えてほしい問いとして「Quest」を設けるなど、思考力をはたかせながら学習できるよう工夫されている。	ユニバーサルデザインが採用され、全体的に見やすい構成となっている。章末には、学習した内容を基に探究のプロセスを部分的に行うことができる課題が設定されている。	二次元コードが適宜配置されており、学習内容に関連した実験映像やアニメーション、参考資料が活用でき、興味・関心を高めるものとなっている。	基本的な事項を簡潔に扱うとともに、段階を追って幅広い知識を身に付けられる内容となっており、生徒が目的意識や見通しを持って主体的・自律的に学習に取り組めるよう配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	生物 705	高等学校 生物 	分かりやすい文章で、視覚的に捉えやすい図が多く挿入されており、基本的な学習事項を確実に積み上げて理解できる構成となっている。発展的内容も適宜取り上げられている。	内容の理解を助ける分かりやすい図表が適宜配置され、生徒がストーリー性を持って理解し、確実に学習事項を定着させられるよう工夫された構成となっている。	鮮明な写真を豊富に掲載しながら、身近な話題や生物学史を「参考」として取り入れており、生徒が興味・関心を高めながら習熟度に応じて学びを深められるよう工夫されている。	「観察」「実験」以外に、「資料を用いた学習」が適宜盛り込まれ、グループ活動を通して科学的な思考力や表現力を育成できるよう配慮されている。	生徒が学習内容を段階的に着実に積み重ねられるよう、文章や図表の表現、写真の挿入が工夫されており、高度な事項の取り扱いも配慮されている。多くの生徒にとって理解しやすい構成となっている。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	地基 701	地学基礎 ○	日常生活や社会、既習事項との関連を意識しながら学習に取り組めるよう工夫されている。また、最先端の研究についても意識しながら学習を深められるよう配慮されている。	「やってみよう」「考えよう」「まとめてみよう」を設けることで、学習した内容を主体的に活用する能力や科学的に探究する能力が養えるよう工夫されている。	側注に「中学校とのつながり」を設けるなど、中学校での学習内容とのつながりについて配慮されている。巻末には、探究的な過程に沿って取り組める実習が掲載されている。	SDGsに関連ある内容については、ロゴを示すなどし、持続可能な社会づくりの担い手を育む配慮がされている。既習事項も確認できる二次元コードが掲載されている。	地学に対する興味を高めるために、プロローグを設けるなど、興味を喚起する工夫がされている。また、巻末に「フィードバック」を掲載し、振り返りが行えるよう工夫されている。
7 実教	地基 702	地学基礎 ○	日本国内の自然景観を多く取り上げるとともに、日常生活や社会との関連を図ることで、地球や地球を取り巻く環境への関心を高められるよう配慮されている。	「問いかけ」を各所に設け、思考力・判断力・表現力を育成することができるように構成されている。図・写真を豊富に掲載するなど、知識が習得できるような工夫がされている。	各章末に「一問一答」や「章末問題」が設けられ、学習した知識の定着度を確認できるよう工夫されている。関連項目を参照できるよう参照ページを記すなどの配慮がされている。	参考となるサイトにアクセスできる二次元コードを目次に掲載するなど、興味・関心を高め、知識を習得する一助となるような工夫がされている。	特集ページ「プラスアップ」において、最先端の研究や職業と関連する話題など生徒の興味を引くテーマを取り上げることで、学習内容の理解を深めるよう工夫されている。
61 啓林館	地基 703	高等学校 地学基礎 ○	丁寧な本文記述と豊富な図表・写真を効果的に組み合わせて解説することで、地学の基本的な概念やイメージをしっかり定着させる工夫がされている。	現在の地球の活動、過去の地球の変動、現在から未来にかけての地球の変動を扱う構成の中で、中学校の学習内容を随所でふり返ることで、地学基礎の学習とスムーズにつながるよう工夫されている。	観察、実験を通して科学的な思考力が身に付くよう、規則性や関係性を見いだして理解する「探究実習」や「やってみよう」といった活動が随所に取り入れられている。	効果的なデジタル教材にリンクするQRコードを要所に掲載することで、学習意欲を高めたり、学習を広げ、理解をより深めたりする工夫がされている。	本文の随所に「考えてみよう」「図をcheck!」など、それぞれ役割の異なる発問形式のコーナーを配置することで、主体的に疑問や興味・関心を持って学習に向かう姿勢を育む工夫がされている。
104 数研	地基 704	高等学校 地学基礎 ○	視覚的な分かりやすさと丁寧な記述、要点が整理されている。学習指導要領を超える内容については「発展」で扱い、体系的に学習が進められるように設定されている。	各編のはじめには、その編の学習内容に関する写真が掲載され、興味・関心を引く工夫がされている。また、写真をできるだけ大きく掲載するなどの配慮がされている。	グラフ・図の見方や読み取り方のポイントが示されるとともに、重要な内容については会話形式で解説するなど、学習内容を確実に理解できるような工夫がされている。	見開きに掲載されている二次元コードから、デジタルコンテンツに容易にアクセスできるようにするなど、自主的に学習に取り組めるよう配慮されている。	「学習の目標」、学習内容に関連した「写真と問いかけ」、「学んだことを説明してみよう」という一連の流れで学習を進めることによって、学びに向かう力が養われるよう配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	地基 705	高等学校 地学基礎 	実生活の中での地学的な 事物・事象を意識し、身近 な題材を豊富に取り上げる ことで、地学が実生活や社 会と関わっていることを実 感できるよう配慮されてい る。	学習内容を見開き2頁で 展開し、課題の把握から振 り返りまで、見通しをもつ て学習することができる。 多様な生徒の実情に応じた 柔軟な指導展開ができる構 成となっている。	生徒が学習内容をより深 く理解するための要素や困 み記事、特集テーマが設け られている。各節末の「学 習のまとめ」では、空欄補 充で理解の定着度を確認で きるよう工夫されている。	写真や図版を中心とし た特集テーマにより、視 覚的に学習内容を理解で きるような工夫がされて いる。二次元コードに より、関連する写真や 動画等が視聴できる。	各テーマ冒頭に問いかけの 形で課題を提示することで、 見通しをもって学習できる ように工夫されている。学習活 動を促す「TRY」を設けること で、主体的・対話的で深い学 びの実践にも配慮している

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	地学 701	高等学校 地学 O	丁寧な本文記述と豊富な 図表・写真を効果的に組み 合わせて解説することで、 地学の基本的な概念やイメ ージをしっかりと定着させ る工夫がされている。	地球、大気・海洋、天文 ・宇宙分野を扱う構成とな っており、身近なものから より遠いものへと学習を進 めることで、空間的な広が りについても理解できるよ う工夫されている。	観察、実験を通して科学 的な思考力が身に付くよう、 規則性や関係性を見いだし て理解する「探究実習」 「実習」「やってみよう」 といった活動が随所に取り 入れられている。	効果的なデジタル教材 にリンクするQRコードを 要所に掲載することで、 学習意欲を高めたり、学 習を広げ、理解をより深 めたりする工夫がされて いる。	本文の随所に「考えてみよ う」「図をcheck!」など、そ れぞれ役割の異なる発問形式の コーナーを配置することで、主 体的に疑問や興味・関心を持っ て学習に向かう姿勢を育む工夫 がされている。





発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
17 教出	音 I 701	音楽 I Tutti+	自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うとともに、生徒一人一人が目的意識をもちながら個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培うような教材が選択されている。	「Voice」「Instruments」「Appreciation」「Dramas & Music」の4つのプロットがおかれ、音楽の多様な活動を通して、音楽やそれを取り巻く文化に幅広く関わる資質・能力が育成できるよう配置されている。	教科書に記載されたQRコードを読み込むことで、出版社のウェブサイトの外国語の歌詞の朗読など、学習に役立つコンテンツを閲覧することができ、生徒が、学習の振り返りに活用することができるようになっている。	A4版で、楽譜、文字、写真、図表等が見やすいように配慮されている。また、色覚特性を踏まえた判読しやすい配色や表示の工夫がされており、すべての生徒が学びやすい紙面づくりになっている。	生涯にわたり音楽文化に親しむ態度の育成をねらいとし、感性を高め、意欲を喚起する教材が選択されている。個性を生かした創造的な音楽活動をとおして、知識及び技能を習得し、思考力、判断力、表現力等を身に付けながら主体的に学ぶことができるよう、配慮されている。
27 教芸	音 I 702	高校生の音楽1	自らの感性を軸としながら学習指導要領の内容に示された学習が段階的に進められるように、また上下の学年における学習とのつながりも考慮して教材が選択されている。	歌唱、器楽、創作、鑑賞の各分野において学習がスムーズに行えるよう学習目標及び教材を配列し、教材や文章の分量も適切になるよう配慮されている。	紙面上のQRコードに埋め込まれたURLを読み取ることによって、指導に資する画像などのコンテンツを閲覧することができるようになっている。また、生活や社会と音楽のつながりを実感できる資料が数多く掲載されている。	カラーページとモノクロページに分かれており、楽譜、文字、イラスト、写真などが鮮明に提示されている。特別支援教育の視点から学習活動文の配置や色覚特性にも配慮されている。	音楽の学習を通して、生活や社会における他者との関わりの中で自らの感性を軸とし、幅広い知識と技能を身に付けながら、思考力・判断力・表現力を育成し、学びに向かう力・人間性等の涵養を目指すことができるよう配慮されている。
27 教芸	音 I 703	MOUSA 1	歌唱と鑑賞教材においては、音楽を他の分野と関連付けて学習することができる教材が、器楽と創作においては、グループ活動によって協働しながら学習することができる教材が取り上げられている。	指導要領の内容に即した教材が配列されており、分量も適切である。表現教材と鑑賞教材との関連が図られており、分野を通じた題材設定がしやすいよう配慮されている。また、ページ間にリンクがはられ、理解を深められるよう工夫されている。	生徒が自ら主体的に学習活動を進められるように、各教材に学習目標や活動のポイントが明確に示されている。また、ページ内のQRコードを用いて調べる学習ができ、視覚的・聴覚的にも理解しやすくなるよう工夫されている。	オールカラーA4版で、紙面のレイアウトに統一感があり、様々な色覚特性のある生徒に使いやすくなっている。日本の歌曲には、縦書きの歌詞が添えられており、楽曲の良さを味わえるよう工夫されている。	音楽と生活や社会等との関わりについて、気付きを得られるような教材が取り上げられている。協働しながら主体的に学ぶことができる教材を多く取り上げ、音楽の学習を意義あるものとして捉え、生涯にわたって音楽文化に親しむ態度を育成することができる内容となっている。
89 友社	音 I 704	ON! 1	歌唱と器楽では、基礎から段階的に学習し得るような教材が選択されている。幅広い時代やジャンルの曲が掲載されており、多様な価値観を尊重する態度を養うことができるよう配慮されている。	すべての領域において多様な教材が掲載されており、創造的に幅広い知識と教養を身に付けられるよう配列されている。また、知識と実践の関連性を意識した学習がしやすいよう配慮された配置になっている。	教材の各ページに参考情報が書かれており、学習のポイントが明確に示されている。また、少人数のアンサンブルにもクラス単位の合奏にも対応できるように教材が編曲され、活用しやすい。	A4変型版を採用し、楽譜もゆったりして音符や歌詞が読みやすい。また、カラーとモノクロページに分かれているのですっきりしており、配色や文字が視認しやすいよう配慮されている。	すべての領域において、音楽と、生活や社会、文化、自然等との関係について考えさせることができる教材が取り上げられている。現代的な教育課題に対し、学問の自由を尊重した個性的な教科書を意図した編集がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
17 教出	音II 701	音楽II Tutti+	学習指導要領に示された学習項目を網羅し、偏りなく構成されている。音楽Iの学習をさらに深化し、発展させられるよう工夫された教材となっている。また、普遍的な価値のある教材と新しい教材がバランスよく配置されている。	「Voice」「Instruments」「Appreciation」「Dramas & Music」の4つのブロックがおかれ、各ブロックにおいて生徒の興味を引き出すような幅広い教材が配置されている。	QRコードを利用して、外国語の歌詞の朗読など学習に役立つコンテンツを閲覧することができ、生徒の学習の振り返りとして活用することができる。	用語や記号、楽典、作曲家の肖像等が表や図版で見やすくまとめられている。印刷が鮮明で、各所にある図版や写真は美しく、資料性が高い。	音楽文化についての理解を深め、表現と鑑賞の能力を伸ばすための教材や資料が精選されており、創造的な音楽の力や、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てることが意図された教科書となっている。
27 教芸	音II 702	高校生の音楽2	生徒の心情的な発達段階に応じた歌唱教材や、技術的に平易な器楽教材が取り上げられている。鑑賞教材は、着眼点が明確に示されており、生徒の能力の実態に即した内容となっている。	領域や分野ごとに、平易な曲を中心とした教材が配列されており、学習の理解や深化が図られている。精選された教材が過不足ない分量で扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟に対応できるよう配慮されている。	生徒が主体的に学習活動を進められるような教材が、随所に配置されている。ページ内のQRコードを利用して各楽器の奏法や外国語歌曲の発音等を視聴することができ、予習や復習を効果的に行うための工夫がなされている。	カラーページとモノクロページに分けられ、レイアウトに統一感があり、紙面が見やすくなるよう工夫されている。また、配色などユニバーサルデザインについても十分に配慮されている。	多様な音楽文化への理解を深め、音楽的感性を育めるよう適切な教材が精選されており、確実に学習を進められるよう系統的・発展的に配置されている。また、生徒が自ら創意工夫して音楽表現ができ、音楽の多様性を理解できるよう工夫されている。
27 教芸	音II 703	MOUSA 2	多様なジャンルから精選された教材によって、必要な内容が十分に扱われている。また、義務教育からの一貫した音楽教育の流れに考慮し、各学校の実態や生徒の習熟度に合わせて教材を選べるよう配慮されている。	学習指導要領の内容に即した教材が適切に配列されている。表現と鑑賞の両分野を関連付けて学習できるよう工夫されており、学習の深化が図られている。また、教材や資料が豊富で、生徒の実態に応じて柔軟に対応しやすい。	ページ内のQRコードを利用して、各楽器の奏法や外国語歌曲の発音等を視覚的・聴覚的に学習できる。また、イラストや写真等の取り上げ方が、音楽的感性を育成しながら知的理解を深められるよう配慮されている。	全体を通して、人権教育に対する適切な配慮がなされている。また、ユニバーサルデザインフォントが使用されており、文章や楽譜が読みやすい。	幅広く、変化に富んだ学習活動を行うことができる教材が用意されており、各教材に生徒の主体的な学習活動を促すような工夫がなされている。また、会話形式による楽曲分析の例を示すなど、思考力・判断力・表現力等の育成が図られている。
89 友社	音II 704	ON! 2	学習指導要領の構成に従い、表現と鑑賞の各分野の教材が相互に関連を図りながらバランスよく選択されている。生徒の関心・意欲を引き出す多種多様な教材により、主体的・対話的で深い学びの実現に配慮されている。	表現と鑑賞の各領域において、スタンダードな楽曲から発展的な学習へと進められるよう、教材が系統的に配列されている。各学校の実態及び教育目標に応じて、柔軟な学習指導ができるよう考慮されている。	各ページに音楽用語や難解な語句の解説があり、丁寧に学習を進められるよう配慮されている。また、教科書に直接記入する欄が設けられており、生徒の学習をサポートすることができる。	全体として視認しやすい配色とフォントを用いており、統一感のあるレイアウトで楽譜や解説が読みやすい。また、イメージを膨らませながら活動できるよう、豊富な資料が掲載されている。	知識・技能と思考力・判断力・表現力のバランスのよい習得を目指した意図が感じられ、生徒の関心・意欲を引き出し、主体的・対話的で深い学びの実現に配慮されている。また、創造的に知識と実践を結び付け、生徒の活動が広がるよう工夫されている。


発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
27 教芸	◎ 音Ⅲ 701	Joy of Music ○	幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が興味・関心をもって意欲的に学習を進められるよう配慮されている。教材の内容は三つの柱と相互に関連付けられており、基礎的・基本的な内容を学習することができる。	学習指導要領の内容に即した教材が、適切に配列されている。表現教材と鑑賞教材の関連が図られており、学習の理解が深まるよう工夫されている。また、豊富な教材が扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟な対応ができるよう配慮されている。	各教材に学習内容や活動のポイントが示されており、生徒の主体的な学習活動を促す工夫がある。また、QRコードを利用して、楽器の奏法や外国語歌曲の原語歌詞の発音を確認したり、ピアノ伴奏を視聴したりすることができるため、予習や復習を効果的に行うことができる。	全ページカラー刷りで、楽譜、文字、イラスト、写真などが鮮明に印刷されている。全体に区別しやすい配色を用いながら、形状や濃度の違いによって確実に識別できるように配慮されている。	各教材に、表現する際のポイントや楽曲の文化的・歴史的背景について分かりやすく説明したコラムが設けられており、表現の工夫や音楽理解を促すつくりになっている。生徒の興味関心を引き出し、主体的・対話的で深い学びのある学習活動に取り組めるよう配慮された教科書である。
89 友社	◎ 音Ⅲ 702	ON!3 ○	学習指導要領の構成に従い、表現と鑑賞の各分野の教材が相互に関連を図りながらバランスよく選択されている。また、生徒の関心・意欲を引き出す多種多様な教材が用意されており、主体的・対話的で深い学びの実現に配慮されている。	表現と鑑賞の各領域において、スタンダードな楽曲から発展的な学習へと進められるよう系統的に配列されている。また、創造的に知識と実践を結び付け、主体的・協働的で活発な授業展開を促すつくりになっている。	各ページに音楽用語や難解な語句の解説があり、丁寧に学習を進められるよう配慮されている。また、教科書に直接記入する欄が設けられており、生徒の学習をサポートすることができる。	全体として視認しやすい配色とフォントを用いており、統一感のあるレイアウトで楽譜や解説が読みやすい。また、生活や社会の中の多様な音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成するための教材が用意されている。	育成を目指す資質・能力の着実な定着と、豊かな人間性や価値観の形成を目指した編集意図が感じられる。音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら表現し、生涯にわたって主体的に音楽や音楽文化に関わっていくこととする態度を養うことができる教科書である。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
38 光村	美 I 701	美術 1	様々な分野や時代の作品を取り上げ、表現・鑑賞の題材をバランスよく配置している。「芸術文化と豊かに関わる資質・能力」が育成できるよう現代美術にも焦点を当て、鮮度があり関心を持ちやすく、学習を深められる内容となっている。	表現と鑑賞を関連付けながらも個別に取り扱う目標が明確である。巻末資料が充実し「発想や構想に関する資質」を育むため、発想の広げ方に関する資料が加えられている。色彩に関する資料が増加し充実している。	紙面の掲載内容が精選されており、作品をじっくり鑑賞することができる。詳細な解説は、各項目に掲載されているQRコードにより、動画や音声で学習することができる。一つの題材で多様な活用やアプローチが可能で、生徒の主体的な活動に対応している。	関連のQRコンテンツには、色立体の仕組みや立体作品の制作など、動画にすると理解が容易である内容が用意され、再生時間もコンパクトにまとまっており、生徒の理解を深める工夫がなされている。	「美術の幅広い創作活動」を通して、「生活や社会の中の美術や文化と幅広く関わる資質・能力」を育成するという「美術 I」の目標に合致している。多様な表現や鑑賞の活動に活用でき、美術についての理解を深めるとともに、生涯を通して美術文化に親しむ態度が育まれるよう配慮された教科書である。
116 日文	美 I 702	高校生の美術 1	多様な国や時代の作品が掲載され、「芸術文化と幅広く関わる資質・能力」を育むことができる充実した内容となっている。著名な作品や生徒作品には作者の言葉が添えられ、制作や鑑賞の足掛かりとなり、取り組みやすさが考慮されている。	題材の配列が工夫されており、表現と鑑賞の活動が一体化され、どちらの活動の際にも使用しやすい。掲載作品には解説文や作者の言葉が付けられ、制作過程を知ることによって制作や鑑賞の手がかりとなる。日本や西洋の美術史が豊富に取り上げられ、充実している。	紙面の掲載内容が充実し、制作背景や関連した作品まで一目で把握することができる。制作や鑑賞においてどのような課題として取り組むことができるかが明確である。鑑賞や技法資料においては紙面の形状や素材にも工夫が凝らされ、QRコンテンツも充実している。	「学びを振り返ろう」や「これからの美術と私」等の項目で、客観的に学びを捉え直すとともに、生活と美術の関わりに目を向け、生涯にわたり美術を愛好する心情を育む工夫がなされている。	生徒の「造形的な見方・考え方を働かせ」、「美的体験」を重ね、「生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力」を育成するという目標に合致している。学びの目標や、指導と評価の視点が分かりやすく、高校生の発達に合わせた課題が明確にされた教科書である。
116 日文	美 I 703	高校美術	学習指導要領「美術 I」の目標と内容を踏まえ、適切かつ幅広い作品を取り上げている。中学校美術の基礎の上に立ち、高校生の造形的発達に応じ、発展的な学習を可能にする、多様な年代、分野から作品を精選している。	作家の活動や発想を印象的に掲載し鑑賞の題材が特に充実している。題材ごとにキャッチフレーズや問いかけが提示され、造形的な見方・考え方への意識が促される。関連した技法や資料が付近に掲載され基本的な知識や技能も押さえられている。	見開き一杯にキャッチフレーズと作品を掲載するページや、関連資料と技法をまとめて掲載するページなど、緩急のついたレイアウトで、高校生が興味関心を抱きやすく、造形的な見方の意識付けができる紙面となっている。	プログラミングや AI など他教科と関連のある内容が取り上げられている。「ポートフォリオで伝えよう」「美術に関わる人々」のページ等、生涯にわたり美術を愛好する心情を育む工夫がある。	学習指導要領「美術 I」の目標と合致する内容であり、鑑賞題材では、「美術作品などに関する鑑賞」だけでなく「美術の働きや美術文化に関する鑑賞」に重点を置いた作品が取り扱われている。高校生の発達に対応し、中学校美術の基礎を踏まえた発展的な学習ができる教科書である。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
38 光村	美Ⅱ 701	美術2 ○	美術Ⅰを基礎にして、表現と鑑賞の題材がバランスよく配置されている。幅広い作品が多角的に取り上げられており、豊かな感性を育み、生徒の主体的な学習活動が行える内容である。	題材が分野別に整理され、バランスよく配置されている。作家の制作過程や、掲載作品のアイデアスケッチが随所に取り上げられており、生徒が主題を生み出す手がかりとなる構成となっている。	A4ワイド判の紙面を生かし、迫力がある紙面で生徒の学習意欲高め、細部まで鑑賞できる。全体に使用されるマークは識別しやすく、関連する巻末資料を示すなど、関連した資料を活用しやすい。	色彩に関する資料は、デジタルで色を作る際に活用でき、写真に関する資料では撮影や、編集、保存方法など、端末を使った学習に活用できる。	学習指導要領に合わせて分野別に整理して構成され、生徒の関心を高め、主体的な活動ができる資料が豊富である。生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を育成するという美術Ⅱの目標に合致した教科書である。
116 日文	美Ⅱ 702	高校生の美術2 ○	美術Ⅰを踏まえ、幅広い美的体験の上に立ち、高校生の造形的な発達に応じた取扱いができるよう配置されている。表現と鑑賞を関連付け、幅広い視点から題材が設定されている。	表現と鑑賞を一体的に学習できるよう、配慮されている。各題材の本文が問いかける文体になっており、主体的・対話的な学びが推進できる構成となっている。	題材に関連した技法や資料などは同一ページに掲載され、一目で分かるよう工夫されている。題材ごとにねらいや中心となる考えが明確であり、生徒が学習を深めやすいよう整理されている。	古文や歴史の教科書で紹介されている美術、コンピュータを使ったCG作品、アニメーションなど、教科横断的な学習を深めることができる。	学習指導要領が三つの柱で整理されたことを踏まえ、「学びの目標」を三つの観点で示し、指導と評価が明確にされている。美術の働きや美術文化に関する幅広い視点にも重点を置いて題材を設定されており、美術Ⅱの目標に合った教科書である。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
38 光村	 美Ⅲ 701	美術3 	学習指導要領に示された「美術Ⅲ」の内容を踏まえ、幅広い地域や時代の作品が多角的に取り上げられており、生徒の美的体験を豊かにし、生涯を通して美術を愛好し、美術文化を尊重することができるよう内容が精選されている。	各題材は、学習指導要領に沿って絵画・彫刻、デザイン、映像メディア表現の分野に整理され、バランスよく組織・配置されている。分量も適切で、学習指導を効果的に進められるように考慮されている。	各題材や巻末資料には、作品を作るときの手がかりを視聴できる二次元コードが掲載されており、動画付きの音声ガイドや色立体の解説動画など、生徒が主体的に学習に活用し、知識を深めることができるよう配慮されている。	美術に関する職業を紹介する資料や、ポートフォリオの作り方などを具体的に示し、3年間の学びの集大成として、生徒が参考にすることができるよう配慮されている。	分野別に整理して構成されており、表現を支援するヒントや多角的な鑑賞体験の提案、生徒の参考となる資料等が多数掲載されている。生活や社会の中の多様な美術や美術文化と深く関わる資質・能力を育成するという「美術Ⅲ」の目標に合致した教科書である。
116 日文	 美Ⅲ 702	高校生の美術3 	全ての題材で、表現と鑑賞の内容が一体的に学習できるよう配慮されている。表現題材では「発想や構想に関する資質・能力」が身に付くよう、鑑賞題材では「美術の働きや美術文化に関する鑑賞」の学習が深まるよう、掲載作品が精選されている。	各題材は、学習指導要領に沿って整理され、表現題材と鑑賞題材を関連付けて学習できるようバランスよく組織・配列されている。題材の切り口も多様であり、3年生が学ぶ内容として適切である。	各題材に「学びの目標」が三つの観点で示されており、指導と評価の一体化を図ることができる。作家のインタビューや原寸大画像等の他、二次元コードで動画資料や作例が提示されており、生徒が主体的に学びを深めることができるよう配慮されている。	本文の多くが、生徒に考えを促す文章となっておりヒントとなる視点や考え方のポイントも示すことで、生徒が見方・考え方を働かせて、主体的に学ぶことができるよう工夫されている。	「美術Ⅲ」の目標及び内容を踏まえ、全題材で学びの目標が三つの観点で示されており、指導と評価の一体化が図られるよう配慮されている。高校で学ぶ美術の集大成として、生徒が美術の見方・考え方を働かせながら、自分自身の個性や独創性を深めることができる教科書である。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
116 日文	工 I 701	工芸 I	<p>中学校美術の学習を踏まえ、三つの柱で整理された内容が、題材ごとに明確に示されている。身近な生活と工芸、社会と工芸、鑑賞について幅広く学ぶ事ができる内容が精選されており、高校生の発達段階に適している。</p>	<p>素材ごとに演習及び鑑賞の各題材ページが設けられており、表現と鑑賞を相互に関連させた学習が行えるよう構成されている。形や色彩、イメージなどの〔共通事項〕に配慮し、感じ取る視点や考える視点が盛り込まれており、学習のポイントが明確である。</p>	<p>QRコードを活用し、題材の制作手順やポイントなどの動画を確認できる。「検索ワード」「調べてみよう」「考えてみよう」などを設け、生徒が主体的に学習できるよう配慮されている。身近なものの機能や用途を見つめなおすことができるよう多様な図版が掲載されている。</p>	<p>日本の風土や自然と工芸の関係について着目させ、持続可能な社会の形成の視点から「つくる責任・使う責任」について考えるなど、自然を大切に、環境を保全していく態度の育成に寄与する題材が取り上げられている。</p>	<p>木や土、金属といった工芸の代表的な素材について、制作プロセスの図版、多様な作品例や動画等の方法で、主体的に学べるよう配慮されている。生徒が、我が国の伝統文化に親しみを持ち、ものを作ることの大切さや楽しさを実感しながら、工芸的なもの見方や考え方を身に付けることができる教科書である。</p>

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
116 日文	工Ⅱ 701	工芸Ⅱ 	工芸Ⅰでの学習を踏まえ、取り組みやすい題材から応用的な題材まで、幅広い内容が選択されている。内容の程度も、高校生の発達段階や工芸の授業の実態に即しており、適切である。	衣食住を主題とした演習を素材ごとに示し、その発展として、鑑賞と関連させた表現課題に取り組めるよう、各内容が組織・配列されている。特に、鑑賞題材は、正倉院宝物の伝統文化や技術の伝搬など、充実しており分量も適切である。	身近な道具から普遍的な価値を持つ工芸作品まで、幅広い参考作品が掲載されており、学習資料として活用しやすい。「検索ワード」の例示や、制作手順を視聴できる二次元バーコードの掲載など、生徒が主体的に学習できるよう工夫されている。	他教科での学習内容が反映されており、知識や経験を関連付け、生徒の学びが深まるよう配慮されている。つくり手と使い手の両方の立場で「持続可能な工芸」について考えさせる記述がある。	基本となる素材において演習を示した後、発展として、使用する人や場を設定した具体的な表現課題と鑑賞題材を組み合わせ構成しており、工芸の授業の実態に即している。また、ICTの活用や教科横断的な学びに対する工夫、SDGsに関する配慮があり、生活や社会の中の工芸について学ぶ際、使い勝手の良い教科書となっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	書 I 701	書道 I	「漢字の書」「仮名の書」には学習の手掛かりになる補助教材が豊富に用意されており、基礎的・基本的事項を様々な角度から身に付けられるように配慮されている。	「漢字の書」「仮名の書」を経て「漢字仮名交じりの書」に至ること、それぞれの分野を関連させながら進められる構成になっている。実際に応じて適宜、教材を選択・補充することができる。	「臨書・鑑賞の観点」から「評価の観点」までの流れが明示されている。解説やコラムが適切に配置されている。また、美しい図版や漫画のキャラクターの登場により、生徒の学習意欲を高める工夫が随所にされている。	全体的にゆったりとした明るい紙面に落ち着いた色合いでデザインされており、落ち着いた学習に取り組むことができる。	選択・補充ができる基本教材の充実、多様な学習の手がかり、ゆったりとした明るい紙面などにより、より多くの生徒の学習意欲を引き出し、学習を効果的に進めることができる。
6 教図	書 I 702	書 I	鑑賞を中心とし、書の伝統と文化について幅広く理解することができる豊富な資料と丁寧な解説が、学習の深化と発展につながるよう工夫されている。タイトルや解説の言葉・表現、親しみやすいイラストなど、生徒に理解しやすい工夫がされている。	「漢字の書」では、文字の誕生の理解を深める五書体の変遷順に領域が配列されている。「仮名の書」は基本用筆から単体、連綿、古筆の臨書、そして作品制作へとつなげる配列になっている。	古典の全拓や、背景に関する写真、資料が豊富に掲載されており、様々な視点から鑑賞を行うことができる。難解な語句や専門用語は、巻末の「書道用語集」で確認できるので、自主学習にも活用することができる。	表紙・本文ともに軽量の紙を使用しており、ページ数ほどの重量を感じない仕上がりになっている。PUR製本で、戻りの少ないしなやかな紙の利用により、扱いやすい。	書道 I の学習に必要な表現・鑑賞のための教材を二冊の教科書に系統的・段階的に取り上げている。資料や解説が豊富に掲載されており、生徒の興味・関心を喚起し、さらに学習の深化と発展へ展開することができるよう配慮されている。
	書 I 703	書 I プライマリブック	表現を中心に、書の基本的・基礎的事項の理解や習得をするための教材が精選され使用されている。拡大印刷による資料は、特徴が顕著な文字が採用されており、技能の習得に効果的である。	中学書写から楷書と行書の基本的な古典臨書を通して、様々な筆法・用筆を習得し、作品制作へ発展させる配列になっている。	作品分析や臨書に活用しやすい拡大資料がすっきりと掲載されている。各古典の特徴の理解を深めるために、類似した古典や対照的な古典を必要に応じて取り上げ、確認できるように工夫されている。	臨書の際に活用しやすい中綴り製本で作られている。また、ページ数の配慮、反射の少ない紙の使用により、扱いやすい工夫がされている。	表現を中心に、書の良さを美しさを感じ、書の幅広い活動に取り組むことができる構成になっている。的確な資料の精選と簡潔な解説により、生徒が主体的に考え、学習することができる。
17 教出	書 I 704	書道 I	「漢字の書」「仮名の書」「漢字仮名交じりの書」が、指導要領の内容に沿って展開されている。基礎・基本的な古典教材が取り上げられている。	書写から書道への展開が関連して学習できるよう配慮されている。対比構成が多く展開されており、鑑賞・表現ともに各古典の特徴を理解しやすいよう工夫されている。	別冊による A4 版の集字・拡大教材は、古典や古筆の分析や臨書学習に活用しやすい。豊富な資料と解説がわかりやすく配置されており、主体的に学習できるよう配慮されている。	表紙は墨汁や汚れに強いコーティングがされている。また、製本はあじろ綴りで堅固に作られている。	「漢字の書」「仮名の書」は、基礎・基本的なものを取り扱っており、その分量も適切である。別冊の A4 版に拡大された古典の集字資料や書きこみ式の解説図版が、鑑賞や臨書活動に使用しやすい。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
38 光村	書 I 705	書 I ○	表現と鑑賞の教材が相互に関連を図りながらバランスよく配置されている。わかりやすい図版が多く掲載されており、生徒が理解しやすく、学習しやすい構成となっている。	「漢字の書」「仮名の書」は文字の歴史的変遷を概観したうえで臨書と鑑賞を通して字形や用筆、紙面構成の基礎・基本を学び、身に付けた知識や技能が創作へと生かせるよう、効果的に組織・配列されている。	「篆刻・刻字」は取り外しのできる小冊子に収録され、カリキュラムに即した活用ができる。コラムやイラストを多く取り入れ、生徒にとって書の伝統と文化に対する理解や、興味・関心を高める工夫がなされている。	フルカラー・高精細で迫真性がある図版で印刷も鮮明である。他の芸術分野や国語、歴史の学習にもつながる多角的な話題が提供されている。	生徒の興味・関心を喚起する魅力的な教材が、内容的にも分量的にもバランスよく配分されている。生徒が書に親しみ、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	書Ⅱ 701	書道Ⅱ	豊富な資料や解説により、様々な視点から幅広く書の学習に取り組むことができる。創作や鑑賞の資料が充実しており、仮名の書や漢字仮名交じりの書では、他教科との連携にもつなげやすい内容となっている。	漢字五書体が書の変遷に即した順に掲載されている。書体、コラム、創作、鑑賞等、学習の目的が分かりやすく表記されている。生徒の実態に即した授業展開が可能である。	各古典のページ下方に年表が掲載されており、書道史としての理解も深められる工夫がされている。資料や解説、活動の手順などが細やかかつ豊富に掲載されており、生徒の自主学習が可能な構成になっている。書体ごとにQRコードが掲載されている。	カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。美術館やインターネットの活用、他の、書の修復や学芸員の仕事を紹介し、文化を大切にすい心情を養うことにも配慮されている。	書道Ⅱの学習に適した基本教材から応用教材まで広く取り上げられており、それぞれの資料や解説が充実している。表現と鑑賞の学習がバランスよく学習でき、生徒の自主的な学習が行いやすい構成となっている。
6 教図	書Ⅱ 702	書Ⅱ	書Ⅱプライヤーを冒頭に設けることで、基礎・基本的な内容を効率よく身に付けることができるよう配慮されている。時代や書体を代表する古典が採用されており、段階的に学習を進められるよう工夫されている。	それぞれの分野が適切な分量で組織・配列され、表現と鑑賞を相互に関係を図りながら進められるよう配慮されている。書風や用筆、全体の構成などを具体的に言語化し、創作や鑑賞に活用しやすいよう配慮されている。	QRコードを見開きページの左上に統一して掲載されているので使用しやすい。イラストやよく練られたタイトル、解説の言葉・表現などの配慮がされている。文字の視認性を重視した細いゴシック体フォントの使用により、紙面に適切な余白が確保され読みやすい。	図版は臨場感があり、美しく鮮明に印刷されている。戻りの少ないしなやかで軽量な紙で作られている。表紙にポリプロピレンフィルム加工を施すことで、強度に配慮されている。	書道Ⅱの学習に必要な表現・鑑賞のための学習材が系統的・段階的に取り上げられ、表現と鑑賞の往還学習のしやすい配慮・工夫により学習の深化と発展が期待できる内容となっている。判型を生かした紙面、美しい図版、折り込みページの配慮により、充実した学習が展開できるよう工夫されている。
17 教出	書Ⅱ 703	書道Ⅱ	漢字や仮名の古典は歴史的評価の定まったものを精選して取り上げている。歴史的背景や筆者の伝記など、知識・理解面の解説が充実しており、書道に対する興味・関心にも幅広く応えられるよう配慮されている。	漢字五書体は古い順に取り上げられていて、書体の歴史的成立過程の理解につながる特色ある編成になっている。古典ごとに半紙で学習するのに適した集字教材を示すことで、授業で扱いやすい構成になっている。	判型はA4を採用し、古典教材、書法解説図版、写真などが見やすい。QRコードを目次と裏表紙のみに掲載している。全ページカラー化し教材性、鑑賞性が豊かなものになっている。	色覚特性を踏まえた判読しやすい配色や表示の工夫がなされている。表紙は抗菌加工が施され、またコーティングされているので墨汁や汚れに強い堅牢なものになっている。	漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書のそれぞれに基本的な教材が取り扱われており、教材性や鑑賞性が大変豊かである。また、学習の過程が明確に示されており、生徒が意欲的・主体的に学習し、学習の能力が高められるよう工夫されている。
38 光村	書Ⅱ 704	書Ⅱ	〔共通事項〕を意識した表現と鑑賞の教材が相互に関連を図りながらバランスよく配置されている。多様な観点から精選された古典が偏りなく掲載されており、初めて学習する書体の特徴や用筆・技法の基礎が分かりやすく解説されている。	さまざまな時代・書風の作品を幅広く取り上げており、生徒の視野を広げ、表現の多様性を実感できる構成となっている。全体像を把握したうえで各書体の習得に向かう配列が、生徒の理解を深め、学習意欲を促進するよう工夫されている。	裏表紙や複数個所にQRコードを掲載している。領域ごとにインデックスを付して検索性を高め、生徒が主体的に活用できるよう配慮されている。活字の書体や大きさ、行間が適切で読みやすい。	中綴じ製本を採用しており、高精細な古典図版を机上に置いて臨書できるよう配慮されている。他の芸術文化や国語、歴史の学習にもつながる多角的な話題が提供されている。	書道Ⅱの学習に必要な教材が内容的・量的にもバランスよく配分されている。各単元において、「何を」「なぜ」「どのように」学び、どのような力をつけるのかという学習の目的と意義が明確に記されており、生徒が主体的に取り組めるように配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 番号・略称	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	◎ 書Ⅲ 701	書道Ⅲ ○	技能を身につけられる教材が多く用意されている。時代や書風など、多様な観点から精選された書を教材としているので、感性を豊かにし表現力を高めることができる。	領域、分野別に選択できる書道Ⅲの特性に合わせ、古典は多岐にわたって掲載されているが、教材の扱いに軽重がつけられ、効果的に学習が進められるように配慮されている。	QRコードを使い、積文、書き下し文・大意をまとめたPDFや中国・日本書道史の解説PDFなどを見ることができ、授業や自学自習の際に参考にすることができる。	カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮している。PUR製本のため、本の開きがよく耐久性があり、リサイクルに適している。	書道Ⅰ～Ⅲの集大成として、基本教材や応用教材の充実、古典作品の理解を深められるデジタルコンテンツなどにより、生徒の学習意欲を引き出し、主体的に学びを深められるよう工夫されている。
6 教図	◎ 書Ⅲ 702	書Ⅲ ○	自発的に知識・技能を深められる教材が選定されている。書道史に関する資料や近現代の書家の作品などに触れることで、生涯にわたり書を愛好する心情を育てることができる。	古典、名筆を系統的・発展的に掲載している。「鑑賞を知る書」では、近現代の書を中心に、言葉と表現の関係を意識しながら、表現につながる方法で鑑賞できる工夫がされている。	QRコードを見開きページの左上に統一しているため使いやすい。領域や書体ごとに付したインデックス、イラストやタイトルなど理解しやすいように配慮がされている。	図版は、原本に迫る臨場感で、美しく鮮明に印刷されている。表紙にポリプロピレンフィルム加工を施すことで、強度に配慮されている。	書道Ⅲの学習に必要な表現・鑑賞のための教材が系統的・段階的に取り上げられている。そのため、表現と鑑賞の往還がしやすい充実した内容になっており、学習の深化と発展が期待できる。
38 光村	◎ 書Ⅲ 703	書Ⅲ ○	「漢字仮名交じりの書」では、効果的に自己を表現した作品や現存作家の提示する新しい書の在り方、文士の手紙など多様な作品が掲載され、生徒の視野を広げる配慮がなされている。	「書論」の意味や鑑賞への生かし方をコラムで解説している。古典・古筆と関連づけながら取り上げ、書の歴史と伝統を尊重し、書に関する理解を高められるよう配慮されている。	二次元コードから、運筆動画、写真資料などの豊富な資料を、スマートフォンやタブレットを使って閲覧することができる。中綴製本のため、机上において臨書しやすい。	特別支援教育及びカラーユニバーサルデザインの専門家が校閲し分かりやすい紙面が実現されている。植物油インキを使用し環境に配慮している。	書道Ⅲの学習に必要な教材が、内容的にも分量的にもバランスよく配分されている。「A表現」の各分野および「B鑑賞」の指導事項のうち、それぞれ一つ以上選択しても効果的に学習できるよう工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	C I 701	All Aboard! English Communication I ○	学習負担の少ない構成で、中学校までの英語に十分習熟していない学習者にも配慮し、基礎・基本の導入に適した内容である。また、学習への動機付けを意識した題材で構成されている。	各レッスンの本文の後には Review、Activity、Grammar に分かれたページ構成となっており、多様な指導スタイルに対応できるようにになっている。	各レッスンとも一つのレッスンに一つの文法事項を原則として配置し、扱う内容を厳選している。考えを発信する機会として、Communication をレッスンの最後に記載している。	各レッスンの最初に Lesson Goal が示され、目標達成に向けて学びながら4技能5領域の能力を高められるような多様な教材が選定されている。	生徒の「読みたい」「考えたい」という学習意欲を喚起することに重点を置き、文化や環境に関する題材を豊富に取り上げ、文法や読解に偏らず、様々な活動を通じて学習者が自ら考えを発信する活動が盛り込まれている。
2 東書	C I 702	Power On English Communication I ○	Pre-Lesson で基本的事項が取り上げられ、中学校との橋渡しをしながら段階的に進められる。特に SDGs に対応した題材が選択されており、学習者の興味・関心を引き付けるように配慮されている。	前半部は中学校の文型・文法事項の復習に充てられており、また、各レッスンが、写真資料からの導入、理解・演習、整理・発展の順に編集されており、効率的に学習できるように配慮されている。	各レッスンの本文は一般的な授業の流れに沿ってパート分けされており、各パートの活動を通じて段階的に学習効果が上がるような工夫がなされている。	各レッスンの最初に4技能5領域の学習目標が掲げられており、各パートの言語活動を通して目標達成を目指す工夫がなされている。	各レッスンともに「聞く」「読む」「話す」「書く」活動を配置し、4技能をバランスよくかつスムーズに学習できるように配慮しており、内容の程度及び分量も多様な学習段階の生徒に配慮したものとなっている。
2 東書	C I 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I	ほぼすべての記述が英語によりなされており、英語を得意とする学習者に適している。題材は生徒が目的や場面、状況に応じてコミュニケーションを行うことを意識して、多様な題材で構成されている。	本文はリーディングとリスニングが2つずつ用意されており、多量な英語に触れながら様々な活動を通じて4技能5領域の能力を伸ばすための工夫がなされている。	全体のUnitの数は8と厳選されており、また、Unit 3までは中学校で学んだ文法事項の復習をしながら進められるため、じっくりと段階的な学習が可能である。	各UnitにRetelling やWritingのための教材、また、Information gapを意識したSpeaking教材が用意されているなど、活動内容が充実している。	4技能5領域を意識しながら、生徒が自分の意見を発信する活動が多く盛り込まれている。また、様々なテキストジャンルの英文で構成されており、オーセンティックな英語を学習できるよう工夫されている。
9 開隆堂	C I 704	Amity English Communication I ○	エンターテインメントや自然環境など幅広いジャンルの題材を扱い、豊富な映像資料を用いて導入がスムーズにできるように工夫されている。中学校の既習事項を定着させることに重点を置いた構成となっている。	各パートで本文と活動が見開きで構成されており、本文を読みながら思考・判断・表現できるように配慮されている。また、レッスンの数を厳選し、基礎的・基本的事項の習得ができるように配慮されている。	各レッスンの最初に身に付けるべき文法事項や話し合う内容が提示され、導入の音声を配置している。本文、Key Words、Check、Communicateという流れで無理なく学習できる構成となっている。	ターゲット文には解説が記載されており、基本事項の習得に配慮されている。各ページのQRコードを読み取り、導入や本文の音声を聞いて自主学習に役立てることができる。	各パートの語数や新出語数は学習の負担にならない程度に抑え、中学校までの既習知識を使って読み進められるように配慮されている。また、活動の際は英語での表現力を無理なく高めるためのヒントや手助けが充実している。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
9 開隆堂	C I 705	APPLAUSE ENGLISH COMMUNICATION I ○	自然環境、異文化理解、 芸術など、生徒が自らの問 題として意識できるよう な題材を扱い、高校の新出 言語材料を無理なく学習 できるよう配慮された構 成となっている。	各レッスンの各 Section に新出の文法事項を取り 入れた本文が展開されて おり、一年間の学習を通じ て読む量が段階的に増え るように工夫されている。	全てのレッスンを通じ て、本文に関連する資料を 聞いたり自分の考えを表 現したりする活動が用意 されており、4技能5領域 を総合的に身に付けられ る構成となっている。	読み物教材では折 込を使って提示する など、生徒の興味関心 を刺激する工夫が多 く見られる。音声を入 力する QR コードも付 されている。	扱われている題材は幅広く、 各パートの語数や新出語の数 も生徒が無理なく学習を積み 重ねられるように配慮されて いる。活動も充実しており、い ろいろな面から英語の表現力 を高められるよう工夫されて いる。
9 開隆堂	C I 706	Ambition English Communication I	指示文が英語で示され ており、オールイングリッ シュの授業を前提とした 内容となっている。読む量 が多く、発展的な内容も扱 っているが、例文や言い換 えの表現を示すといった 配慮がなされている。	各レッスンの各パート が見開きで展開されてお り、複数の文法事項を学習 しながら、一年間を通じて 読む英文の量を段階的に 増やしていきけるような構 成となっている。	一定量の長文を読む活 動、音声を聞く活動を、無 理なく自然な流れで、英語 を書く、話す活動と結び付 けているので、各課末の活 動と合わせて4技能を総 合的に身に付けられるよ う工夫されている。	QR コードでダウン ロードした音声や、授 業の負担にならない 分量の補充の読み物 (Optional Reading) などを家庭学習にも 活用できる。	生徒にとって身近な話題や 社会的な話題を取り上げ、内容 理解から言語材料の習得まで、 4技能5領域を意識した構成 となっており、意欲を持って段 階的に学習できるようになっ ている。
15 三省堂	C I 707	CROWN English Communication I	題材は国際協力や地球 環境、芸術、伝統文化など 多岐にわたり、文章はスピー チ、エッセイ、記事、物 語など変化に富んでいる。 中学校までの復習事項から 高校の内容まで、無理なく 学習できる。	各レッスンの本文は複 数のパートに分かれてお り、内容を確認しながらそ れに関連した自分の意見 を発信する活動が用意さ れている。読む英文の量は 段階的に増え、また、課末 の活動も充実している。	全てのレッスンを通じ て本文に入る前の導入部 分の活動が複数用意され ており、また、音声による 内容理解や練習問題等、4 技能5領域の言語活動が 統合的に行われるように 構成されている。	各レッスンの最後 の Another Point of View は、本文に関連す るテーマを別の角 度・視点から考え、言 語活動につなげられ るように工夫されて いる。	多様な生徒の実態を考慮し、 中・高の円滑な接続を図ると ともに、5領域のバランスを重視 した内容となっている。また、 基礎的な知識や技能の習得と ともに、多様な状況に応じる力 を身に付けられるような場面 設定を行っている。
15 三省堂	C I 708	MY WAY English Communication I ○	題材は日常生活から科 学技術、歴史まで幅広い内 容を取り扱っている。高校 入門期の前半部は中学校 の復習としており、基本を 身に付けながら無理なく 高校の内容に移行できる ようになっている。	各レッスンはいくつか の Section に分かれてお り、本文の Summary や文法 事項を補助文や例文を使 って確認しながら進めら れる。本文は段階的に難易 度は深まるが、分量は後半 でもそれほど変わらない。	全てのレッスンを通じ て Retelling や Interacti on など4技能5領域の能 力伸長を目指す活動が用 意されており、それらに補 助的なりード文が付され、 多様な生徒が取り組める 工夫がなされている。	思考力を問う Think や、各レッスンのテー マを別の角度から考 える Challenge など、 生徒の実態に合わせて 発展的な内容を学 習できるよう工夫さ れている。	中学校までの基礎・基本を大 切にしながら段階的に高校の 内容を学んでいけるように構 成されており、また、5領域の 統合的な関連を図った豊富な 活動には、様々な学習段階の生 徒が取り組みやすいような工 夫がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
15 三省堂	C I 709	VISTA English Communication I	英語を通して生き方やものの見方を育成し、自ら考え、表現できる力を培う内容になっている。対話形式を多く用い、総合的かつ創造的な言語活動を行うことができる。	PART 1; PART 2の二部構成となっている。PART1では平易な対話文を用い、中学校での学習内容の復習をしながらPART 2の少し長めの文章読解につなげていく流れになっている。	色彩豊かな画像が多く用いられ、横にQuizを設けるなど生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。課末には生徒の個性や創造性が発揮する言語活動が多く設定されている。	ENJOY COMMUNICATION!では、日常会話や、生活の中で頻繁に使用する表現を習得できるようなペアやグループでの活動が設けられている。	中学校までに習得した能力を伸ばさせながら、思考力・判断力・表現力を育成する内容となっている。内容の程度も分量も適切である。
50 大修館	C I 710	Crossroads English Communication I	身近な話題から社会的・国際的な内容まで幅広い題材が用いられており、国際社会の一員として重要な知識と教養を身に付けられるように精選された内容となっている。	4技能を意識したバランスのよい学習内容が選定されているが、特にリスニングについては、各課にまとまった内容と分量の充実した活動が用意され、重点が置かれている。	要点や概要、話し手や書き手の意図を把握することができるような充実した確認問題が設定されており、それらを有機的なつながりを持って学習できるように工夫されている。	QRコードを使用して音声やフラッシュカードなどを利用することができ、生徒が主体的、自律的に学習することができるようになっている。	比較的長めの文章が多く、教科書内の指示文は全て英語でなされているなど、内容や程度はやや難しいが、全課でSDGsを意識した題材が設定されているなど、未来へつながる内容となっている。
50 大修館	C I 711	PANORAMA English Communication I	食べ物や環境、ペットや人間の心理など、身近で日常的な題材を中心とし、生徒が興味・関心を持ちやすいような内容が選定されている。	レッスンごとに総語数が増え、ゆるやかに増加していき、高校英語に無理なく移行していく工夫がされている。文法用語の使用は最小限にとどめ、対話を意識させるような形式になっている。	Comprehension Checkでは図や表でまとめる活動が多く設定されており、要点や意図を理解しやすいように工夫されている。写真やイラストが多く、視覚的に内容理解を補助している。	リテリング活動や、自分の意見を発表した後、話し合ったりする活動が盛り込まれており、4技能をバランスよく育成する工夫がなされている。	内容、配列、分量が生徒が取り組みやすいように段階的に設定されている。また、5領域のバランスの取れた構成となっており、無理のない内容・分量となっている。
61 啓林館	C I 712	ELEMENT English Communication I	身近な話題から、環境や人権・福祉に関わる問題まで幅広い内容が選定されており、生徒の学力及び精神的な成長に寄与するものとなっている。	各課の最初に、写真と英単語をマッチングさせるVocabularyや、テーマに関わるリスニング活動が設定されており、リーディング活動に入りやすい工夫がなされている。	写真やイラストが効果的に用いられ、視覚的にも理解しやすいレイアウトとなっている。中学校での既習内容を繰り返し用い、定着を図れるように配慮されている。	課内の指示文は全て英語である。また巻末にはSpeed Reading教材が複数準備されているなど、英語に関わる様々な技能を育成することができる。	古今東西のさまざまな題材が提示されており、生徒の思考力・判断力・表現力を鍛える内容となっている。内容・分量ともに難易度はやや高めである。



発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	C I 713	LANDMARK English Communication I ○	本文は、SDGs に関わる日常的・社会的な内容が選定されている。見開きで完結する分量で構成されているため、生徒が学習内容を把握しやすくなっている。	各課の導入は写真とリスニング、ペアワークが用いられ、生徒がテーマに親しみやすいように構成されており、段階的に理解が深まるような配列である。	課末では図や表で内容把握ができるように工夫されている。またリスニングを基にしたライティングやスピーキングなど、5領域をバランスよく伸ばせる。	More Information では、日常生活や社会問題に関わる新聞記事やグラフなど様々な英文から情報を読み取る力を養うことができる。	様々な分野から興味深い題材が多く採用されている。写真やイラストが適切に配置され、見開きページにまとめられており、内容・分量ともに適切である。
61 啓林館	C I 714	LANDMARK Fit English Communication I ○	様々な分野から SDGs に関わる題材が選定されており、英語学習を通して社会に貢献する姿勢と態度を育成することができる内容になっている。	比較的平易な英語を用いた対話形式のリスニングを導入活動とすることで、トピックに無理なく入っている。内容読解と課末の Speak Out 活動につなげることができる。	始めにキーワードと写真を用いて内容把握の補助をすることができる。課末ではそれらを用いてのリテリング活動など、5領域をバランスよく育成することができる配列となっている。	Reading Aloud では、生徒が積極的に音読に取り組める工夫がある。更に OUTPUT では発表やライティングを通して総合的な能力の育成が目指されている。	生徒が意欲的に英語学習に取り組めるようにスモールステップを設定し、4技能5領域をバランスよく伸ばせるような適切な内容・分量が選定されている。
104 数研	C I 715	BLUE MARBLE English Communication I ○	SNS やオーバーツーリズム、アメリカ人講師についてなど、学習者が興味と親しみを持ちやすい話題が選定され、英語学習を通して生きる力を育めるような内容となっている。	課の始めに overview を設け、全Part の英文を掲載することで大意把握がしやすくなっている。課末の REPRODUCTION, INTERACTION では発展的な表現活動ができる工夫がされている。	生徒同士のやり取りも可能となるよう、写真やイラストを使った設問が効果的に用いられている。読解と活動が見開き1ページで完結するように配列や分量が工夫されている。	各課は同一の英文に何度も触れながら読解を深める構成となっており、論理展開の理解を軸に5領域を統合的に鍛えることができる。	生徒の知的好奇心を刺激する題材が選定されており、読後も生徒それぞれの視点からの考えを引き出すような活動が設けられている。内容・分量ともに適切である。
104 数研	C I 716	BIG DIPPER English Communication I ○	日本食やAI、スポーツなど、日常的・社会的に親しみやすい題材が選定されており、多面的・多角的な考察ができる豊かな内容になっている。	中学校との連携を意識し、基礎・基本の定着を段階的に図るよう5領域の統合的な言語活動が多く設けられている。また授業の学習内容は見開き1ページにまとめられている。	題材はレシピや新聞記事、ブログなど目的・状況に応じた形式が用いられ、生徒の意欲・関心を高めるだけでなく、豊かな人間性や創造性を養うように工夫されている。	生徒の興味を喚起する写真やイラストを用いた活動が設定されている。またQRコードを用いて、音読や発音練習の際の補助音声を入れることができる。	情報や考えを的確に理解し伝える基礎的能力を習得できるように、5領域をバランスよく段階的に学べる構成となっている。指示文は英語でなされており、内容・分量ともに適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	C I 717	COMET English Communication I ○	生徒が英語に対する興味を持ち、基本的な英語運用能力を伸ばせるような内容である。題材は、バラエティに富んだ、生徒に身近なものが精選されている。	中学校との連携を考慮して、基本事項の定着が重視されている。高校初出の言語材料を段階的に学習することができるようになってきている。	多様な形式で本文の内容把握ができるように配慮され、内容の理解に留まらず、適切に自分自身の意見を表現し伝え合うなど、4技能5領域を統合的に関連させた言語活動が工夫されている。	関連する課には SDGs のアイコンが掲載されている。また、二次元コードを用いて、本文・新出語のリスニングや発音練習などができ、学習しやすいように工夫されている。	生徒の英語に対する興味・関心を高め、文法の定着を図りながら、基本的な英語の運用能力や主体的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することを重視している。
109 文英堂	C I 719	Grove English Communication I	広いものの見方や考え方を育み、言語や文化に関する関心を高め、国際理解を深められるよう、日本の伝統文化や外国の異文化、社会問題や環境問題など様々な題材が精選されている。	各課の各 part は見開き構成になっており、写真と音声による導入、本文と文法ポイント、課末課題等が簡潔にまとめられている。段階的に語数が増え、易から難へと配列されている。	文法を基礎から学べるように文法配列に配慮している。また、本文に関連して、意見や考えを他者と共有する活動など、5つの領域から複数の活動を統合的に扱う言語活動が工夫されている。	前半の課においては、中学校における基礎的な学習内容が扱われている。学習段階に応じて、英文を読むためのスキルや英語特有の音声変化や表現なども学ぶことができる。	生徒の英語への関心を高め、身に付けた英語を実践に移すことができるよう、聞く、読む、話す [やりとり]、話す [発表]、書く、の5つの領域を有機的に関連付けた言語活動が設定されている。
177 増進堂	C I 720	FLEX ENGLISH COMMUNICATION I ○	生徒が将来、人として社会の共同体の一員として歩んでいく際に深く広く考えるべく、時事問題から人生観まであらゆるジャンルの題材が精選されている。	言語活動に使える写真が各パートに配置されている。リスニングによる情報収集に主眼を置いた後、Question による理解度の確認ができるようになってきている。	課末の Final Task では、本文の内容に対して自分で考え、伝え合うこと等を通して、5領域の活動を関連させ、より発展的に学習を深められるよう工夫されている。	QR コードを用いて、音声による指導が円滑にできるよう工夫されている。また、教科書内に CEFR 表を示すことで、生徒が将来の目標に応じて学習できるよう配慮されている。	生徒の多様な実態に応じて、弾力性のある普遍的な教材が選択されている。教科書の英文を用いて、5領域の各技能を育成できるよう、段階的に様々な言語活動が設定されている。
183 第一	C I 721	CREATIVE English Communication I ○	豊かな思考力を育み、自分を取り巻く世界に広く目を向けることができるよう、CLIL (内容言語統合型学習) の考え方も背景に、様々なジャンルの課題解決型の題材が精選されている。	本文への導入、本文、学習した内容を深めるページ等、一連の学習の流れをわかりやすくし、段階的に学習できるように配置されている。冒頭には学習目標が示され、課末には自己評価のページが設けられている。	5つの領域別の目標を実現するために、各課で5つの領域すべてを扱う言語活動が設定されている。課題を解決する活動や、本文を見比べる活動を通して、思考力や判断力も育成できるよう工夫されている。	教科横断・教科連携型の授業に対応することができる。また、二次元コードや URL から音声・動画を視聴することができるので、生徒の自学自習への配慮がなされている。	各課の題材内容の要点等を的確に理解し、理解した内容を活用して、表現したり伝え合ったりすることができるよう、発展的な言語活動が豊富に提供されている。5つの領域を段階的に育成でき、内容の程度及び分量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	C I 722	Vivid English Communication I O	高校生の日常生活に関する内容から、人間の生き方や環境問題まで、生徒の興味・関心を高めるとともに、生徒に考えさせる課題解決型の題材で構成されている。	中学校での学習からのスムーズな連携を考慮し、分量や表現等が段階的に学習できるように配慮されている。各課の冒頭には学習目標が示され、各課末には自己評価をするページが設けられている。	生徒にとって、身近で必然性のあるコミュニケーション場面が多く設定され、各課のテーマについて、自分の考えや意見を表現し、互いに伝え合う活動等、5つの領域すべてを扱う言語活動が設定されている。	二次元コードや URL から、動画・音声の視聴をすることができる。他教科で学習する内容を題材としている課もあり、教科横断・教科連携型の授業に対応することができる。	身近な話題から知的好奇心を刺激する題材まで幅広い分野から取り上げられている。5つの領域すべてを扱う言語活動がバランスよく行えるように、工夫されている。
212 桐原	C I 723	Heartening English Communication I	題材は、スポーツ選手や動物などの身近な話題、最新の科学研究、SDGs などの幅広い分野から精選され、グローバルなものの方や考え方を育成できる内容となっている。	各課の本文は見開きで掲載されており、写真と音声による導入、本文、内容理解の設問、文法事項、発展的な言語活動で構成され、4技能を総合的に育成することができる。	各課に Communication Activity として、本文で学習した内容を最大限に活用して取り組める言語活動を設け、コミュニケーション能力を育てる工夫がなされている。	巻末に WPM を記録するページと、学習到達目標の達成度を記録するページが設けられている。QR コードを用いて、円滑に音声の指導を行うことができる。	生徒が実生活で英語に接する可能性のある様々な場面が設定されている。英語で考えを表現する活動が段階的に配置され、4技能をバランスよく身に付けられるようになっている。
231 いづな	C I 724	New Rays English Communication I	題材の内容は、生き方、環境、科学技術、人権、災害、教育など様々な分野から精選されている。題材の形式は、エッセイ、説明文、対話文、小説、漫画など、様々な形式が取り入れられている。	本文で得た情報や文法などを用いて、様々な言語活動ができるよう配慮されている。本文の内容に関して自分の意見や考えを伝え、他者と話し合っって答えを導き出す活動等が、段階的に設けられている。	各課の本文後に、様々な形式の問題で話し手や書き手の意図をまとめ、自分の言葉で内容を伝える活動や、本文で学んだことを用いてのスピーチやプレゼンテーションなど、言語活動の工夫がなされている。	中学までに学習していることが多い語でも、定着していないと思われる語は新語扱いにしている。二次元コードを用いて、音声を確認することができる。	実際のコミュニケーションで使われる様々な形式、ジャンルの英文が取り入れられ、目標や場面、状況に応じた発展的な言語活動が設定されている。様々な活動を通して、生徒の自己表現力と対話力を育成することを重視している。
235 CUP	C I 725	Cambridge Experience I	著名な古典文学作品や、歴史、地理、美術、科学などの他教科や、実社会で直面する話題まで、幅広い分野から題材が精選されている。	各課末に、高等教育において必要なスキルを学ぶことができる Academic Skills、または社会生活において必要なスキルを学ぶことができる Life Skills のどちらかが設けられている。	様々な話題について、多角的な視点で読解し、幅広い知識と教養を身に付け、議論する力や批判的思考力を養う活動を通して、社会や大学において必要とされる能力を育成するための工夫がなされている。	コーパスを用い、使用頻度の高い言語が盛り込まれている。Real-Life Task では、学習事項に基づき、グループ活動や探求を促し、発表の機会を設けている。	主体的・自律的なコミュニケーション活動を促し、思考力、判断力、表現力を育成することを重視している。4技能5領域を総合的に育成するために、各領域を伸ばす言語活動が、バランスよく配置されている。


発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	C II 701	All Aboard! English Communication II ○	本文が比較的理解しやすい英文であり、基礎・基本の定着に適している。バイオミクリーやフェアトレードなど、生徒が興味・関心を持って学べるような題材が取り上げられている。	写真資料などによる導入から本文に続く。本文は見開き2～4ページで示されているため、学習の流れが分かりやすい。課末のActivityで、既習内容を活用した表現活動ができる。	各課で学ぶ文法事項が1つに絞られ、基礎・基本的事項が理解・定着できるように工夫されている。ReviewやActivityでは、段階的な活動を通して、自分の考えを発信できるようになっている。	Let's ListenとCommunicationでは、日常的な場面での聞き取りややり取りが練習できる。Word Boxでは、イラストを基に語彙を増やすことができる。	写真資料などが豊富ながらもすっきりとした紙面構成で、生徒の「読みたい」「考えたい」という学習意欲を喚起する内容である。段階的な学習プロセスで、バランスよく4技能5領域の能力を高められるようになっている。
2 東書	C II 702	Power On English Communication II ○	Lesson1～4ではストリートピアノなどの日常的话题、Lesson5～10ではユニバーサルデザインや人権などの社会的な話題が取り上げられ、幅広いテーマを学習できるようになっている。	冒頭に4技能5領域の目標が提示された後、語彙の意味や内容の類推、タスクを中心とした内容理解、演習、学習内容の整理、表現活動という構成になっており、効率的に学習できるようになっている。	Lesson1～4では、既習事項の復習ができるようにするなど、ゆるやかに難易度が上がっており、効果的に学習することができる。Actionでは段階的にリスニングと表現活動が行えるようになっている。	QRコードによる音源の提示や、文法の説明やコラムなどの日本語による記述など、生徒の自主的な取組への配慮がなされている。	各課ともに4技能のバランスがよく、内容の程度や英文の量も生徒に配慮されたものになっている。ペアワークや表現活動を通して、学習内容が定着できるようになっている。言語材料も段階的かつ体系的に取り上げられている。
2 東書	C II 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II	ウェブページや新聞記事など日常生活で目にするような紙面構成で、多様な題材が取り上げられている。文法の説明を除き、ほぼすべての記述が英語でなされており、英語を得意とする生徒に適している。	本文はReadingとListeningが2つずつ用意されている。豊富な英文に加え、RetellingやUnit Activityが充実しており、自己表現活動を通して、4技能5領域の能力を高めることができるようになっている。	扉のページで学習するスキルが示されており、目標を意識しながら学習することができる。また、コミュニケーションを通して文法事項を学ぶことができる構成になっている。	巻末の参考資料が豊富で、表現活動を行う際に有用である。UnitごとにSpeaking Review Taskが設けられており、対話を通して発展的な内容を学習できるようになっている。	日常生活の中で英語を使う目的や場面に即した本文内容で、オーセンティックな英語を学べるように工夫されている。内容・分量ともに難易度は高めであるが、自己表現活動を通して4技能5領域の能力を伸ばすことができるようになっている。
9 開隆堂	C II 704	Amity English Communication II ○	本文が比較的理解しやすい英文であり、基礎・基本の定着に適している。生徒が興味・関心を持って学べるように、高校生のボランティア活動や自撮り文化などの身近な題材を多く取り上げている。	見開き構成で学習内容が一目で分かるようになっている。本文、内容理解、ターゲットとなる表現、演習、自己表現活動という流れであり、既習事項と関連させながら、内容理解や表現活動ができる構成である。	ペアワークや自己表現活動では、例やヒントとなる表現が多く示され、英語での表現力を無理なく高められるようになっている。文法事項が厳選されており、学習内容が理解・定着できるよう工夫されている。	イラストや写真が多く、各パートに生徒同士で対話する活動がある。QRコードを読み取り、本文やリスニングの設問を聞くことができる。	写真やイラストなどが適切に配置され、見やすい紙面構成になっている。基礎・基本を大切にしながら学習できるようになっており、スモールステップを通して、生徒が4技能5領域の能力を高められるようになっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
9 開隆堂	C II 705	APPLAUSE ENGLISH COMMUNICATION II ○	歴史・文化からコンテンポラリーな題材まで、取り上げている題材が多様であり、生徒が様々な事柄を自らの課題として意識し、考えを深められるようになっている。	本文と内容理解が見開きで示された後、要約、リテリング、演習、表現活動が続いている。本文は段階的に難易度が高まるが、分量は後半でもそれほど変わっていない。	読解と活動が見開きで完結するよう、配列や分量が配慮されている。Comprehension では、本文内容を表形式でまとめているため、視覚的な情報の整理ができるようになり、後のリテリングでも有用である。	Let's try では、表や図などの資料や4コマ漫画などを用いて、生徒が自由で多様な考えを表現できるようになっている。QRコードを利用し、音声を聞くことができる。	内容の程度や英文の量、配列が配慮されており、生徒が学習する上で無理なく取り組めるようになっている。様々な題材を取り上げており、ペアワークや表現活動を通して、生徒の考えを深めさせるような工夫がされている。
9 開隆堂	C II 706	Ambition English Communication II	異文化理解や環境などの題材を、発見や意外性のある観点から取り上げており、多面的・多角的な考察ができるようになってきているため、生徒が興味・関心を持って取り組める。	本文、内容理解、表現活動、文法事項、演習という構成である。分量は全体的にやや多めであり、後半でもそれほど変わらないが、英文の難易度はそれほど高くなく、学習負担への配慮がなされている。	Communication がリスニング活動からペアワークや表現活動へと展開しているなど、4技能5領域をバランスよく育成できるような工夫がなされている。	各課に Optional Reading がついており、本文の内容に関連した英文を読むことができる。Tips for Communication では、表現活動を行う際のヒントが示されている。	幅広いテーマに対して多様な観点からアプローチしているため、教科横断的な学習ができるようになっている。4技能5領域の能力を統合的に伸ばせるような活動が設けられている。
15 三省堂	C II 707	CROWN English Communication II ○	国際協力、多様性など幅広い題材が取り上げられており、生徒が興味・関心を持って、多面的に考えられるような配慮がなされている。雑誌記事、エッセイ、講演など、文章の種類も幅広い。	本文、内容理解、表現活動、文法事項、演習という構成である。英文の量は全体的にやや多めであり、後半でもそれほど変わらない。文法の説明以外はほぼ英語での記述であり、難易度はやや高めである。	各パートの Your Reaction が、Give It a Try! での表現活動に繋がっており、段階的に考えを深められるようになっている。文法事項は、例文作成などの活動を通して理解できるように工夫されている。	ペアワークや図表の読み取りなどによる導入で、題材への関心を高められる。各課には本文の内容に関連した英文がついており、多角的な視点で思考を深められる。	内容・分量ともに難易度はやや高めであるが、ペアワークや自己表現活動を通して、生徒は思考を深め、自分の考えを表現できるようになっている。段階的な学習を通して、4技能5領域の能力を統合的に身に付けることができる。
15 三省堂	C II 708	MY WAY English Communication II ○	国際協力や社会貢献、伝統文化などの題材が、スピーチ、エッセイ、対話文などの多様な形式で取り上げられている。既習事項を確認しながら、基本的な事項の定着が図れるようになっている。	読解、内容確認、自己表現活動が見開き1ページにまとめられており、学習の流れが分かりやすい。用いられている語数は段階的に増えるようになっており、課末の活動も充実している。	リスニングによる導入で、興味・関心を持って本文の読解へと移行できるようになっている。表現活動は、リスニング、ペアワーク、自己表現という構成になっており、段階的に取り組むことができる。	各課の最後に学習目標の達成度を自己評価する欄が設けられている。Across Subjects では、他教科の内容を英語で紹介している。	生徒が取り組みやすいように写真や図が多く用いられ、内容、配列、分量にも配慮がなされている。基本的な知識や技能を繰り返して学習する中で、4技能5領域の能力を統合的に育成できるようになっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
15 三省堂	C II 709	VISTA English Communication II 	世界や日本の文化、地球環境など、グローバルな視点に目を向けた題材を選定している。学ぶ意欲や問題意識を喚起する内容になっている。様々な内容を易しい英語で表現している。	レッスンは見開き2ページ構成で、セクション数は3つである。左ページの本文で得た情報を使って、右ページの課題に取り組む。学習のプロセスが分かりやすい。	新出単語には発音記号とともにカタカナ表記がされており、英語が苦手な生徒にも対応している。写真やイラストも多く、歌、漫画も使用しており、実用的で楽しく言語活動に取り組める。	ターゲットとなる文法は、次のレッスンの本文でも使用されている。ページ数も書かれているため、復習や確認が容易にできる。音読用にQRコードを記載している。	写真やイラストを使って、視覚的に楽しみながら学習できる。5領域をバランスよく、総合的・統合的に伸ばす工夫がされている。日本語を適宜用いており、無理なく基本的なコミュニケーション能力を身に付けることができる。
50 大修館	C II 710	Crossroads English Communication II	SDGsを意識したトピックを選定しており、人権、平和、環境問題など、バリエーションに富んだ内容となっている。文法説明を除き、ほぼすべての記述が英語でなされており、読み応えがある。	Unitは2つのPassageで構成されている。Passage 1では、身近な題材を用いてトピックの概要を理解させ、Passage 2では、社会的な題材を使ってより深い学びにつながるよう配列されている。	Unitごとに2つのリスニング教材とリーディング教材が含まれており、重要なテーマに対して多様なインプットを与えることができる。SNSやWebページなど、英文タイプは多岐にわたる。	Projectでは、学んだことを生かして、ポスター作成やプレゼンテーションなどの探究活動につなげることができる。QRコードを使って、主体的な学習を促進できる。	リテリングやノートテイキングの活動があり、本文の要点をまとめたり話したりする表現活動が豊富にある。チラシやウェブサイトを読むなど、具体的なコミュニケーションの使用場面や状況を意識した活動が充実している。
50 大修館	C II 711	PANORAMA English Communication 2	表現活動がしやすい身近なテーマから、世界につながるテーマまで、幅広いジャンルの題材を扱っている。指示文は英語と日本語の両方を用い、言語活動に取り組みやすい支援がされている。	1レッスンは4パートで、各パートが見開き2ページの構成となっている。本文の総語数はレッスンが進むごとにゆるやかに増えており、生徒の負担を軽減し、段階的に英語力を伸ばすことができる。	各レッスンの冒頭では、5つのアイコンを使って、習得すべき5領域の技能を一目で分かるようにしている。それぞれの技能をバランスよく伸ばすことができる。写真やイラストが多く、生徒の関心を高めやすい。	既習の文法事項にはマークをつけており、復習しながら文法の定着が図れる。QRコードから単語や本文の音声を開くことができ、フラッシュカードも使用できる。	課末では、テーマについてペアで考えを伝え合うタスクが設けられている。例を用いて表現する基礎的な活動から、会話のターンを増やす発展的な活動へと、段階的に英語力を伸ばす構成となっている。
61 啓林館	C II 712	ELEMENT English Communication II 	生徒の興味を引く、魅力的でオーセンティックな話題を取り入れている。4技能5領域の分野別の言語活動や、複数の領域を結び付けた統合的な言語活動まで、幅広い活動ができる。難易度は比較的高い。	見開き2ページで本文が完結しており、大学入試の長文に対応している。概要を把握する問題から、リテリング、発信活動まで多様なタスクがあり、思考力、表現力、判断力を養うことができる。	実際の英語の使用場面を意識し、基礎的なコミュニケーション能力が身に付く構成となっている。写真やイラストも多く、視覚的に理解を助け、学習が促進できるように配置されている。	QRコードを読み取ると、本文のリスニングや音読ができる。また、AI機能によって、音読した音声の評価することができる。自主的な学習の支援が充実している。	英語力の向上だけでなく、精神的な成長を育てることができるよう、生徒の学習意欲を喚起する多様な題材を扱っている。大学入試を意識した4技能5領域を統合した活動が多く、総合的に英語力を高める指導を行うことができる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	C II 713	LANDMARK English Communication II	SDGs に対応しており、読み進めたくなる身近な話題から社会性の高い話題まで幅広く扱っている。レッスンの内容に関連した情報が掲載されており、発展的な学習につなげることができる。	レッスン1から6までは4パート構成、レッスン7から10までは5パート構成になっている。レッスンの導入では、見開き2ページを使い、題材に関連したリスニングや言語活動が設定してある。	各パートの冒頭で内容理解の問題があり、ポイントを押さえて読ませることができる。音読用に本文を見開きで一覧できるコーナーがあり、読む際のチェックポイントも記されている。	文法の解説は巻末に簡潔にまとめられており、本文の内容理解と言語活動に重きを置いている。QRコードを効果的に使って、自学自習ができるように配慮されている。	本文の内容を図や表でまとめたり、聞いた内容を話したり、書いたりする活動があり、4技能5領域を総合的に養える。本文のテーマと関連した新聞記事や広告を掲載しており、実践的なコミュニケーション能力を高めることができる。
61 啓林館	C II 714	LANDMARK Fit English Communication II	SDGs に関わる内容を取り入れ、社会的課題への意識付けを目指している。伝えたいという主体性を育むテーマを厳選しており、それに関する情報量も多く、生徒を飽きさせない工夫がなされている。	各レッスン4パート構成で、見開き1パートを1時間で学習できるように設定している。パート毎に活動ページがあり、本文理解や要約、表現活動までステップで学習を進めることができる。	写真やイラスト、漫画を効果的に用いており、視覚に訴え、生徒の学習を助ける工夫がされている。本文の内容を図や表でまとめ、概要や要点を発表したり話し合ったりする活動が充実している。	本文で学習する文法は、自然な対話形式で提示しており、シンプルにまとめられている。QRコードを使って、音読やリスニング活動ができ、自主的な学習を支援している。	同社の LANDMARK と比べると、本文の英文量は少ないが、学んだ内容を基にした内容理解の活動や、表現力を鍛えるアウトプット活動にページを多く割いている。4技能5領域を統合的、総合的に無理なく養うことができる。
104 数研	C II 715	BLUE MARBLE English Communication II	社会・福祉、国際・平和、環境、科学など幅広いジャンルの題材を用い、多面的、多角的な考察を促している。SDGs 関連のテーマにはアイコンがつけられており、課題意識を持って学習を進めることができる。	OVERVIEW でレッスン全体の概要を把握した上で、パート毎に精読する形式を取っている。論理展開や内容の理解の後、リテリングや自己表現活動が続いており、授業展開がイメージしやすい。	課末の Reproduction では、本文の内容を自分の言葉で発表した後、評価表を用いて生徒同士で相互評価をすることができる。学んだことの振り返りや学習の動機づけに効果的である。	使用場面を想定した活動で、文法を体系的に学ぶことができる。QRコードが記されており、音読やリスニング、本文読解速度の計測など幅広い活動が期待できる。	様々なアプローチで、同一の英文に何度も触れ、発信力の育成を図れる構成となっている。本文に関連した別素材でのリスニングや表現活動も充実しており、複数の技能統合型の活動を通して、英語力を総合的に高めることができる。
104 数研	C II 716	BIG DIPPER English Communication II	生徒からの多様な意見を引き出し、課題に対して気付きを与える題材を厳選している。指示文や状況設定は英語であるが、要所で日本語も記されており、英語が苦手な生徒にも配慮している。	パート毎に内容把握問題があり、最後に関連トピックについて意見を話し合うタスクがある。見開き1パート構成で1時間の授業を想定しており、無理なく学習を進められる分量、レベルである。	各レッスンの最終パートでは、大学入学共通テストを意識した実用的な英文を用いている。課末では、「聞く」「やり取り」「書く」「発表」の4段階のステップで、無理なく言語活動に取り組める。	文法解説は2レッスン毎にあり、表現活動を通じて文法事項の定着を目指している。QRコードが掲載されており、生徒の自学自習をサポートしている。	巻末の Power Up Section で、各レッスンに関連した補足の英文を掲載している。大学入試の長文化を意識し、読解量確保にもつなげている。英語を理解し、伝える力を養えるよう、5領域の基礎的能力の育成を目指している。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	C II 717	COMET English Communication II ○	科学、環境問題、異文化理解など、生徒が身近に感じながら知的好奇心を満足させ得る内容のものや、生徒に考えさせるものが精選されている。また、社会と世界とのつながりを意識させる題材も多い。	見開き構成で学習内容が一目でわかるので、生徒の学習意欲を喚起しやすい。右ページの活動に取り組みことで、自然に繰り返し本文を読み返すことになり、内容の理解を深めることができる。	自己表現活動や知識を深めるための調べ学習に抵抗なく取り組めるように、ヒントとして選択肢が与えられている。また、より深く考えさせる質問は日本語で提示されている。	新出語には発音記号とカタカナ表記を併記している。また、文法解説では、図やイラストを用いてイメージとして捉えられようように工夫されている。	内容、文法、表現の観点で各課の学習目標が提示されており、生徒は目標を持って学習に向かうことができる。4技能5領域を統合的に関連させるような活動が取り入れられており、実践的コミュニケーション能力を高めることができる。
109 文英堂	C II 718	Grove English Communication II ○	異文化や環境問題、社会活動など、幅広い分野に及ぶ内容が精選されており、生徒の関心を喚起するよう配慮されている。また、言語や文化に対する関心を高め、国際理解を深められる工夫がなされている。	聞く、読む、話す（やりとり）、話す（発表）、書くの5つの領域の言語活動を有機的に関連付けて指導できる工夫が見られる。随所にリスニングやスピーキングの機会も設けられている。	本文の内容に関して、日本語の質問から英問英答の問題へと発展させており、内容理解の手助けとしている。また、一貫して複数の言語活動領域と結びつけた統合的な活動が設定されている。	中扉には、本文に関連した写真を配し、ウォームアップで関連するイラストや表、グラフなどを用いてスムーズに本文内容に取りかかれるよう工夫されている。	生徒が楽しく主体的に学習できるよう、また、英語への関心を高められるよう、明るいユーモアを含む教材が取り入れられている。全体を通して、コミュニケーションに役立つよう、わかりやすい平易な英語が使用されている。
177 増進堂	C II 719	FLEX ENGLISH COMMUNICATION II ○	学習を通して、生徒が自主・自律および協同の精神や外国文化の理解、他国への尊重、国際社会の平和と発展への態度などを身に付けることができるよう、幅広い分野の題材が厳選されている。	各Partの本文の隣のページに、流れに沿った4枚の写真が提示されており、内容の理解を手助けするものとなると同時に、既習後のリテリングにも応用できるような構成になっている。	10のLessonから構成されており、アニメやウイルス、生態系といった幅広い話題をテーマとしている。各Partの問いに答える形で、概要を把握しながら読み進めていける工夫がなされている。	各PartのページにはQRコードがあり、リーディングのみならず、生徒が家庭でも音声を意識しながら学習できるような配慮がなされている。	円滑なペアワークやグループワーク、プレゼンテーションができるよう、各課の章末には4技能5領域を意識した段階的なTaskが準備されている。また、細かい英文の特徴を段階的に説明しており、様々な活動に応用できるような工夫も見られる。
183 第一	C II 720	CREATIVE English Communication II ○	気候変動や食品ロスの問題など、知的で確かな教養となるものや、豊かな感性や道徳心を育むものなど、知識や思考力を育成するものだけでなく、世界に広く目を向けられるような内容となっている。	英語の質問に英語で答える問題が多く設けられており、生徒が英語に触れ、英語を積極的に発する場が豊富にあるため、5領域を意識した統合的なコミュニケーション活動に生かすことができる。	各課の冒頭では、写真を見ながら英語を聞き、その後、問いに対する自分自身の考えなどを話して伝え合う活動が設けられている。また、最後のActivity Plusで本文内容をさらに深めることができる。	5領域を意識した統合的な活動を円滑に行うために、文章の展開の仕方やスピーチ、プレゼンテーションのコツなどについて、コラムとして端的にまとめている。	各課の学習目標が冒頭で示され、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。また、教科横断・教科連携型授業を意識した内容を取り扱うとともに、関連するSDGsについても示され、問題解決能力の育成も狙いとされている。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	C II 721	Vivid English Communication II 	スポーツやドローンなど、高校生にとって身近で日常的な話題を中心としながら、知的好奇心を喚起する内容が収録されており、それらが多面的かつ横断的に展開されている。	各課のパート1は、広告や会話文など様々な形式の英文で始まり、生徒の興味・関心を喚起しながら内容理解やペアワーク、グループワークに移行できるような工夫がなされている。	各課の冒頭にはどのような言語活動を行うかを含む学習目標が示されている。また、各課末にはその達成度を自己評価するページが設けられており、学習意欲の継続を維持する工夫がなされている。	各課の最後に Activity Plus が設けられ、紹介された人物や事象について、改めて考え、自らの考えや意見を表明する場として適している。	音声、表現、文法などといった英語の言語知識や、5つの領域の活動に役立つ知識を理解し、それらを実際の言語活動で活用できるようにするために、自分を取り巻く世界に広く目を向けられるような構成となっている。
212 桐原	C II 722	Heartening English Communication II	食べ物や動物などの身近な話題、最新の科学研究、SDGsなどを主要なテーマとし、生徒の発達段階に応じて個人と社会の相互補完的な関係について考える機会を与える題材が選定されている。	各課はウォームアップ活動から本文に入り、その後のリテリングやプレゼンテーションまでの題材が準備されており、一つのテーマに関して生徒が段階的に深く学んでいく工夫がなされている。	各課末には、見開きで全パートを網羅できるように、本文が再度収録されており、二次元コードを通じて、音読活動やコミュニケーション活動ができるような構成となっている。	収録されている Real Life English では、二次元コードで動画を視聴した上で、留学中に異文化を経験する主人公になって、ロールプレイを行うことができる。	本文量は段階的に増えていき、後半の課では大学入試問題に匹敵する分量の英文を扱っている。生徒の興味・関心を引く豊富な題材が選定され、4技能5領域をバランスよく伸ばす工夫が随所に見られる。
231 いわずな	C II 723	New Rays English Communication II	食文化、生物多様性、心理学、物理など特定の分野に偏らず広いものが見方ができるような題材が選定され、物語、エッセイ、説明文、対話文など様々なスタイルを用いて記述されている。	本課 10 課と読み物2つから構成され、各課の英文の最後には通読用の本文が記載されている。また、活動用のタスクや文法事項、本課に関連する語彙などが充実している。	各課の最後のタスクでは、内容把握のT-F問題や、リテリングのためのフローシートがある。また、自分で関連事項を調べてプレゼンテーションを行うことができるよう工夫されている。	各ページには音声のための QR コードがあり、家庭での音読活動などに有効である。また、各課に関連するコラムで生徒の知的好奇心を刺激することができる。	各課を理解した上で活動を通して深く掘り下げ、自己表現力と対話力を身に付けさせようという意思が感じられる。QR コードを読み取ることで、関連動画を視聴でき、内容を深く理解できるよう工夫されている。
235 CUP	C II 724	Cambridge Experience 2	他教科の分野をはじめ、社会問題や地球環境問題を取り上げ、それらの見識を英語で深められる題材が選定されている。全てが英語で記載されており、英語上級者向けの内容である。	全 10 課が難易度順に段階的に配列されている。すべての課において、本文を読んだり動画を視聴して書いたり、意見を交換したりするなど、複数の領域を統合的に伸ばす工夫がなされている。	高等教育で求められる、論点を理解する力や課題解決スキルを身に付けられる工夫がなされている。また、グループ活動や探究活動を通じて社会性を身に付ける内容も設けられている。	コーパスを用いて使用頻度の高い言語が盛り込まれている。生徒は言語が常に変化することを学び、動画を通じて、新しい表現を身に付ける活動が行える。	各課の他に、幅広い分野の知識と教養を身に付けることを目的とした CLIL や、実際の場面や社会生活において必要なスキルを学ぶことができる Life Skills が設定されており、生徒の英語力以外の面の成長も期待できる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	㉑ C III 701	All Aboard! English Communication III ○	生徒が興味・関心を持って取り組める題材が取り上げられている。英文の量が段階的に増加しており、生徒が負担を感じることなく読解に取り組めるような構成になっている。	リスニングや写真資料からの導入、本文理解、復習、コミュニケーション活動という構成である。Let's Think!やPair Writing, Activityなど、自分の意見を述べる活動も充実している。	Activityではモデルの提示後に表現活動を配置するなど、段階的に考えを発信できるようになっている。各課で取り上げる文法事項を1つに絞り、基礎的・基本的な事項が確実に学習できる。	二次元コードを使って、本文や新出語の音声を確認することができる。写真やイラストが豊富で、生徒が内容を理解するのに有用である。	文法・読解に加え、日常的・実践的なコミュニケーション活動ができるようになっている。様々な学習段階の生徒が取り組みやすいような工夫がなされており、自然な流れで4技能5領域の能力を高められる構成になっている。
2 東書	㉒ C III 702	Power On English Communication III ○	Unit1では250～450語程度で日常的な話題を、Unit2では450～650語程度で社会的な話題を取り上げている。語数や題材を段階的に変化させ、生徒が無理なく学習できるようになっている。	冒頭に4技能5領域の目標が提示された後、復習や本文内容の確認、言語活動が続く。Actionでは学習した表現を用いてまとまりのある文章を書いたり、グループで発表したりと、多様な活動ができる。	Unit1では左ページにタスク、右ページに本文を配置し、タスク中心の展開ができる構成である。文法事項への言及はUnit1にまとめ、Unit2では既習事項を活用しながら読解力を伸ばすことができる。	二次元コードを使って、本文や新出語の音声を確認することができる。Practical Readingでは様々な形式の英文を学べる。リスニング活動も充実している。	全体を大きく2つに分け、紙面構成や題材、英文の量に変化を持たせ、段階的に難易度が上がる構成になっている。リスニング内容やモデル文を参考に言語活動ができるようになっており、アウトプットに重点を置いている。
2 東書	㉓ C III 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION III	500～700語程度の英文と900～1200語程度の英文の2つが各課にある。生徒が日常生活で目にする題材を、インタビュー動画やウェブサイトの記事など、多様な形式で学ぶことができる。	各課にリスニングとリーディングの教材が2つずつ配置されており、1つのテーマに対し複数の視点から学ぶ構成になっている。Speaking/Writing Strategiesではより高度な表現活動を行うことができる。	Unit数を8に厳選し、目的・場面・状況を意識しながら充実した言語活動が行えるようになっている。問いを通して本文の内容を理解し、自己の考えを深めることができる。	二次元コードを使って本文や新出語の音声、活動の参考となるモデル動画を視聴でき、音声を活用した学習が充実している。内容理解の助けとなる図表が充実している。	「話す」「書く」ことを中心とした多様な表現活動が用意されており、豊富な演習を通してオーセンティックな英語を学ぶことができる。ほぼすべての記述が英語でなされており、英語を得意とする生徒に適している。
9 開隆堂	㉔ C III 704	Ambition English Communication III	日常生活、環境、人権、科学などの幅広いジャンルから、知的好奇心を持って取り組めるような題材が取り上げられている。活動の指示はおおむね英語でなされているが、必要に応じた日本語での補足がある。	写真を用いての導入、本文、内容理解、言語活動という構成になっている。英文の量は900～1000語程度であるが、英文の難易度はそれほど高くなく、学習者への配慮がなされている。	対話を聞き、その内容をまとめ、モデル文を参考に自己表現を行うという自然な流れで言語活動ができるようになっている。Activities Plusでは、各課に関連した発展的な表現活動ができる。	二次元コードを使って、本文や新出語の音声を確認することができる。本文に関連した250語程度の読み物があり、自主学习に役立てることができる。	教科横断的な学習を意識した題材選定がなされており、4技能5領域の能力を総合的に高められる構成になっている。行間を広めに取り、文字もやや大きいため、圧迫感がなく、学習者の負担を軽減するような紙面構成がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
15 三省堂	⑤ C III 705	CROWN English Communication III ○	ことばの教育、国際理解教育、人間教育を軸に置いた題材が、講演、論説文、雑誌記事など多様な形で提示されている。ほぼ全ての記述が英語でなされており、難易度はやや高めである。	リスニングと問いによる導入の後、本文、内容理解が続く。課末にテーマに関する補充英文や発問、言語活動があり、深化した言語活動を行うことができる。各課 900～1100 語程度であり、分量はやや多い。	Sectionごとの問いで内容を確認しながら読み進め、Wrap It Up!で全体的な内容を振り返ることができる。「話す」「書く」などの活動が互いに関連し合っており、統合的な学習ができる。	二次元コードを使って、本文や新出語の音声を確認することができる。Words in the Box では各語のイメージや性質を関連付けながら学習ができる。	5領域のバランスを重視しながら、総合的・統合的に英語運用能力を高められるようになっている。内容・分量ともに難易度はやや高めであり、英語を得意とする生徒に適している。
15 三省堂	⑥ C III 706	MY WAY English Communication III ○	異文化理解や環境、日常生活、科学など、多様な題材が取り上げられており、生徒が興味・関心を持って取り組むことができる。全体を3つのUnitに分け、生徒の学習段階への配慮がなされている。	本文の長さは、Unit1が150語程度、Unit2が300～400語程度、Unit3が550～650語程度と、段階的に増加するようになっている。内容理解や要約文も、本文に合わせて難易度に変化を持たせている。	扉ページにStrategyやTarget が示されており、学習の目的やねらいを意識しながら活動することができる。本文の要約に基づいて、リテリングやペアワークを行うようになっている。	二次元コードを使って、本文や新出語の音声の確認や、関連するリンク集へのアクセスができる。図表が適切に配置され、内容理解の助けとなっている。	幅広い題材や言語活動を通して、既習事項の復習から発展的内容までを、段階的に学ぶことができる。発表や、ペアやグループでのやり取りなどの言語活動により、5領域の力を伸ばすことができるような構成になっている。
15 三省堂	⑦ C III 707	VISTA English Communication III ○	デジタルアートや世界遺産など、グローバルを意識した身近な話題を平易な英語を用いて表現している。指示文は英語と日本語の両方を用い、言語活動に取り組みやすいように配慮されている。	リスニングと QUIZ!による導入の後、本文、要約、対話練習、表現活動が続く。本文の長さが360～500語程度であり、図表も豊富であるため、学習者への負担が少ない。	CHALLENGE YOURSELF!では、モデル文を参考に自分の考えを述べた後、ペアやグループでの活動ができるようになっている。ターゲットとなる文法事項を用いた表現活動もあり、既習事項の確認もできる。	二次元コードを使って、本文や新出語の音声や題材に関するリンクや、動画資料にアクセスできる。WORD WATCHやMEMOで補足的な情報を提示し、理解の助けとしている。	多様な学習段階の生徒に配慮した英文の量と難易度になっている。豊富な写真や図が生徒の興味・関心を高めるとともに、内容理解の助けになっており、バランスよく4技能5領域の力を伸ばすことができる構成となっている。
50 大修館	⑧ C III 708	Crossroads English Communication III	持続可能な街づくりや異文化理解など、生徒にとって身近な題材を取り上げている。ほとんどの指示が英語でなされており、難易度はやや高めであるが、Unit数や英文量に配慮がなされている。	各課 650～950 語程度の長さであり、段階的に分量が増えている。対話や発表のリスニングによる導入、本文、内容理解の後、題材をより深く理解するためのコラムやテーマに関する言語活動が続く。	巻頭にUnit Goals、扉ページに各課の目標が示されており、目的意識を持って学習に臨めるようになっている。スモールステップで言語活動ができるなど、学習しやすい工夫がなされている。	二次元コードを使って、本文や新出語の音声確認、単語のフラッシュカードの利用、活動例や外部資料の参照などができるため、自主学习に有用である。	Unit数を8に厳選し、リスニングや言語活動のウエイトを大きくすることで、身近な題材を深く学び、社会的な視点から考察ができるようになっている。活動が豊富で、4技能5領域を統合的に身に付けることができる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
50 大修館	◎ C III 709	PANORAMA English Communication 3 ○	スマートフォンへの依存や人間の購買活動、世界の水問題など、生徒にとって身近な話題から社会的・国際的視点につながるような話題まで、幅広い題材が盛り込まれている。	前半の Unit 1 では1レッスンを3パートに分け、見開き2ページで構成されている。Unit 2 は見開き構成をとってはいるが、一気に1レッスン分の本文を読める構成となっている。	段階的に無理なく難易度を上げていけるように、本文総語数が Lesson 1 の700語程度からゆるやかに増えていくように工夫されている。また、新語の出現率が高くなり過ぎないような配慮がある。	聞いたり読んだりしたことや、話し手・書き手の意図を把握できるように、要約などの内容確認問題や、リテリングなどの活動が充実している。	4技能5領域をバランスよく統合した活動が工夫されている。コミュニケーションを重視し、実際に英語を使用する場面が多く設定されている。また、生徒が学びやすいように写真やイラスト、図表などが適切に配置されている。
61 啓林館	◎ C III 710	ELEMENT English Communication III ○	環境や男女平等、伝統文化など古今東西の話題から、生徒が積極的に接することができる題材が選定されている。ほぼ全ての記述が英語でなされており、英語を得意とする学習者に適している。	各レッスンを4つのユニットに分け、それぞれのテーマに沿った活動を行い、考えを深められるよう構成されている。また、Unit 1 はSDGsに関する題材について学べる内容となっている。	10のLessonから構成されており、EnergyやDiversity、Educationといった幅広い話題をテーマにしている。一つのテーマに関して、4技能5領域の力を伸ばせるような活動が工夫されている。	巻末にはPleasure ReadingやSpeed Readingなど追加の読み物が多数載せられており、概要や要点をつかむ技能を身に付けられるようになっている。	Communication Exploreでは英語の文章の構成やディスコースマーカなどについて解説されており、論理的に「読む」「話す」「書く」ための活動を通じて、生徒は目的や状況に応じて言語材料を適切に活用できる技能を養うことができる。
61 啓林館	◎ C III 711	LANDMARK English Communication III ○	環境・科学技術、人権・医療、言語・文化など幅広いジャンルの題材を用い、英語コミュニケーションⅡまでの既習の語句や文構造、文法事項などの学習内容が確実に身に付くような工夫がなされている。	各レッスンは6～10パートで構成されている。本文の後には、概要把握のQuestionsや内容理解のComprehension、発展的活動のCommunicationなどがあり、段階的に学習を進めることができる。	本文の後には見開き2ページで全パートが再度記載されており、全体の内容が一目で見られるような工夫がなされている。既習の語句や文法事項などが繰り返し用いられ、定着を図るよう配慮されている。	各レッスンの最後には、本文に関連したMore Informationの英文が掲載されており、テーマに関して理解をさらに深められるよう工夫されている。	生徒が知識・技能を活用して思考力・判断力・表現力を養うことを意図している。4技能5領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、総合的な言語能力を身に付けられるように配慮されている。
61 啓林館	◎ C III 712	LANDMARK Fit English Communication III ○	全てのレッスンにおいてSDGsに関わる内容が取り入れられており、読み進めたい身近な話題から社会性の高い話題まで幅広く扱っている。情報量も多く、生徒を飽きさせない工夫がなされている。	レッスン4までは4パートで構成されており、見開き2ページで1パートを1時間で学習できるように設定されている。それ以降は各パートの本文が連続で配置されたり、8パートで構成されたりしている。	写真やイラストが効果的に使用されており、生徒の視覚に訴えながら学習を補助する工夫がなされている。本文の内容を図や表でまとめ、概要や要点を発表したり話し合ったりする活動が充実している。	レッスンの間には、SDGsに関する考え方や取組の紹介がされており、英問英答などを通して現実の問題について向き合いながら、深く考えさせるような工夫が見られる。	同社の「LANDMARK」と比較すると、本文の分量は少ないが、語句の理解やskimming、表現力を鍛えるアウトプット活動を設けるなど、段階的に基礎力を身に付けられるような配慮がなされ、4技能5領域を統合的・総合的に無理なく養うことができる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	⑨ C III 713	BLUE MARBLE English Communication III	文化・環境、生物・科学など多岐にわたるジャンルをテーマとし、多面的・多角的に学びを深めている。それぞれの課に関連するSDGsのゴールを意識しながら学習できる工夫がなされている。	本文を読む前、読んだ後の活動が充実しており、概要を把握しながら精読につなげたり、リテリングや自己表現活動を通じて発信力を養ったりすることもできる。	各レッスンの言語活動においては、具体的で身近な使用場面が設定されているため、学習者が積極的に授業に参加することが期待できる。また、興味を引く写真や図表も充実している。	WPMを意識できるよう各レッスンに語数が記されている。また、QRコードを利用して音読やリスニングなどができるため、家庭でも幅広い活動を行うことができる。	各レッスンで取り上げられたテーマは多岐にわたる。様々な活動を通じて、同じ英文に何度も触れながら自らの考えを発信する力を養い、4技能5領域の英語力を総合的・統合的に高められるような構成となっている。
104 数研	⑨ C III 714	BIG DIPPER English Communication III	食文化や環境、スポーツ、メディア・倫理など様々な内容の英文を扱っている。基本的な指示は英語であるが、適宜日本語での説明が加えられ、英語を苦手とする学習者にも配慮がある。	24のレッスンで構成され、英文は200語程度の短いものから450語を超える長さのものまであり、徐々に語数が増えるため、生徒の学習進度に合わせた段階的な指導が可能となる。	3つのセクションに分かれ、それぞれねらいが異なっている。パラグラフの展開を示す「つなぎ語」の紹介から本文の内容把握に入ったり、段落のまとまりを確認したりと、無理なく読み進めていける。	各レッスンにはQRコードが掲載されており、本文の音声やT/F問題を聞くことができる。英文の読み方や要約のコツなども記されており、学習の手助けとなる。	社会生活でよく目にすることをテーマとした英文が取り入れられている。本文の内容理解の後に、ペアで意見を交換したり、自分の考えを書いたり発表したりする自己表現活動が充実しており、生徒の自律性の育成が期待できる。
104 数研	⑩ C III 715	COMET English Communication III	習熟度や目的に応じて学習できる2セクション構成であり、各レッスンには学習者が身近に感じ、かつ深い学びにつながる題材が用意されている。日本語での指示もあり、英語が苦手な生徒にも適している。	セクション1は各パートの左ページに本文、右ページに本文に関するタスクを配し、セクション2は、まとまった量の英文を読んだ上で内容理解やリスニング、自己表現活動につなげられる構成となっている。	10のレッスンから構成されており、各レッスンには達成すべきゴールが示されている。4技能5領域のゴールも段階的に難易度が上がっていき、無理なく英語力を高められる工夫がなされている。	各レッスンに掲載されたQRコードから、本文・新出語のリスニングや音読・発音練習、また、本文を読む速さの確認ができ、自学自習をサポートしている。	題材はバラエティに富んだ内容で、学習者に身近なもの、社会・世界とのつながりを意識できるもの、深い学びにつながるものである。情報や考えなどを的確に理解するため、多様な形式で本文の内容理解ができるよう工夫されている。
109 文英堂	⑩ C III 716	Grove English Communication III	題材の内容は、異文化、環境問題、社会活動、科学、スポーツ、物語など、広く各部門に及ぶよう意図されている。また、ユーモアを含む教材を加え、学習者の英語への関心が高まるような工夫がなされている。	英文の長さや目的で、3つのUNITに分けられている。UNIT1は150～200語、UNIT2は250～400語、UNIT3は500～600語の英文が配されており、本文の後には様々な活動ができるようなタスクが準備されている。	レッスン毎に4技能別の身に付けるべき目標が示されており、指導者も学習者もそれらを共有しながら授業を進めることができる。リーディングのコツが随所に記載されており、本文を読む際の一助となる。	各レッスンのQRコードを用いて本文を聞いたり、T/F問題を通じて内容把握をしたりすることができる。巻末にまとめられている文法事項も、復習に利用できる。	英語でコミュニケーションをとる際に役立つよう、生徒にわかりやすい平易な英語で記載されている。各課の題材や活動を通じて、多様性、平和、人権などについて学び、英語を学習しながら豊かな人間性が養われるよう工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
177 増進堂	◎ C III 717	FLEX ENGLISH COMMUNICATION III ○	人間として個性や生き方を尊重し合い、社会的、文化的側面から国際理解も深められるよう、また、自己表現活動を通して多面的・多角的に学習できるよう、幅広いジャンルの題材が厳選されている。	11 のレッスンで構成されており、本文の後には、概要をつかむ Overview、内容理解の Comprehension、インプットからアウトプットへと段階的に学習していける様々な Task が配列されている。	SDGs や人権、考えの多様性など、現代社会で重要視される課題を題材としている。一度学習した内容を繰り返し使用できるような多岐にわたる活動があり、主体的に取り組む態度の育成が期待できる。	各レッスンの前には、リーディングだけでなくライティングやスピーキングでも使用できる要素を提示している Skill のページがあり、理解を深めることができる。	各レッスンが、基礎となる情報から英文へ無理なく入っていけるよう配慮されている。また、英文は内容理解からやり取りやライティングなどの活動へつなげることができ、4技能5領域の力をバランスよく高めることが期待できる。
183 第一	◎ C III 718	CREATIVE English Communication III ○	題材は、知識として知っておくべき内容から豊かな思考力を育める内容まで幅広い。自国や世界の文化を理解し、広い視野や考え方が持てるよう工夫されている。	10 の Lesson で構成されている。「文系」「理系」「長い英文 (700 語以上)」の3ユニットでレッスンが分類されている。SDGs や他の教科等に関連した事項を学習できるよう工夫されている。	各レッスンの題材内容の要点などを的確に理解し、その内容を活用して、表現したり伝え合ったりできるよう、5つの領域の言語活動及びそれらを統合した言語活動が提供されている。	各課末には学習目標をどの程度達成できたかを自己評価するページを設け、生徒の主体的な学びと学習意欲の継続に資するよう構成されている。	レッスン末に「本文と同テーマの別英文」が様々なテキストタイプで用意されており、大学入学共通テストに対応できるよう工夫されている。題材は幅広く、教科横断・教科連携型授業に対応できるよう工夫されている。
183 第一	◎ C III 719	Vivid English Communication III ○	題材は、身近な事象について豊かな思考力を育める内容を中心としている。我が国及び世界の文化への理解を促し、自分を取り巻く世界に広く目を向けることができるよう配慮されている。	3 ユニットで構成されている。読解力を構成するユニット、論理的思考力を構成するユニット、表現力・発信力を構成するユニットで段階的に力を身に付けられるよう工夫されている。	各レッスンの冒頭にはレッスン全体の学習目標を、各パートにはパート別の学習目標を明示し、自己評価をするページを設けている。生徒の主体的な学びと学習意欲の継続に資するよう配慮されている。	生徒用タブレットを活用できるツールが豊富である。どの領域の活動を行うかを分かりやすくするために、各活動には5つの領域別のアイコンが示されている。	3つのユニットで構成されており、柔軟な使い方ができるよう工夫されている。評価のポイントもしっかり可視化されており、レッスン毎に自己評価ができるようになっているため、生徒の自律的な学習が期待できる。
212 桐原	◎ C III 720	Heartening English Communication III ○	題材は、生徒の発達段階を考慮に入れつつ、個人の成長に資するだけでなく、個人と社会の相互補完的な関係について考える機会を設けるものが選定されている。	4つの内容から構成されている。①Reading&Writing Strategy ②Lesson(10課) ③Real Life English ④Reading(1課)である。内容と直結する形でスピーキングとライティングのテーマが設定されている。	複雑な概念や説明文、設問文は日本語表記を基本とし、生徒が取り組みやすいよう配慮されている。4技能を高いレベルで身に付けさせるため、どのレッスンも技能ごとに分けて学べるように構成されている。	音声はQRコード対応となっている。スクリーン・新語はAppendixに掲載されている。生徒用アプリではWPM測定ができ、家庭学習に役立つよう工夫されている。	リーディング力を向上させる工夫がされており、入試形式の設問も豊富である。学んだ表現を、話すこと(やり取り)、話すこと(発表)、書くことで定着させ、言語学習における理想的な流れで学習に取り組めるように工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
231 いわずな	◎ C III 721	New Rays English Communication III	題材の内容は、生き方、健康、日本文化、科学、食・環境、小説など様々な分野から選ばれており、多様な考えに触れることができるように配慮されている。	3つのユニットで構成されており、12のCHAPTERから成っている。各CHAPTERは、導入、本文、Check your Comprehension、Make It Yours!、Vocabulary Development、prefixから成り、内容が充実している。	新語・イディオムや本文の音声、題材の関連動画を教科書の二次元コードを通して利用できる。自分のペースで本文をより深く理解できるよう様々な工夫がなされている。	題材の背景知識や発展情報をコラムにまとめている。また、本文の要点をつかんだり、自分の言葉で概要を伝えたりする活動が設けられている。	本文で得た情報を使って様々な表現活動を行うことができる。全体を「どう生きるか」「文化と科学」「何をすべきか」という3つのユニットに分け、多様な話題を取り扱っている。多文化共生時代を生きる資質を育てることを目標としている。
235 CUP	◎ C III 722	Cambridge Experience 3	古典文学作品や科学、歴史、地理、美術、数学などの題材を通して英語を学習することで、幅広い知識と教養を身に付けることができる。常に変化・深化を遂げる最新の言語が使用されている。	5つのSTARTERから始まり、10のUNIT、5つのCLIL、10のVOCABULARY EXTENSIONで構成されている。他教科の分野を取り上げ、それらの見識を英語で学べるよう工夫されている。	知識の習得だけに留まらないよう、Speaking Skillsの課では、実際にその言語が使われている場面や状況を動画でも提示し、各活動において、言語を適切に活用できるように配慮されている。	高等教育において必要なスキルを学べる Academic Skills や、社会生活において必要なスキルを学べる Life Skills を各課末に設けている。	4技能5領域を総合的に育成するために、各領域を養う言語活動が全課においてバランスよく配置されている。特に「聞く」「読む」においては、様々な活動が盛り込まれている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	論 I 701	NEW FAVORITE English Logic and Expression I ○	Unit1 は主人公が留学した話を中心にし、高校生の日常を通して学習できるようになっている。Unit2 はさまざまな話題について技能ごとに集中的に学習し、発信力を強化できるようになっている。	20 の Lesson から成り、2つの Unit で構成されている。全体を通して状況を明確に設定し、生徒がコミュニケーションの目的や場面を明確に意識しながら言語学習を進めることができるようにしている。	各LessonのGive It a Try、Model、Expand Your English、Make Your Ownでは、ステップを踏んで学習できるようになっている。無理なく自己表現活動に積極的に取り組むことができるように工夫されている。	「(付録) ちがいがわかる伝わる英文法」では文法事項のイメージやニュアンスがやさしく解説されており、生徒が自学自習できるように配慮されている。	生徒の実態と現状に合わせて無理なく授業を進められるように工夫されている。英語で表現することがスムーズに行えるよう工夫されている。カラーバリエーションを含むユニバーサルデザインに配慮されている。
9 開隆堂	論 I 702	Amity English Logic and Expression I ○	日常的な話題を通じて基本的表現を使いこなせるように、親しみやすい内容が選定されている。同年代のキャラクターにより、生徒も興味を持って学習できる。イラストも多く、視覚的にも楽しめる。	20 の Lesson から成り、身近なことを発信できるようなテーマになっている。各課見開きで構成されており、間には Action! が配置されており、発信的活動が行えるようになっている。	扱う言語材料は、ほとんど中学校での既習事項である。例文も短く、日本語訳もついているため、無理なく学習を進め、表現活動へとつなげることができる。	各課の間には Skill Up、Scene、Break Time が構成されており、楽しみながら学習できるように工夫されている。	身近な題材や取り組みやすい言語活動を通して意欲的な自己表現につながるように工夫されている。また、それぞれの活動がコミュニケーションの必然性や妥当性を踏まえて実践的なものとなるよう配慮されている。
9 開隆堂	論 I 703	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION I ○	生徒が楽しんで取り組めるようなテーマ設定であり、イラストや写真、図解が使用されており視覚的にも楽しめる。段階ごとにふさわしい難易度の活動となっている。	14のLessonから成っている。どのLessonも簡単な英語に触れ、英語を理解し、そして習った英語を使っている表現する活動につながるようになっている。	中学校の学習内容の復習から始まり、言語材料の定着・発信まで、段階的に学習できるようになっている。本文対話や例文についてはQRコードを読み取り音声を聞くことができる。	練習問題の最後には、図表やイラストの問題が設けられている。単なる文法問題ではなく図表やイラストと文法の意味を結びつける思考力を身に付けながら学ぶことができる。	写真や本文対話に登場するキャラクターにより、学習意欲を高められるように工夫されている。内容が分かりやすいように英文には日本語訳を確認できるようになっている。教科書には付属資料が充実しており使いやすく工夫されている。
15 三省堂	論 I 704	CROWN Logic and Expression I	言語、日本文化、芸術、科学・技術、環境問題、人物、社会問題、外国文化、人間としての生き方、文学など多様な内容になっている。難易度はやや高い。	10 の Lesson と 5 つの Project で構成されている。全体を STAGE 1、2 に分け、それぞれの STAGE で 5 つのアウトプット活動を行うようになっている。STAGE2 ではレベルアップした活動ができるようになっている。	言語活動は、「話す」「書く」ことを重視している。「言語の使用場面」を具体的に提示し、4技能の統合的な関連が図れるように形式が工夫されている。基本的なものを精選し、系統的に扱われている。	生徒の自律的な学習を支えるコーナーや付録などが配置されている。原料や製法に配慮した紙を使用し、植物由来の油、再生油を利用した環境にやさしい教科書である。	教科書の使い方、学ぶ目標、学ぶプロセス、学ぶポイントなどが分かりやすく提示されており、生徒自ら学ぶ力が育成されるように配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
15 三省堂	論 I 705	MY WAY Logic and Expression I ○	高校生にとって身近で発信しやすい題材が豊富に用意されている。後半では科学技術や SDGs など社会的な題材へと無理なくステップアップできるようになっている。	10のレッスンで構成されており、レッスンは2つのパートで構成され、まとめや発展的な活動ができる。Special Activity が各レッスンに配置されている。	各レッスンの文法事項とトピックは一貫したものになっており、レッスンのまとめとして、生徒が自己表現活動に意欲的に取り組めるような工夫がなされている。	Basic Skills では、パラグラフ・ライティングから始まりステップを踏んで最終的にはディベートに取り組むことができるようになっている。	使用されている語は中学校の既習語が中心であり、連語も基本的なものが選択されている。また、英語の基礎力の向上と、短く平易な英語で情報や自分の意向を表現することを主眼としている。
15 三省堂	論 I 706	VISTA Logic and Expression I ○	日常的なテーマと社会的なテーマをバランスよく配置し、課の後半では SDGs や環境問題、世界遺産、日本文化の紹介などのような世界に目を向けるテーマを用いている。	15の LESSON で構成されている。課の活動目標が明確で分かりやすく、「やり取り」、「発表」、「書く」をバランスよく学習できるような工夫がなされている。	例文と分かりやすい解説で必要な文法の知識を身に付けることができるようになっている。文法知識を定着させ、その知識を自己表現に使えるように工夫されている。	文法項目の特徴をイラストで視覚的にイメージ化されており、分かりやすい説明がされている。QUICK CHECK では、文法項目の確認を簡単に確認することができる。	教科書各所に配置した QR コードから Grammar Check Card を利用することができる。文法定着のための学習を手軽に行うことができる。導入・インプット・アウトプットの順で学習のしやすさに重点を置いている。
50 大修館	論 I 707	Genius English Logic and Expression I ○	生徒の学習意欲を高めるために、学校生活や家庭生活に関連した身近なテーマの題材から社会的・国際的な視点につながるような題材まで選ばれている。	15の Unit で構成されている。また、5Unit ごとに PROJECT が計4つ配置されており、表現したことをさらにふくらませられるような活動になるよう工夫されている。	話したこと、書いたことを生徒同士で見直し、改良していくことができるよう活動手順が工夫されている。トピックに関連した語彙や表現は付録にまとめ言語活動の際に利用しやすいようになっている。	QR コードから音声やフラッシュカードなどを利用でき、生徒が主体的・自律的な学習ができるよう工夫されている。	各 Unit は4ページずつで構成されており、段階を踏んで無理なく学習できるようになっている。目標をどれだけ達成できたか3段階で自己評価するなど自律的な学習をすることができる。
61 啓林館	論 I 708	Vision Quest English Logic and Expression I Advanced ○	話題の内容は様々で生徒の興味を引くものが選ばれている。情報や考えを発信する機会を与えるだけでなく、英語の基礎力を養う事も大切であると考えて構成されている。難易度はやや高い。	12の Lesson で構成されている。Lesson の間には ASSISTANT が配置されており、つながりを表す語句やパラグラフ構成、スピーチ構成などが学べるようになっている。	つなぎ言葉やパラグラフを学ぶページが設けられており、論理的な英文を書く力を付けることができる。Expressing では活動に十分な量の単語とフレーズが掲載されており、生徒が英文を作成するのに役立つ。	付録として文法の基本的ルールがまとめられている。また、日本語と英語の両方で調べることができる索引もあり、自分で調べながら学習できる。	様々な状況における「話す」「書く」の言語活動を通じて、文法を学習できるように工夫されている。モデル文とイラストを参考に「やりとり」をおこない、文法のニュアンスの違いを認識できるようになっている。内容の程度はやや高度である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	論 I 709	Vision Quest English Logic and Expression I Standard ○	話題の内容は様々で生徒の興味を引くものが選ばれている。情報や考えを発信する機会を与えるだけでなく、英語の基礎力を養う事も大切であると考えて、構成されている。	12のLessonで構成されている。Lessonの間にはASSISTANTが配置されており、つながりを表す語句やパラグラフ構成、スピーチ構成などが学べるようになっている。例文に日本語訳が掲載されている。	つなぎ言葉やパラグラフについて学ぶページがあり、論理的な英文を書く力を付けることができる。Expressingではトピックに関する多くの単語・フレーズが収録されており生徒が英文を作成するのに役立つ。	説明に絵が多用されている。付録として文法の基本的ルールがまとめられている。また、日本語と英語の両方で調べることができる索引もあり、自分で調べながら学習できる。	写真、イラスト、図を適所に 入れ、視覚的に理解しやすく、 題材に対する興味を引く紙面構 成にするなど工夫されており、 英語の基礎力を養う配慮がなさ れている。内容の程度及び分量 も適切である。
104 数研	論 I 710	EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced	題材は、日常的话题や社会的な話題など、学習者が身近に感じることができる内容になっている。言語材料は、基本事項の定着を重視しながら、表現の能力を伸ばす工夫がされている。	15課から成り、各課は導入、スピーキング、ライティング、ディベートやディスカッションと進み、重要な表現を習得し、「話す」「書く」をバランスよく行える構成である。	コミュニケーション活動をスムーズに、積極的に行えるように、指示文は英語である。モデルとなる会話文やパラグラフ等を書くための支援を多く取り入れている。	課末には、二次元コードからテーマ解説等を見ることができ、学習者が自分の考えを深め、発信するのに役立てることができ	多様な観点や立場からの考 えや意見を引き出すことがで きるような場面や状況が設定 されている。学習者が幅広い言 語活動に取り組むことができ、 論理的に話すことや書くこと が行えるように工夫されてい る。
104 数研	論 I 711	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard ○	題材は、日常的话题や社会的な話題など、学習者が身近に感じることができる内容になっている。言語材料は、基本事項の定着を重視しながら、表現の能力を伸ばす工夫がされている。	15課から成り、各課は導入、スピーキング、ライティング、ディベートやディスカッションと進み、重要な表現を習得し、「話す」「書く」をバランスよく行える構成である。	コミュニケーション活動をスムーズに積極的に 行えるように、指示文は英語と日本語を提示している。モデルとなる会話文やパラグラフ等を書くための支援を多く取り入れている。	課末には、二次元コードからテーマ解説等を見ることができ、学習者が自分の考えを深め、発信するのに役立てることができ	多様な観点や立場からの考 えや意見を引き出すことがで きるような場面や状況が設定 されている。学習者が幅広い言 語活動に取り組むことができ、 論理的な英語表現の能力を伸 ばすことができるように工夫 されている。
104 数研	論 I 712	BIG DIPPER English Logic and Expression I ○	題材は、学習者が親しみやすく、実生活に即したバラエティに富んだ内容になっている。表現活動に必要な基本ルール(文法)を身に付けることができるよう、工夫されている。	各課は、2パート構成になっており、PART1では英語表現の基礎を、PART2では場面別・機能別表現を習得できる。各レッスン内で、INPUT、INTAKE、OUTPUTとテンポよく学習を進めることができる。	各課で学習すべき文法項目が、使用する場面や伝えようとする内容と関連づけて、基礎表現を実際に活用させることを重視している。学習しやすい見開き2ページ構成となっている。	巻末のUseful Expressionsでは、二次元コードから確認用プリントや学習ポイント解説動画を通じて、学習者が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。	基本事項を用いて、事実や意見などについて、多様な観点からの考察や表現の工夫がなされるように、学習者の相互交流を意識した言語活動を多く取り入れている。既習事項が表現活動に繋がるように構成されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
177 増進堂	論 I 713	MAINSTREAM English Logic and Expression I	生徒が様々な話題について学ぶことができるようにバランスよく選択されている。各課は、題材内容と言語材料が密接に関連し、効果的な学習が行えるよう、工夫されている。	Lesson 1～4までは、基本的な内容を扱い、5～17では高校の学習内容の基礎的な内容が学習できる。知る→考える→表現する、という手順を踏まえながら、表現力を高められるように配列されている。	コミュニケーションを図る必然性のある状況を設定し、学習者の動機付けを高める活動を用意している。Word Bank, Expressionsなど、生徒の言語活動を補助できるものが用意されている。	各課において、最終的には文章を書くことを目指し、「表現するための文法」を学習・練習できるように構成されている。	生徒が話しやすい日常的な話題から、社会的なものまで、生徒たちの「視野」を広げる話題が厳選されている。インプットからアウトプットまで、自然な流れで活動できる工夫がされている。
212 桐原	論 I 714	FACTBOOK English Logic and Expression I	公共の精神に基づき、主体的によりよい社会を実現しようとする態度を養うために、SDGsを参照しつつ、現代において解決すべき課題を取り上げている。	5つの Part から成り、各 Part は2つの Unit と1つの Thinking Logically で構成されている。Part ごとに共通のテーマを扱い、内容が深められるように工夫されている。	Thinking Logically では、「論理的な意見文」を書く活動があり、苦手な生徒でも意見が論理的に述べられるよう、丁寧なステップが設けられている。	巻末には、評価ルーブリックを掲載し、生徒が自身のライティングやスピーキングを分析的に評価することができる。	コミュニケーションを行う場面や状況に応じて、的確に理解し、適切に表現する力を養うために、各課で、特定の場面や状況が設定され、明確な目的を持ってやり取りができる活動が用意されている。
226 チアーズ	論 I 715	ATLANTIS Logic and Expression I Standard	外国への興味・関心が高まるように、外国語を使用している人々を中心とする世界の人々や、その世界観を味わうことができるように構成されている。	4つの Section、4つの Lesson から構成されている。基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けることができるよう、導入から展開へつながりや広がりを持つ構成となっている。	重要文法事項を繰り返し学習できるよう構成されている。学んだ内容を個人からペアワーク、グループワーク、クラス全体で見交換できるよう、工夫されている。	Warm-up では、シンプルな練習問題で中学校で学んだ内容が復習でき、その文法を使用して自分自身を表現し、クラスメートを知る機会を与えている。	基本的な内容から少しずつ発展的な内容に取り組むことで、自ら考え、判断し、表現する力が身に付き、その過程で少しずつ外国語学習に自信が持てるよう、配慮されている。
231 いっずな	論 I 716	Harmony English Logic and Expression I	性別や人種、特定の世界観や宗教に偏らず、広いものの見方ができるように配慮され、学校生活や日常生活、食文化、自然、都市、社会問題など、さまざまな分野が取り上げられている。	各レッスンは導入→基礎定着→発展の3ステップ構成で、レッスンのゴールとなる発展では、3領域を総合的に用いて、情報を理解したり自分の考えを発信したりすることができるようになっている。	親しみやすいイラストのモデル会話例では、高校生が自分の考えや経験を述べた会話例を掲載し、レッスンで学習する文法と、テーマに関して表現する際に役立つ機能表現を用いている。	Self-Check を掲載し、文法項目と発信活動の目標を確認でき、生徒自身が達成度を評価しながら、目標を意識して学習することができるよう、工夫されている。	各レッスンでは、身近なものから高校生の興味関心に訴える深いものまで、幅広いテーマにより、積極的にコミュニケーションを図る態度を育成できるよう、工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
231 いわずな	論 I 717	be English Logic and Expression I Clear ○	各レッスンのテーマには、高校生にとって身近な旅行や学習・課外活動などのほか、自然や発明、都市などの幅広い多様なテーマや場面が取り上げられている。	各レッスンは導入→基礎定着→発展の3ステップ構成で、レッスンのゴールとなる発展では、5領域を総合的に用いて、情報を理解したり自分の考えを発信したりすることができるようになっている。	各レッスンで学習する文法事項が、ペアワークやライティングなど、さまざまなタスクの表現活動を通して定着を図ることができるよう、工夫されている。	レッスンごとのSelf-Check, ZoneごとのStudy Flowにより、学習到達目標を確認することができ、生徒に意欲と主体性を持たせる工夫がされている。	多様性に留意し、広いもの見方ができるように、題材が選定されている。適切な分量のタスクが学びやすい順序で配置され、目的や場面、状況に応じて適切に表現できる技能が身に付くよう構成されている。
231 いわずな	論 I 718	be English Logic and Expression I Smart ○	各レッスンのテーマには、高校生にとって身近な旅行や学習・課外活動などのほか、自然や発明、都市などの幅広い多様なテーマや場面が取り上げられている。	各レッスンは導入→基礎定着→発展の3ステップ構成で、レッスンのゴールとなる発展では、5領域を総合的に用いて、情報を理解したり自分の考えを発信したりすることができるようになっている。	各レッスンで学習する文法事項は、ペアワークやライティングなど、さまざまな表現活動を通して定着を図ることができるよう、工夫されている。	レッスンごとのSelf-Check, ZoneごとのStudy Flowにより、学習到達目標を確認することができ、生徒に意欲と主体性を持たせる工夫がされている。	多様性に留意し、広いもの見方ができるように、題材が選定されている。適切な分量のタスクが学びやすい順序で配置されている。例文や設問の難易度を上げ、Clearとの差異を図っている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	論 II 701	NEW FAVORITE English Logic and Expression II ○	Unit 1は、主人公が留学した話を中心に、高校生の日常を通して学習できるようになっている。Unit 2は、様々な話題について技能ごとに集中的に学習し、発信力を強化できるようになっている。	20のLessonから成り、2つのUnitで構成されている。全体を通して状況を明確に設定し、生徒がコミュニケーションの目的や場面を意識しながら言語学習を進めることができるようにしている。	各LessonのWarm-up、Give It a Try、Model、Make Your Ownでは、ステップを踏んで学習できるようになっている。無理なく自己表現活動に積極的に取り組むことができるよう工夫されている。	二次元コードを機器で読み取り、手軽に音声を開いたり、動画を視聴したりすることができるため、学校でも家庭でも学習ができる。	自分の頭を使って考える習慣を身に付け、「自分ごと化」して発信できるように工夫されている。コミュニケーションの目的や場面を明確に意識しながら言語学習を進めることができる。
9 開隆堂	論 II 702	Amity English Logic and Expression II ○ ●	日常的な話題を通じて、基本的表現を使いこなせるように、親しみやすい内容が選定されている。同年代のキャラクターにより、生徒も興味を持って学習できる。イラストも多く、視覚的にも楽しめる。	20のLessonから成り、身近なことを発信できるようなテーマになっている。また、各課見開きで構成されている。各課の間にはAction!が配置されており、発信的な活動が行えるようになっている。	扱う言語材料は、ほとんど論理・表現Iでの既習事項である。英文も短く、語彙も易しいものを繰り返し扱っているため、無理なく学習を進め、表現活動へとつなげることができる。	教科書は、A4判という大きめの判型を採用しており、英語に苦手意識のある生徒でも抵抗感なく学習に取り組める。教科書に直接記入できるよう工夫されている。	生徒が取り組みやすい基礎・基本の習得ができ、量が工夫されている。本書の後半には、「文法のまとめ」として、例文とその言語活動が掲載されており、文法知識を定着させ、さらに発信へと結びつけることができる。
9 開隆堂	論 II 703	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION II ○	生徒が楽しんで取り組めるようなテーマ設定である。イラストや写真、図解が使用されており、視覚的にも楽しめる。段階ごとにふさわしい難易度の活動となっている。	14のLessonから成っている。どのLessonも簡単な英語に触れ、英語を理解し、そして、習った英語を使って表現する活動につながるように構成されている。各セクションが見開き2ページであり、学習しやすい。	中学校までの内容の復習から、言語材料の定着・発信まで、無理なく段階的に「書く力」「話す力」を習得できる構成になっている。表現活動にも複数のステップを設けており、表現力を伸ばすことができる。	簡単な英語を用いた扉写真の内容説明と基本的な学習事項の復習をした後で、本文対話を読ませるといった構成になっており、文法を場面の中で理解できるようにしている。	図表やイラストの内容と文法の意味を結び付けて考えさせることで、思考力を身に付けながら文法を学ぶことができる。後半には、「文法のまとめ」として例文とその言語活動が掲載されている。
15 三省堂	論 II 704	CROWN Logic and Expression II	人間・生き方、漫画・芸術、日本文化、科学、食文化、環境問題、社会問題、都市、スポーツ、教育など多様な内容を扱っており、広い視点から生徒が自分の意見や考えを出しやすいテーマ設定となっている。	10のLessonと4つのProjectで構成されている。巻末には「基本表現集」「音声スクリプト: Introducing the Topic」「語彙集(Vocabulary)」を設け、学習上の配慮がなされている。	「語」に関しては、英語コミュニケーションII程度の範囲で、表現活動に必要なと思われる語彙・連語を精選している。言語材料は、活発で多様な言語活動を展開することができるように配慮されている。	生徒の自立的な学習を支えるコーナーや付録などが配置されている。また、複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、発信能力の育成を強化している。	教科書の使い方、学ぶ目標、学ぶプロセス、学ぶポイントなどが分かりやすく提示されており、生徒が自ら学ぶ力を育成できるように配慮されている。学んだ内容の深化・発展に弾力的に取り組めるような工夫がされている。難易度はやや高い。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
15 三省堂	論 II 705	MY WAY Logic and Expression II ○	身近な話題、学校生活、 芸術、日本文化、外国文化、 スポーツ、科学技術、健康、 環境問題など多様な内容に なっている。日本を中心に、 英語圏諸国やインド等の英 語話者を登場人物にしてい る。	10 の Lesson で構成され ている。各 Lesson は2つの パートで構成され、まとめ や発展的な活動ができる よう工夫されている。ま た、Special Activity が各 Lesson に配置されている。	生徒にとって関心のある 日常的话题や社会的な話 題を自分のことに置き換え て、やり取りや発表をし たり簡潔な文章を書いたりす る練習ができるようになって いる。	Basic Skills では、 エッセイ・ライティン グから始まり、ステッ プを踏んで、最終的に はディベートに取り組 むことができるように なっている。	使用されている語は英語コミ ュニケーションII程度であり、 表現活動に必要な語彙、連語が 選択されている。複数の領域を 結びつけた統合的な言語活動が 行えるよう配慮されている。
15 三省堂	論 II 706	VISTA Logic and Expression II ○	日常生活、地域・社会、 日本の伝統文化、科学技 術、歴史や人物、国際協力 など多様な内容になっ ている。日本を中心に、英語 圏諸国やアジア等の国々 の英語話者を登場人物に している。	10 の Lesson と5つの Ac tivity Lesson で構成され ている。「話す(やり取り)」、 「話す(発表)」「書く」技 能の習得を目指し、統一的 な言語活動ができるよう 工夫されている。	各 Lesson では、日常生 活、伝統文化、自然科学な ど、生徒にとって関心のある 日常的话题や社会的 な話題を自分のことに置 き換えて、活動したり文章 を書く練習をしたりでき るよう工夫されている。	Activity Lesson で は、「ライティング」 「スピーチ」「プレゼ ンテーション」「ディ スカッション」「ディ ベート」の練習ができ るよう構成が工夫さ れている。	各 Lesson では、活動の流れ や構成等、形式が工夫されて いる。「話す(やり取り)」「話す (発表)」「書く」の3つの領域 の活動についても、論理・表現 Iでの学習を踏まえながら、より 発展的で実践的な場面が設 定されている。
50 大修館	論 II 707	Genius English Logic and Expression II ○	テーマや話題は日常的、 社会的な話題となっている。 トピックは、高校生に 身近なものから社会的・国 際的なものまで、豊富に用 意されている。難易度はや や高い。	5つのパートから成り、 20 の Unit で構成されて いる。トピックについて自分 の考えや意見を表現しや すいよう、そのトピックを 扱った文章や表現のため のヒントが豊富に用意さ れている。	生徒が無理なく活動に 取り組めるよう、活動のス テップを細かく分けてい る。また、別の Unit で学 んだことを思い起こすこ とができるよう、参照先を 示すなどの工夫がなされ ている。	Unit 内に記載され ているQRコードから、 音声やプレゼンテー ション練習用スライ ドを利用でき、主体 的・自立的な学習が可 能になるよう工夫さ れている。	各パートでの学びを進める ことにより、英語で書いたり話 したりする力が段階的に身に 付くよう構成されている。Unit 以外の教材・資料等も豊富に掲 載されている。
61 啓林館	論 II 708	Vision Quest English Logic and Expression II Ace ○	レッスンごとに Topic In troduction で、日常的な話 題から社会的な話題を与 え、幅広い知識と教養が身 に付くよう配慮されてい る。巻末には単語やフレー ズが掲載されている。難易 度はやや高い。	12 の Lesson で構成され ている。Lesson の間には、 Build Up が配置されてい る。巻末には、6つの Acti vity が配置されており、発 信活動に必要な学習が段階 的に行えるよう配慮されて いる。	学んだ語句・表現・文法 事項を活用して、情報や考 えを論理的に発信する機会 が多く設けられている。段 階を踏んで、自分の考えを 発信できるよう配慮されて いる。	レイアウトを工夫し 写真を厳選して、視覚 的にも理解しやすいよ う工夫されている。巻 末の Activity では、発 展的な発信活動をして 思考力・判断力・表現 力を活用できる。	即興で行う活動と共に、図や 表を自分なりに分析して書か せたり話し合ったりする機会 があり、「聞くこと・読むこと」と 「話すこと・書くこと」が つながる工夫がなされている。また、 視覚的情報を分析・判断できる ようになっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	論 II 709	Vision Quest English Logic and Expression II Hope ○	題材は日常的なものから社会問題に至るまで、学習者の興味を引くものが用意されている。図や表を分析して書いたり話したりする複合的な活動があり、4技能のつながりが工夫されている。	12のLessonで構成されており、Build UpやActivityといった言語活動が準備されている。情報や意見を論理的に考えながらアウトプット活動ができるような構成となっている。	各レッスンにモデルとなる文や語句が提示されている。Activityでは、複数の技能を組み合わせる総合的な言語活動を行う上での工夫が凝らされている。	各レッスンにはその段階における達成目標があり、ライティングから要約、プレゼンテーションやディベートに至るまで、段階的に学習できる活動が用意されている。	各レッスンともに文化や環境、社会に関する身近なテーマを基にした言語材料が準備されており、学んだ文法や表現を用いて論理的に表現する活動を有機的に行えるような構成となっている。
104 数研	論 II 710	EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced ○	学習者にとって身近なテーマを題材にしている。問題演習等の指示は英語で行われており、英語が得意な学習者向けである。幅広い言語活動に積極的に取り組ませるための活動が準備されている。	大きく3つのパートがあり、合計15のセクションで構成されている。パートごとに文法や表現を学びつつ、セクションが進むごとに言語活動の目標が引き上げられるような構成となっている。	レッスンごとに、目標とする言語活動を行うためのモデルとなる会話文やパラグラフが用意されている。Taskを用いてそれらを整理しつつ表現を学び、GoalやTRYで自己表現ができるようになっている。	CAN-DO Self-reviewにおいて自己評価することで、学習の到達段階を学習者が確認しやすくなっている。Extra Activityでは、より発展的な活動が可能である。	すべてのレッスンで4技能をバランスよく使いながら学習を深めることが可能な構成となっている。また、写真やウェブサイトなど、現実的な形式の素材があることで、多様な場面における言語表現に触れることが可能である。
104 数研	論 II 711	EARTHRISE English Logic and Expression II Standard ○	題材となるテーマは多様であり、身に付けるべき知識や教養について関連のあるものが選定されている。論理的に話したり伝えたりすることを目標とし、主体的に活動に取り組める工夫が凝らされている。	大きく3つのパートがあり、それぞれ学習事項が分かれている。文法や表現から始まり、機能表現、パラグラフ構成など、発信するための英語表現を段階的に学ぶことが可能である。	各レッスンに目標となる言語活動がある。その達成に必要な英語表現等を学ぶための会話文や資料などが準備されている。Taskを用いて情報を整理し、表現を身に付けながら発信へと繋げることができる。	Goalの活動では、自分の意見を発表するだけでなく、その内容について質疑応答を行うなど、活動を広げるための配慮がなされている。	各レッスンにおいて、生徒が主体的に表現活動を行えるような構成となっている。会話文や提示されている発表例の英文には、読みやすく使いやすい表現が多く使われている。表現の習得と練習、発信活動をバランスよく行うことができる。
104 数研	論 II 712	BIG DIPPER English Logic and Expression II ○	学習者が親しみやすい題材を扱っており、4技能を総合的に関連づける演習が用意されている。学習者間のペアワーク等を促す言語活動が豊富に準備されており、主体的に授業に参加することが可能である。	パートごとに文法、機能シラバス、プレゼンテーションなどを段階的に学ぶことができる。英文のみでなく、図表などの読み取りを含めた思考を行うことが可能な構成となっている。	見開き2ページが1レッスンとなっており、テンポよく学習しながら幅広い言語表現を身に付けることができる。Express Yourself!では、やり取りを通じて4技能を総合的に育成することができる。	各レッスンでターゲットとする文法やモデル文のみならず、例文も複数準備されている。各ページにはリスニング用のQRコードもあり、主体的な学びの補助となる。	学習者の生活に身近な言語材料や場面が準備されており、英語でのやり取りが行いやすい工夫がなされている。モデル文の英語の分量や程度も適切であり、多様な学習段階の生徒に対して配慮がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
177 増進堂	論 II 713	MAINSTREAM English Logic and Expression II	テーマは日常的なものから、ディベート的なものまで、バランスよく配置されている。モデル文を基に活動を行う構成となっており、ある程度英語を得意とする学習者に適している。	各レッスンとも4技能が有機的につながるように構成されている。スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートを段階的に学習できるような配置となっている。	様々な話題について発信するための語彙や表現を使いながら定着させられる。コミュニケーションが必要な状況設定により、活動へのモチベーションが高まるよう工夫されている。	自分自身の意見を効果的に表現し、相手に伝えることができるとともに、多様な視覚資料を用いたプレゼンテーションが準備されている。	多様な題材を基に、生徒が自分の意見を発信するための活動が盛り込まれている。英語としての表現力を養うだけではなく、グループ活動やディベートのポイントなど、協働的な学習の際に求められる力を磨くための工夫がなされている。
212 桐原	論 II 714	FACTBOOK English Logic and Expression II	現代における諸問題を数多く題材として採用している。題材に応じた特定の状況設定を行うことで、英語が得意な学習者が目的意識を持ってタスクに取り組むことができるように構成されている。	テーマごとに5つのパートがあり、各パートが2部の構成となっている。奇数ユニットと偶数ユニットで活動に変化があり、多様な言語活動に継続的に触れることができるようになっている。	パートごとに順番が異なるが、やり取りと発表がセットになった活動が用意されている。一方的な発信活動ではなく、質疑応答を含むコミュニケーション活動となるよう工夫されている。	焦点を当てた文法や表現を用いるための場面設定をすることで、その言語材料を活用するイメージが沸きやすいタスク先行型の構成となっている。	身近な題材から SDGs に関連するような話題までが選定されており、知識や教養を深めることができる。タスクがメインではあるが、文法事項の復習も随所であり、学習者は偏らずに4技能を総合的に伸ばすことができるものとなっている。
231 いわずな	論 II 715	Harmony English Logic and Expression II	学習者にとって身近で幅広いテーマを扱っており、豊富なイラストや漫画形式のモデル会話で、自然な表現を学ぶことができる。文法事項についても説明があり、基本を確認しながら学ぶことができる。	文法事項を含むモデル会話を用いながら Task に取り組み、自己発信活動につながるように構成されている。学習上の目標も分かりやすく表示されており、目的意識を持って学習を進めることができる。	タスクには例文やヒントが表示されており、多様な学習段階にある学習者に配慮した構成となっている。各課末では、アクティブラーニングにより、主体的・対話的に学習に取り組むことができる。	タスクの実施を目標としつつ、語彙力や文法力等を育てるためのコーナーも準備されており、4技能をバランスよく、有機的に組み合わせることで伸ばすことができる。	マンガによるモデル会話は視覚的に状況が理解しやすく、文法事項についても分かりやすく説明されているため、スムーズに学習を進めることができる。そこで触れた言語材料をアウトプット活動につなげる工夫がされている。
231 いわずな	論 II 716	be English Logic and Expression II Clear	学習者にとって親しみやすい題材を基にしたモデル文が採用されている。日本語による説明も豊富であり、多様な学習段階にある学習者に配慮した紙面構成となっている。	モデル文の後に文法や言語活動にとって大切な情報が詳しく記述しており、スムーズに導入できるよう工夫されている。学習事項の定着から発展まで、段階的な学びが可能な構成となっている。	ターゲットになっている文法事項や表現を、練習問題を通じて定着させ、アウトプット活動まで有機的につながられるような流れになっている。例文や説明も豊富に準備されている。	導入、定着、発展へのステップがしっかりと行えるよう、タスクの分量や順序に工夫がなされており、学習者の意欲や主体性を保ちやすいものとなっている。	レッスンごとに設定された学習ポイントを徐々に積み上げながら定着させ、発展的なやり取りへとつなげることで、4技能をバランスよく伸ばすことができる。例文や問題を通して、論理的な主張をするための表現力を養うことができる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
231 いわずな	論 II 717	be English Logic and Expression II Smart ○	多様なテーマを通して、幅広い知識と教養、豊かな表現力を身に付けることができるように工夫されている。例文は英語のみであり、英語が得意な学習者に適したものとなっている。	例文による導入と説明があり、段階的に発信活動に移ることで、効率的な学習が可能である。例文やモデルも多く提示されており、4技能をバランスよく使うことができるような構成となっている。	やり取りや発表などのタスクが多く配置されており、Active Learning では全ての指示が英語で書かれるなど、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるための工夫がなされている。	テーマごとに様々なタスクが準備されており、4技能を有機的につなげながら、場面に応じた適切なやり取りをするために必要な力を養うことができる。	外国語の文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うための工夫がなされている。情報や考えなどをグループやクラスメイトと共有することで、主体的に学習する態度を育むことができる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	◎ 論 III 701	NEW FAVORITE English Logic and Expression III ○	海外からの留学生を交えた高校生の学校生活の場面を通して、コミュニケーション能力を身に付けられるようになっている。様々な話題について、技能ごとに学習できるよう工夫がなされている。	10のLessonで構成されている。活用と確認のためのパートでは、英語で表現する際の注意事項などを、各領域別に事例を交えながら示し、実際に活動を行うパートにつながるよう工夫されている。	全てのLessonにおいて、まず英語での発信に挑戦するコーナー、Give It a Try または Brainstorming を設けることで、生徒の発信への関心・意欲を喚起できるよう配慮されている。	学校でも家庭でも音声や動画を活用した学習ができるよう、二次元コードが付いている。また、音声や動画にURLからもアクセスできるようになっている。	「やり取り」「発表」「書くこと」の3領域のバランスに配慮されている。様々な話題について技能ごとに学習することで、発信力をより強化できるようにしている。生徒がより実践的な表現ができるよう工夫されている。
9 開隆堂	◎ 論 III 702	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION III ○	休日の過ごし方など日常的な話題から、環境に配慮した旅行の在り方など社会的な話題まで取り上げられている。色鮮やかで興味を引く扉写真や、魅力的なキャラクターが登場する。	PART 1 と PART 2 の2部構成となっている。PART 1 ではコミュニケーション技能の習得、PART 2 では論理的な表現方法の習得ができるよう構成されている。	学習内容の復習を兼ねた導入で始まり、どの生徒でも無理なく表現力を育成し習得できるよう工夫されている。基本例文と解説(Focus)を活用して言語活動ができるよう配慮されている。	Part 1、Part 2 ともに内容に関する写真を載せているため、導入をスムーズに行うことができる。対話や例文を二次元コードの読み取り先で視聴することができる。	全課の言語活動において、ペアワークやグループワークを通して、互いに学び合い、高め合う活動が行えるように配慮されている。グループやペアで行う活動を多く設定し、互いの意見を尊重し合う態度を養うことができる。
15 三省堂	◎ 論 III 703	CROWN Logic and Expression III ○	テーマは、言語、社会問題、科学、芸術、教育、環境問題、人間としての生き方など多様な内容である。テーマの設定や登場人物は、主に英米を中心とした英語圏諸国の英語話者である。	8つのLessonで構成されている。2つのLessonの後にColumnが配置されている。巻末に「実践ガイド」「基本例文集」「音声スクリプト」「手紙やEメールに使われる表現」が設けられている。	言語材料は、活発で多様な言語活動を展開することができるように配慮されている。「語」では、英語コミュニケーションⅢ程度の範囲で表現活動に必要と思われる語彙・連語が取り上げられている。	生徒の自律的な学習を支えるコーナーや付録などが配置されている。主な登場人物の配置及び活動においては、男女・出身地域の偏りがないように配慮されている。	各Lessonでは、生徒にとって関心のある日常的な話題や社会的な話題について、自分のことに置き換えて発表したり文章を書いたりする練習ができるよう、工夫されている。「話す」「書く」技能を中心としている。
15 三省堂	◎ 論 III 704	MY WAY Logic and Expression III ○	テーマは、身近な話題、芸術、科学技術、健康、環境問題など多様な内容である。テーマの設定や登場人物は、主に英米を中心とした英語圏諸国やインド等の国々の英語話者である。	Unit 1 の LESSON 1～10 と Special Activity、Unit 2 の Situation 1～10 で構成されている。「話す[やり取り]」「話す[発表]」「書く」技能の言語活動が統合的に行われるように配慮されている。	知識や技能を確実に習得し、それらを目的や場面、状況に応じて活用できる力を、繰り返し段階的に育成できる教科書構成になっている。授業でやるべきことが明確に示されている。	教科書の使い方、学ぶ目標、プロセス、ポイントなどが生徒に分かりやすく提示されていて、学ぶ意欲を高めながら学習を進めることができる。	生徒の学びに向かう力を引き出す多様な教材が収録されている。3領域別に設定された目標の実現に向けて活動ができる。思考力・判断力・表現力等の育成に資する工夫が随所に施され、主体的・対話的で深い学びが可能である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
50 大修館	◎ 論 III 705	Genius English Logic and Expression III ○	人工知能や地球環境など、現代社会において重要なトピックを扱っている。複数の資料を読み取り、様々な観点から社会を見つめる洞察力を養う練習ができる。やり取りをする際のヒントも十分である。	大きく3つのパートに分かれており、「順序立てて説明」「焦点化」「意見と事実の区別」にそれぞれフォーカスした構成になっている。段階を追った活動で、4技能5領域の力を伸ばすことができる。	各ユニットで、書くこと・やり取り・発表に焦点が当ててあり、Figure It Out や Talk in Pairs で内容への理解を深めることができる。その際、使うべき語彙もヒントとして提示してある。	ただやり取りや発表だけを行うわけではなく、ある程度まとまった文章や図表を読み取る活動も並行して行うことができるような工夫がなされている。	各ユニットとも、4技能5領域の力を伸ばしながら学習を進めることができるような構成となっており、文法学習や読解に偏ることなく、学習者が自ら考えを発信するための様々な活動が盛り込まれている。
61 啓林館	◎ 論 III 706	Vision Quest English Logic and Expression III ○	既習の文法事項や語彙に基づくレベルのメール、新聞、雑誌、講義やニュースなど様々なメディアを用いた資料を分析し、内容把握と要点を理解する力を養いつつ、発信活動につなげることができる。	読み取った内容を確認し、アウトプットにつなげていく活動が準備されている。やり取りを通して、自分の意見を構成するための要点をつかむことができるよう工夫されている。	奇数レッスンはリーディングでの導入、偶数レッスンはリスニングでの導入という構成になっている。2レッスンごとに発展的・実践的な発信活動が準備されており、大きなアウトプット活動が行える。	各レッスンのライティング活動で、考えを整理しながら深め、2レッスンごとの Activate で、スピーチやディベート、ディスカッションにつなげることができる。	毎レッスンで、スピーキング中心の活動に偏ることなく、自分の意見を書く活動が盛り込まれている。それらの内容をベースにして、発展的なやり取りに移行する構成となっているため、学習に取り組みやすい。
104 数研	◎ 論 III 707	EARTHRISE English Logic and Expression III Advanced ○	日常的な話題・社会的な話題について、発表・やり取り・書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばすことができる。英語で主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことを目標としている。	メールを書いたり、意見を述べたり、申込書を作ったりとやや発展的な言語活動をベースにした配列となっている。Hintsの掲載はやや少なめであり、習熟度の高い学習者を中心に据えた構成となっている。	実生活に即したバラエティーに富んだ内容を扱っている。多様な観点からの考察が可能となるよう、学習者間の相互交流を意識した作りになっている。主体的・自律的に学習が行える工夫がなされている。	スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション・ディベートといった高度な言語活動について、解説や分かりやすい例が提示されており、生徒の理解を助けている。	学習者が多様な知識と教養を身に付けながら、英語力をバランスよく伸ばすことができるような構成になっている。Further Activitiesでは、本課と関連したトピックについて、素材の内容理解と自己表現活動が行える。
104 数研	◎ 論 III 708	EARTHRISE English Logic and Expression III Standard ○	学習者に親しみやすく、生きる力を育成する内容豊かなトピックを採用している。既習内容との連携を考慮し、重要表現を定着させながら、論理的な英語表現力を伸ばすことを目的としている。	2パートの構成を基本としており、Part 1では機能表現の復習をし、Part 2ではパラグラフ展開の学習を行うようになっている。復習をしながら学習を進めることができ、幅広い学習者に対応している。	Hintsが全体的に多めに掲載してあり、語彙がやや少ない学習者であってもアウトプット活動がしやすいよう配慮してある。モデルとなる会話文やパラグラフなどの支援についても豊富である。	様々な場面や状況設定により、多様な観点からや立場からの考え方を引き出す工夫がなされている。学習者の自律的な授業参加を促すための配慮がなされている。	アウトプット活動の育成を目的としながら、読む・聞くといった受容的な2技能と有機的に関連させる演習が準備されている。学習者が幅広い言語活動を行うことができ、積極的に授業に参加できるよう配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
177 増進堂	㊦ 論Ⅲ 709	MAINSTREAM English Logic and Expression III ○	日常的な話題から SDGs に関するものまで、豊富な話題が準備されている。英文は図やグラフなど視覚的な情報を含むものが多い。実生活に即した内容で、比較的読みやすい表現で構成されている。	Review、定着レッスン、実践レッスンの3ステップで発信力を高められる。モデル文やガイドラインを使いながら言語活動を行うことができるように工夫されている。	意見や考え方を発信する力の養成に注力している。活動の素材となる資料が豊富に準備されており、気が付いたことを共有したり、自分で調べたりすることで、関心が高まるようになっている。	導入から活動までの流れが明確であり、どこに向かって学習を進めているかということが分かりやすい。原稿作成の助けとなるアウトラインも掲載している。	論理・表現Ⅰ、Ⅱで学習した内容を効果的に復習し、その知識を活用しながら言語活動を行うことができるような構成となっている。比較的読みやすいパッセージや原稿のアウトラインにより、無理なく言語活動を行うことができる。
212 桐原	㊦ 論Ⅲ 710	FACTBOOK English Logic and Expression III ○	個人的な話題だけでなく、個人と社会のつながりについて考えるための題材が選定されている。モデルが豊富に設けてあり、無理なく言語活動を行うことができるよう配慮がなされている。	Main UnitとSkillsの2パート構成である。Main Unit で学習した内容に基づいて、Skills でさらに理解を深めることができる構成になっている。4技能を全て使った統合的な言語活動が設けられている。	学習の目的が明確に示してあり、トピックへの関心を高めながら学習を進めることができる工夫がなされている。ペアやグループで行う言語活動を基盤とした学習活動が豊富に用意されている。	ペアでやり取りをする際に役立つ表現集や、言語活動を行った際に分析的に評価するためのルーブリックが巻末に用意されている。	既習事項を基に、トピックに関する内容を自分の言葉で伝えたりやり取りしたりするための工夫がなされている。4技能を総合的に高めるための活動が用意されており、意欲的に言語活動を行うことができる。
231 いわずな	㊦ 論Ⅲ 711	Harmony English Logic and Expression III ○	既習事項の定着を図りつつ、英語で表現するための語彙力・文法力・慣用表現力を高めるための構成となっている。多様なタスクを行うことで、アウトプット活動の技能を鍛えることができる。	各レッスンが導入・活動・発展の3ステップで構成されている。レッスンごとの学習到達目標が提示してあることで、学習者は英語に対する意欲と主体性を持って学習を進めることができる。	題材や登場人物について多様性に配慮してあり、日常生活から国際協力に至るまで様々な分野のものが用意されている。豊富なデータや図表も提示されており、意見交換につなげることができる。	学習目標がレッスンごと、ゾーンごとに提示してある。適切な分量のタスクを学びやすい順番で進めていくことで、主体的に学習を進めていくことができる。	様々な話題の会話をベースにしなが、基礎力を養い、アウトプット活動に至るまで段階的に英語力を高める工夫がなされている。各レッスンの活動に活用できる語句がまとめてあり、効率的に学習を進めることができる。
231 いわずな	㊦ 論Ⅲ 712	be English Logic and Expression III Clear	身近なテーマから環境問題・言語や異文化まで幅広いトピックが用意されている。各レッスンのテーマに関連した複数の資料を活用しながら、情報や考えを伝えるためのタスクが準備されている。	英語表現に必要な基礎力を育てつつ、アウトプットの技能を鍛えることができる構成となっている。現象を分析し因果関係を判断する力や、論理的思考力を育てることができる。	導入、活動、発展の3ステップにより、段階的に発信活動に向けた学習を進めることができる。論理構成や展開を工夫しながら詳しく話したり、文章を書いたりすることができる力を養成できる。	ゾーンごとにプレゼンテーションやディベートが設けてあり、そのゾーンで学んだことをベースにして活動ができるように工夫がなされている。	英語による授業で活用できるよう、各レッスンの中に様々なコーナーが設けてあり、要素ごとに解説や例が提示してある。タスクの目的や場面に応じて活用できるように設計してあり、無理なく学習を進めることができる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
231 いわずな	◎ 論Ⅲ 713	be English Logic and ExpressionⅢ Smart ○	文法の基礎を確認しながら、資料を読んで理解し自己発信するという発展的な学習を基本としている。情報を整理しながら、聞き手や読み手を説得するに足る力を養成することに主眼を置いている。	学習目標をゾーンやレッスンごとに提示し、学びやすい順序でタスクが配置してある。3ステップの構成で、効果的に文法事項を復習しつつ、発信活動につなげることができるような工夫がされている。	Active Learning のコーナーでは、様々な形式の自由英作文などに対応するトピックが準備されており、ステップを踏みながらプレゼンテーションやスピーチ、ディベートにつなげることができる。	学習者に英語で表現する意欲と主体性を持たせるための目標提示がなされている。相互評価の場も設けてあり、主体的に英語学習を進めることができる。	英語教育を通して、確かな学力や国際感覚を養うことができるようなレベルと構成である。インプットやアウトプットの内容もやや発展的なものが用意されており、同社の「Clear」との差別化を図っている。